# 消防年報

第 20 号 令和 6 年版



加賀市消防本部 令和7年刊行

# 一 は し が き 一

この消防年報は、加賀市の消防現勢及び消防業務に関する事項を収録し、消防事情を紹介するために編集したものです。

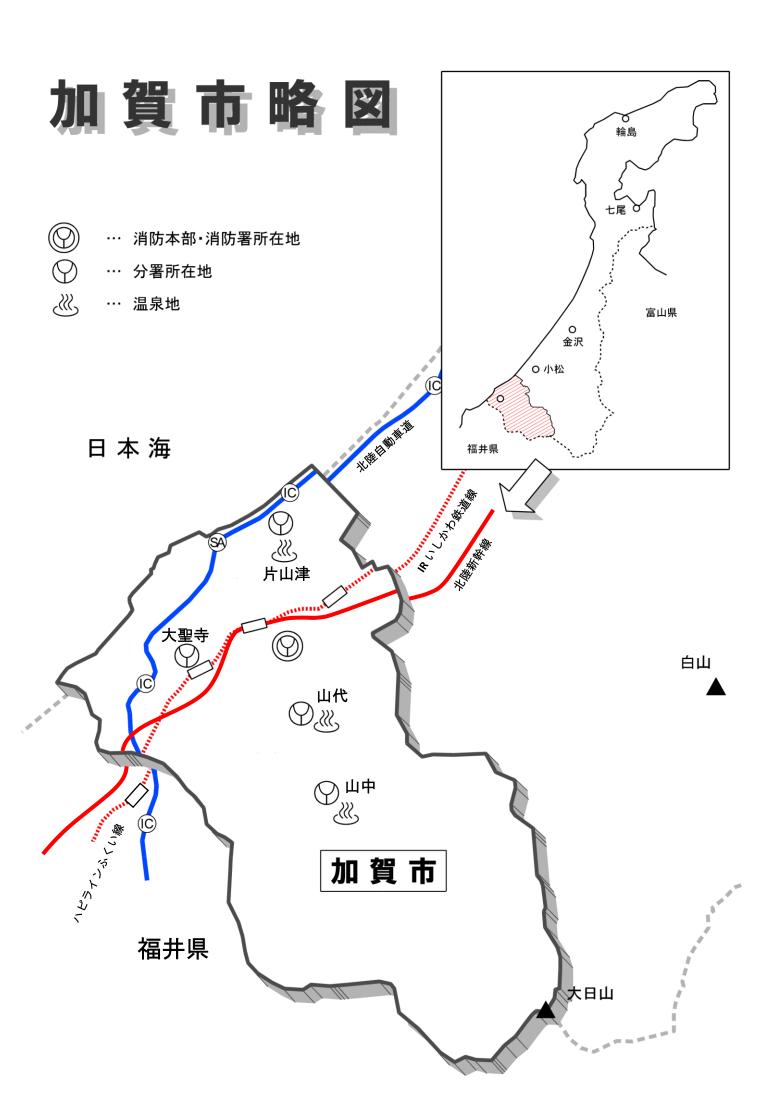
内容は、令和6年中(度)をもって作成されております。

なお、それによらないものについては、それぞれに記載した年月日現在により 作成したものです。

本書がいささかでもお役に立つことができれば幸いに存じます。

令和7年10月

加賀市消防本部



加賀市	万の概要	····· 1	(12) 幼年・子ども消防クラブの現況
消防の	)配置	3	ア 幼年消防クラブの現況
加賀市	<b>5消防のあゆみ</b>	···· 4	イ 子ども消防クラブの現況
			ウ 年間行事
	I 総務		エ 主な表彰等
1 消	当防組織		オ 主な寄贈等
(1)	機構	9	
(2)	消防本部事務分掌		2 火災
(3)	消防署事務分掌	····· 11	(1) 火災概要
			(2) 前年との火災概要比較
2 崩	<b></b>		(3)-1 令和5年中の出火原因
(1)	職員配置状況	···· 12	(3)-2 令和6年中の出火原因
(2)	勤続年数状況	····· 12	(4) 過去5年間の火災比較
(3)	年齢別職員数	13	(5)-1 火災一覧
(4)	教育・訓練等派遣状況		(5)-2 火災原因一覧
(5)	免許資格等取得状況		(6) 月別火災状況
			(7) 月/時間別火災件数
3 7	予算		(8) 曜日/月別火災件数
(1)	令和7年度消防費当初予算比較表	15	(9) 用途別火災状況
(2)	令和7年度消防費当初予算額		(10) 出火原因別火災状況
(3)	消防費の市民負担状況		(11) 分団別火災状況
(4)	一般会計と消防費の比較	····· 17	(12) 過去5年間の分団別火災状況4
			(13) 消防隊火災出動状況
4	肖防力		(13) 消防隊火災出動状況 (14) 過去10年間の火災件数 (14) 過去10年間の火災件数 (14) 過去10年間の火災件数 (14) 過去10年間の火災件数 (14) 過去10年間の火災件数 (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15) (15)
(1)	装備の配置	18	(15) 過去10年間の火災損害額
(2)	単位比較表		(16) 昭和33年以降の主な火災
(3)	消防応援協定等締結状況	····· 20	(焼損床面積1,000㎡以上) ··············
			3 救急
	Ⅱ 消 防		(1) 救急概要
1 寸	予防		(2) 前年との救急概要比較
(1)	火災予防査察及び消防用設備等		(3) 事故種別搬送人員
	設置検査月別実施状況	21	ア 年齢別
(2)	防火管理者を必要とする防火対象物	22	イ 管内管外別
(3)	月別消防用設備等着工届出状況	····· 23	ウ 傷病程度別
(4)	月別消防用設備等設置届出状況	23	エ 発生場所別
(5)	中高層建築物実態	····· 24	才 医療機関収容所要時間別
(6)	建築同意事務処理件数		カ 転送回数別
ア	· 用途別	···· 25	(4) 医療機関別搬送人員
イ	工事別	····· 26	(5) 事故種別出動件数
(7)	過去5年間の建築確認		ア 月・曜日・時間別 5
	同意等事務処理件数	···· 26	イ 現場到着所要時間別
(8)	危険物倍数別、類別状況	···· 27	ウ 北陸自動車道
	(完成検査済証交付施設)		工 理由別不搬送件数
(9)	危険物事務処理件数	···· 28	(6) 方面別出動状況
(10)	消防本部への5か年度の諸届出件数	··· 28	(7) 1日あたりの出動件数
(11)	女性防火クラブの現況		(8) 救急隊員の行った応急処置件数 5
ア		····· 29	(9) ドクターヘリ要請状況
イ	年間行事	30	(10) ドクターカー要請状況
ゥ	・ 主な表彰等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	30	(11) 救急支援出動狀況 (PA連携) ····································

(12)	救急出動等の5年間比			IV 消防団	
ア	年齢別搬送人員	58	(1)	消防団組織一覧表	
イ	出動状況	59	(2)	年齡別消防団員数	····· 82
ウ	救急講習実施状況	59	(3)	在職年数別消防団員数	82
(13)	過去10年間の救急出動状況	60	(4)	報酬等	
(14)	過去10年間の救急出動種別	61	(5)	退職団員在職年数	
			(6)	退職報償金支給状況	83
4 求	女助		(7)	分団車庫一覧表	······ 84
(1)	救助概要 ************************************	63	(8)	消防ポンプ車保有状況	
(2)	事故種別出動件数	64	(9)	消防団出動状況	85
(3)	発生場所別出動件数	65			
(4)	月別出動件数	66		参考	
(5)	曜日・時間別出動件数	67	旧加賀	買市消防と旧山中町消防の沿革	
(6)	救助活動人員			賀市消防のあゆみ	
(7)	過去5年間の救助出動状況	68	旧加	賀市の歴代消防長・団長	93
			旧山	中町消防のあゆみ	94
	Ⅲ 装備施設		旧山	中町の歴代消防長・団長	97
1 装	<b>装備</b>				
(1)	消防自動車保有状況	69			
(2)	地域自衛消防隊				
	小型動力ポンプ保有状況	70			
2 才	〈利				
(1)	地区別消防水利状況一覧表	73			
(2)	基準水利状況一覧表	74			
3 追	通信・気象				
高機	能消防指令システム系統図	75			
無線	通信系統図	76			
(1)	通信施設概要	77			
(2)	党知別通報受信状況	78			
(3)	119番月別通報受信状況				
(4)	令和6年月別気象通報発令状況	79			
(5)	令和6年月別気象状況	79			

#### 加賀市の概要

#### <新しい加賀市の発足>

平成17年10月1日に旧加賀市と旧山中町が合併し、新しい加賀市として発 足しました。

新加賀市は、石川県の最南端に位置し、西には荒波寄せる日本海と美しい緑の松並み木が織りなす海岸線は、越前加賀海岸国定公園に指定されています。また、東には霊峰白山を仰ぎ、南には大日山をはじめとする自然豊かな山々が連なっています。

その大日山に源を発する大聖寺川と動橋川の流域に開け、山間部や丘陵部、平野部、海岸部といった源流から河口にかけて、美しい渓谷や湧き出る温泉、潟、湿地、砂浜などの変化に富んだ自然が凝縮されています。

これら豊かな自然を背景に、城下町や温泉街、港町、農山村集落などが立地しており、風土色豊かな生活のもと、偉大な先人達は多様な文化を築いてきました。 山中温泉、山代温泉、片山津温泉をはじめ、古九谷や北前船、山中漆器など、 全国に誇る地域の宝が今も脈々と受け継がれています。

#### <加賀市のシンボル・位置・面積>



加賀市の頭文字「K」を基調に、お湯が湧き上がる姿をイメージし、未来に向けて飛躍する都市を表現したものです。3つの図形で構成し、左から広大な日本海、緑豊かな大地、そして温泉を表し、市民が互いに思いやり、支えあえるようにとの願いが込められています。

#### 加賀市の市章

[所在地] 石川県加賀市大聖寺南町二41番地(市役所) 東経136度18分54秒 北緯36度18分10秒

[面 積] 305.87k㎡

東西間22.8km南北間27.5km周囲98.5km海岸線16.5km

# <加賀市の人口>

年次	#####		備考		
十 次	世帯数	総数	男	女	加 石
令和7年4月1日	28, 801	61, 279	29, 242	32, 037	加賀市HP

# <消防本部・署の所在地及び施設詳細>

	所 在 地	TEL • FAX (0761)	種 別	構造	面積(m²)	建築年月	
加賀市消防本部	〒922−0422	72-0119	庁 舎	RC 3 階建	2, 660. 0	昭和 55 年 9 月	
加賀市消防署	加賀市弓波町 257	73-0382	訓練棟	S 5 階建	125. 0	哈和 55 平 9 万	
大聖寺分署	〒922−0811	73-0119	庁 舎	市役所別館併設	342. 1	平成2年9月	
八宝寸刀有	加賀市大聖寺南町ニ 41	73-1340	八 古	印仅例別時所以	042. 1	一十八八十 9月	
片山津分署	〒922−0404	74-0119	庁 舎	RC 2 階建	372. 3	昭和 53 年 5 月	
7 四年万名	加賀市源平町 51	74-1135	八 古	№ 2 陌建		哈和 00 十 0 月	
山代分署	〒922−0243	77-0119	庁 舎	RC 2 階建	439. 5	昭和 49 年 3 月	
四八刀有	加賀市山代温泉北部1丁目94	76-1159	機械室	CB 平屋建	16.0	昭和 49 年 3 月	
山山八里	〒922−0112	78-0119	庁 舎	RC 3 階建	1, 168. 0	昭和58年2月	
山中分署	加賀市山中温泉西桂木町ヌ 17-2	78-2012	訓練塔	S 造(2 棟)	75. 0	平成 8年 3月	

# <歴代消防長>

··								
歴 代	氏 名	就任年月日	退任年月日	備考				
初 代	松村 勇一	平成 17 年 10 月 1 日	平成 20 年 9 月 30 日					
二代	末 一夫	平成 20 年 10 月 1 日	平成 23 年 3 月 31 日					
三 代	嶽野 賢一	平成 23 年 4 月 1 日	平成 24 年 3 月 31 日					
四代	山下 秀男	平成 24 年 4 月 1 日	平成 27 年 3 月 31 日					
五 代	西谷外喜男	平成 27 年 4 月 1 日	平成 29 年 3 月 31 日					
六 代	山根 真一	平成 29 年 4 月 1 日	平成 31 年 3 月 31 日					
七代	苗代修	平成 31 年 4 月 1 日	令和2年3月31日					
八 代	市村 公一	令和2年4月1日	令和6年3月31日					
九代	大和 克幸	令和6年4月1日	現在					

# <歴代消防団長>

歴 代	氏 名	就任年月日	退任年月日	備考
初 代	川下 勉	平成 17 年 10 月 1 日	平成 23 年 3 月 31 日	
二代	山下 勇	平成 23 年 4 月 1 日	平成 23 年 12 月 1 日	
三 代	山下 敏雄	平成 23 年 12 月 2 日	平成 27 年 3 月 31 日	
四代	日根 悟司	平成 27 年 4 月 1 日	令和5年3月31日	
五代	木田 充則	令和5年4月1日	現在	

# 消防の配置

凡 例 消防本部•消防署  $\bigcirc$ 消防分署 消防団本部 消防分団 为山津IC 湖北分団 是御前SA 片山津分署 小松市 橋立分団 片山津温泉 片山津分団 第2方面 分校分団 作見分団 大聖寺第1分団 大聖寺第3分団 南郷分団"。山川 消防本部・消防署 消防団本部 | 勅使分団 大聖寺第2分団 塩屋分 加賀IC 第3方面 山代分署 △ 巡 山代温泉 第1方面 三谷分団 山代第1分団 東谷口分団 北陸自動車道 山代第2分団 山中第4分団 山中第3分団 福井県 山中温泉 山中第2分団 山中第1分団 第4方面

# 加賀市消防のあゆみ

元禄9年(1696)大聖寺藩では、幕命により江戸において定火消を設け、幕府の重要建造物の守りを命じられたのが、大聖寺藩消防の始まりである。

この3年前の元禄6年7月17日に大火が発生し、城下を焼き尽くし、藩邸も一棟残らず焼失したものであるが、この中に2間×3間の「火消道具置処」と言う独立した建物も含まれており、専従の火消役人が存在していたかは定かではないが、火消しに従事していたことは確かである。

また、元禄9年よりそう遅くない時代に起こったと思われるが、幕政を見習い大聖寺藩内村々に対して駆付人足制度を設けた。城下火災のときは、藩の重要建物である実性院・敷地天神宮・那谷寺や福田の塩蔵、永町・瀬越・山中・串の米蔵、そして、当然のことだが火元詰などの火消人足を命じ、重役級の火消役人の指揮により消防に当っていた。

享保3年(1718)7月、大聖寺藩火消役に大井市正が定火消役を任ぜられると始めて記録に登場する。始めは20名から30名を一組とし数組があったが、文政9年(1827)頃には一組40名前後で幾組も組織されていた。

当然ながら町火消が存在していたことは確かであるが、何時頃組織され幾組あったかは明らかではなく、大聖寺藩では、城下において火災が発生したならば、「定火消・町火消・火消人足」がともに消防に当たっていたこの制度も明治維新とともに廃止され消滅したようだ。しかし、町火消や火消人足制度が廃止されたからといって、対岸の火事と放っておくわけにいかず大聖寺町では「大聖寺町鳶」、動橋村では「動橋火消組」が組織された。また、山中村では慶応元年(1865)村火消しが起こったとあり、絶つこと無く継承された村もあった。

このように大半の村では藩政時代名残の火消制度が廃止されたが、明治22年4月、消防組の設置義務を課した消防組規則が公布されると郡内の大半の村や集落では私設ではあるが消防組が組織されていった。町村制が施行され江沼郡1町134村が1町24村に統合した年であった。

その5年後の明治27年5月、山代村に郡内では最初の公設消防組が創設され、これを皮切りに 町や村々の消防組は私設から公設へと改組されていったが、昭和14年の戦時下における警防団令 の施行により、郡内すべての消防組は解散し警防団に改編された。大聖寺町警防団ではこれを機に 常備部を設置し、県下では金沢市、小松市、七尾市に次ぐ四番目の常備部設置であった。

この警防団も昭和22年4月、消防団令の制定公布により廃止され郡内すべての警防団は組織変更され改称して消防団が発足した。

その翌年3月、消防組織法が施行され明治以来の消防組、戦時下の警防団、戦後の消防団と変遷を経た消防は、明治27年から50余年間にわたる警察行政管理下から分離独立し自治体消防としてスタートした。

同法の施行により各自治体は消防本部・消防署を設置できることとなったが、郡内4町(大聖寺、 片山津、山代、山中)の消防団常備部や常備員配置地区ではその様な動きはなかった。しかし、山 中町は昭和30年4月、3村と合併し、いち早く旧山中町消防本部・同消防署を発足させた。署長 以下9名であった。

その3年後の昭和33年1月、旧山中町を除く郡内の3町6村が合併して旧加賀市が誕生し、同年4月、旧加賀市消防本部を創設した。また、大聖寺・山代・片山津の各消防団常備部を消防署とし、1本部3消防署、消防長以下35名の体制で発足した。

これにより藩政時代から火災鎮圧を唯一の職務とした消防は、火消し消防から脱皮し、予防消防へと移行した。更に、自治体消防として発足した両消防本部はそれぞれの環境のもと従来の警防業務に加え救急・救助・危険物行政等と業務を拡大し、災害の複雑多様化・生活様式の変化による消防行政需要の増加に伴い消防ポンプ車はもとより高規格救急車・はしご車・救助工作車等の施設整備や消防力の充実強化を図り、消防環境の変化に応じた体制の整備を進めていった。

そして、平成17年10月1日、旧加賀市・旧山中町の合併により新・加賀市消防本部が誕生した。

	沿
年 次	内容
平成 17 年 10 月 1 日	加賀市制施行
	(市町村合併に伴い旧加賀市、旧山中町を廃し、その区域を以って加賀市とする)
	消防組織は1本部(1課)、1消防署、4分署(大聖寺分署、片山津分署、山代分署、山中分署)
	体制となる。職員定数は118人(実員111人)
	初代消防長に松村勇一氏が就任する。
<b></b>	初代消防団長に川下勉氏が就任する。
平成 19 年 2 月 27 日	平成2年度配備のはしご付消防自動車を30m級はしご付消防自動車に更新整備する。
T-10 K 1 D 1 D	(モリタ製 防衛施設補助事業 整備費146,790千円)
平成 19 年 4 月 1 日	消防職員2名を採用する。(実員108名)
平成 20 年 2 月 29 日	平成9年度配備の高規格救急車を更新整備する。(防衛施設補助事業 整備費27,705千円)
平成 20 年 4 月 1 日 平成 20 年 10 月 1 日	消防職員3名を採用する。(実員107名) 第二代消防長に末一夫氏が就任する。
平成 21 年 4 月 1 日	消防職員5名を採用する。(実員106名)
平成 21 年 4 月 29 日	元消防団長 川下勉氏が藍綬褒章を受章する。
тру, 21 т т /1 20 п	元加賀市消防本部消防長 山下忠信氏が危険業務従事者叙勲、瑞宝双光章を受章する。
	元山中町消防本部消防長 細野晋治氏が危険業務従事者叙勲、瑞宝双光章を受章する。
	元加賀市消防団大聖寺第2分団長 丹羽豊光氏が春秋叙勲、瑞宝単光章を受章する。
平成 21 年 10 月 30 日	山代分署に耐震補強・改修工事を施す。
	(地域活性化・生活対策臨時交付金 事業費31,209千円)
平成 21 年 11 月 3 日	元加賀市消防団消防副団長 寺尾一彦氏が藍綬褒章を受章する。
	元加賀市消防本部消防長 谷本直人氏が危険業務従事者叙勲、瑞宝双光章を受章する。
	元加賀市消防団湖北分団長 鹿野洋一氏が春秋叙勲、瑞宝単光章を受章する。
平成 22 年 2 月 24 日	平成4年度配備の大聖寺第2分団車、昭和60年度配備の分校分団車を更新整備する。
	(地域活性化・経済危機対策臨時交付金 整備費9,660千円×2台)
平成 22 年 4 月 1 日	消防職員5名を採用する。(実員109名)
	消防課(総務係)、予防課(予防係・消防係)の2課制とする。
平成 22 年 4 月 22 日	平成4年度配備の普通救急車を高規格化更新整備し、救急車4台運用とする。
	(緊急消防援助隊施設整備費補助事業 整備費27,405千円)
平成 22 年 4 月 29 日	元加賀市消防本部消防次長 藤野博氏が危険業務従事者叙勲、瑞宝単光章を受章する。
平成 22 年 9 月 30 日	大聖寺分署に改修工事を施す。
	(地域活性化・きめ細かな臨時交付金 事業費4,673千円)
平成 22 年 10 月 1 日	大聖寺分署に高規格救急車1台を配備する。
T-4 00 F 11 F 0 F	(救急業務を消防署2台、大聖寺分署1台、山中分署1台の体制とする)
平成 22 年 11 月 3 日	元山中町消防本部消防長 石蔵博敏氏が危険業務従事者叙勲、瑞宝双光章を受章する。 元加賀市消防団大聖寺第1分団長 荻田正郎氏が春秋叙勲、瑞宝単光章を受章する。
平成 23 年 3 月 11 日	元加負用作的団人室寺第1分団長 秋田正郎氏が春秋叔黙、瑞玉単元草を支草する。 昭和61年度配備の金明分団車を更新整備する。(再編交付金事業 整備費9,849千円)
平成 23 平 3 月 11 日	昭和61年度配備の三谷分団車を更新整備する。(丹柵文的金事業・整備負9,8491日)
	(特定防衛施設周辺整備調整交付金 整備費10,216千円)
平成 23 年 3 月 25 日	平成14年度配備の高規格救急車をJA共済連寄贈車に更新し、消防署に配備する。
平成 23 年 4 月 1 日	第三代消防長に嶽野賢一氏が就任する。
1,94 20 1 1,74 1 1.	第二代消防団長に山下勇氏が就任する。
	消防職員4名を採用する。(実員109名)
平成 23 年 4 月 29 日	元山中町消防団第5分団長 下出宏氏が春秋叙勲、瑞宝単光章を受章する。
	元加賀市消防団橋立分団長 安宅忍氏が春秋叙勲、瑞宝単光章を受章する。
	元加賀市消防本部予防課長 濱谷一雄氏が危険業務従事者叙勲、瑞宝単光章を受章する。
平成 23 年 11 月 3 日	元山中町消防本部消防長 出口数夫氏が危険業務従事者叙勲、瑞宝単光章を受章する。
平成 23 年 12 月 2 日	第三代消防団長に山下敏雄氏が就任する。
平成 24 年 3 月 29 日	昭和63年度配備の橋立分団車を更新整備する。
	(特定防衛施設周辺整備調整交付金 整備費10,427千円)
平成 24 年 3 月 30 日	大聖寺第2分団格納庫(統合)を整備する。大聖寺南町地内
	(合併特例債 事業費47,073千円)
	大聖寺第2分団に人員兼資機材搬送車を整備する。(整備費3,425千円)
平成 24 年 4 月 1 日	消防団再編計画に基づき、大聖寺第2、大聖寺第4分団が統合し、大聖寺第2分団となる。
	- 5 -

tr: Vhr	中
年 次	内 容
平成 24 年 4 月 1 日	第四代消防長に山下秀男氏が就任する。
	消防職員2名を採用する。(実員110名)
平成 24 年 4 月 29 日	元加賀市消防署消防署長秋田昭弘氏が危険業務従事者叙勲、瑞宝単光章を受章する。
	元加賀市消防団片山津第1分団長 坂口健氏が春秋叙勲、瑞宝単光章を受章する。
平成 24 年 9 月 28 日	消防本部庁舎に耐震補強・改修工事を施す。
	(社会資本整備総合交付金及び合併特例債 事業費186,071千円)
平成 24 年 12 月 26 日	平成7年度配備の火災調査車を廃車し、防火広報兼火災調査車に更新整備する。
	(再編交付金事業 整備費4,220千円)
平成 25 年 3 月 6 日	後方支援車を消防署に配備する。(総務省消防庁貸与)
平成 25 年 3 月 22 日	平成元年度配備の湖北分団車を更新整備する。(再編交付金事業 整備費10,070千円)
平成 25 年 3 月 28 日	山中第3分団に人員兼資機材搬送車を整備する。(過疎対策事業債 整備費4,148千円)
	作見分団格納庫を更新整備する。(特定防衛施設周辺整備調整交付金 事業費12,305千円)
平成 25 年 4 月 1 日	消防団再編計画に基づき、山中第3、山中第4分団が統合し、山中第3分団となる。
	山中第5分団を山中第4分団に改名する。
	消防職員5名を採用する。(実員113名)
平成 25 年 5 月 17 日	山中第3分団格納庫(統合)を整備する。山中温泉宮の杜1丁目5
	(過疎対策事業債 事象費37,236千円)
平成 25 年 11 月 3 日	元加賀市消防署片山津分署長 田中利秋氏が危険業務従事者叙勲、瑞宝単光章を受章する。
平成 26 年 2 月 18 日	平成10年度配備の高規格救急車を更新整備し、山中分署に配備する。
	(過疎対策事業債 整備費27,510千円)
平成 26 年 2 月 20 日	片山津分団に人員兼資機材搬送車を整備する。(合併特例債 整備費3,276千円)
平成 26 年 2 月 21 日	平成2年度配備の水槽付消防ポンプ自動車を更新整備し、大聖寺分署に配備する。
	(緊急消防援助隊施設整備費補助事業 整備費34,755千円)
平成 26 年 3 月 17 日	平成11年度整備の消防緊急通信指令システムを高機能消防指令センターに更新整備する。
	(NEC ネッツエスアイ 防衛施設周辺消防施設整備事業 事業費 2 0 5 , 4 8 5 千円)
	消防救急デジタル無線を整備する。
	(協和エクシオ 緊急消防援助隊施設整備費補助事業 事業費282,975千円)
平成 26 年 3 月 27 日	片山津分団格納庫(統合)を整備する。片山津温泉七 1-32
	(再編交付金事業 事業費26,408千円)
平成 26 年 4 月 1 日	消防団再編計画に基づき、片山津第1、片山津第2分団が統合し、片山津分団となる。
	消防課を消防総務課、予防課消防係を予防課警防係、消防署通信指令室を予防課通信係と
	する。消防職員4名を採用する。(実員112名)
平成 26 年 4 月 29 日	加賀市消防団消防副団長 村谷勇一氏が藍綬褒章を受章する。
平成 26 年 10 月 1 日	消防職員1名を採用する。(実員113名)
平成 26 年 10 月 15 日	平成2年度配備の山中第1分団車を更新整備する。(過疎対策事業債 整備費10,908千円)
平成 26 年 11 月 3 日	元加賀市消防本部消防課長 宮竹節氏が危険業務従事者叙勲、瑞宝双光章をする。
平成 26 年 11 月 17 日	平成2年度配備の大聖寺第3分団車、平成4年配備の庄分団車を更新整備する。
	(緊急防災・減災事業債 整備費10,908千円×2台)
平成 26 年 12 月 11 日	30m級はしご付消防自動車を分解整備(オーバーホール)する。(整備費36,396千円)
平成 27 年 2 月 9 日	昭和58年度配備の小型動力ポンプ付水槽車を水槽付消防ポンプ自動車に更新整備し、山代分署
	に配備する。(再編交付金事業 整備費32,184千円)
平成 27 年 2 月 24 日	山代第1分団に人員兼資機材搬送車を整備する。(緊急防災・減災事業債 整備費3,482千円)
平成 27 年 3 月 4 日	平成3年度配備の化学消防ポンプ自動車を更新整備し、片山津分署に配備する。
	(防衛施設周辺消防施設整備事業 整備費40,932千円)
平成 27 年 3 月 31 日	山代第1分団格納庫(統合)を整備する。山代温泉桔梗丘3丁目 47-2 の一部
	(緊急防災・減災事業債 事業費29,506千円)
	資機材搭載多機能車を消防署に配備する(総務省消防庁貸与)
平成 27 年 4 月 1 日	消防団再編計画に基づき、山代第1、山代第2分団が統合し、山代第1分団となる。
	山代第3分団を山代第2分団に改名する。
	第五代消防長に西谷外喜男氏が就任する。
	第四代消防団長に日根悟司氏が就任する。
	消防職員6名を採用する。(実員116名)
平成 27 年 5 月 31 日	国道8号線拡幅工事に伴い、庄分団格納庫を移転整備する。西島町カ148番地
	(移転補償費 事業費16,729千円)
	- 6 -

年 次	内
平成 27 年 11 月 11 日	元消防長 松村勇一氏が危険業務従事者叙勲、瑞宝双光章を受章する。
	元加賀市消防団片山津第1分団長 竹野勇氏が春秋叙勲、瑞宝単光章を受章する。
平成 27 年 11 月 12 日	平成3年度配備の大聖寺第1分団車を更新整備する。
	(緊急防災・減災事業債 整備費11,988千円)
平成 27 年 12 月 14 日	■ 平成7年度配備の広報車を日本消防協会寄贈車に更新し、片山津分署に配備する。
平成 28 年 1 月 12 日	■ 平成3年度、平成4年度配備の広報車2台を更新整備し、大聖寺分署、山代分署に配備する。
	(再編交付金事業 整備費2, 484千円×2台)
平成 28 年 1 月 15 日	- 平成7年度配備の消防ポンプ自動車を更新整備し、消防署に配備する。
	(防衛施設周辺消防施設整備事業 整備費35,316千円)
平成 28 年 3 月 11 日	湖北分団格納庫を更新整備する。(再編交付金事業 事業費15,628千円)
平成 28 年 4 月 1 日	消防職員5名を採用する。(実員116名)
平成 28 年 5 月 13 日	元加賀市消防団大聖寺第3分団長 高澤邦夫氏が春秋叙勲、瑞宝単光章を受章する。
平成 28 年 5 月 31 日	消防団長 日根悟司氏が石川県消防協会長に就任する。(任期2年)
平成 28 年 11 月 10 日	元加賀市消防本部消防司令 坂上勉氏が危険業務従事者叙勲、瑞宝単光章を受章する。
平成 29 年 1 月 17 日	昭和63年度配備の山中第4分団車を更新整備する。
	(緊急防災・減災事業債 整備費11,772千円)
平成 29 年 1 月 26 日	平成3年度配備の山代第2分団車を更新整備する。
	(緊急防災・減災事業債 整備費11,750千円)
平成 29 年 2 月 22 日	平成9年度配備の救助工作車を更新整備する。
	(防衛施設周辺消防施設整備事業 整備費88,128千円)
平成 29 年 4 月 1 日	第六代消防長に山根真一氏が就任する。
	警防課を新設し、予防課警防係を警防課警防係、予防課通信係を警防課通信係とする。
	消防職員5名を採用する。(実員115名)
平成 29 年 4 月 29 日	元加賀市消防団消防副団長 寺尾一彦氏が春秋叙勲、瑞宝単光章を受章する。
平成 29 年 11 月 3 日	元消防長 末 一夫氏が危険業務従事者叙勲、瑞宝双光章を受章する。
平成 29 年 12 月 3 日	
平成 30 年 2 月 27 日	平成7年度配備の防火広報兼資機材搬送車を更新整備し、消防署に配備する。
亚出 20 年 2 日 0 日	(小松飛行場関連再編関連特別事業 整備費7,873千円)
平成 30 年 3 月 8 日	平成12年度配備の予防査察車を更新整備し、消防本部に配備する。 (特定防衛施設周辺整備調整交付金 整備費3,164千円)
平成 30 年 3 月 29 日	
十八 50 十 5 万 25 日	(特定防衛施設周辺整備調整交付金 整備費14,472千円)
平成 30 年 4 月 1 日	消防職員3名を採用する。(実員114名)
平成 30 年 11 月 12 日	元加賀市消防団湖北分団長 宮崎眞弘氏が春秋叙勲、瑞宝単光章を受章する。
平成 30 年 12 月 14 日	平成7年度配備の水槽付消防ポンプ自動車を更新整備し、山中分署に配備する。
1,790 00 1 12 7,7 11 14	(過疎対策事業債 整備費40,608千円)
平成 31 年 2 月 26 日	平成19年度配備の高規格救急自動車を更新整備し、大聖寺分署に配備する。
	(防衛施設周辺消防施設整備事業 整備費31,092千円)
平成 31 年 3 月 13 日	平成5年度配備の三木分団車を更新整備する。(緊急防災・減災事業債を備費13,932千円)
平成 31 年 3 月 15 日	片山津分署に耐震補強・改修工事を施す。(合併特例債 事業費103,151千円)
平成 31 年 4 月 1 日	第七代消防長に苗代修氏が就任する。
	消防職員3名を採用する。(実員113名)
平成 31 年 4 月 29 日	消防団長 日根悟司氏が藍綬褒章を受章する。
	元加賀市消防団橋立分団長 氷見山敏男氏が春秋叙勲、瑞宝単光章を受章する。
令和元年 11 月 13 日	第24回全国女性消防操法大会に加賀市女性消防隊が出場し、第7位優良賞を受賞する。
令和 2 年 2 月 18 日	平成6年度配備の東谷口分団車、平成9年度配備の山中第3分団車更新整備する。
	(緊急防災・減災事業債 整備費16,170千円×2台)
令和 2 年 3 月 25 日	動橋分団に格納庫を移転整備する。動橋町ワ 36-1
A 7	(緊急防災・減災事業債 事業費21,945千円)
令和 2 年 3 月 27 日	平成13年度配備の消防ポンプ自動車を更新整備し、大聖寺分署に配備する。
A T	(緊急防災・減災事業債 整備費31,680千円)
令和 2 年 3 月 31 日	三木分団格納庫を更新整備する。(緊急防災・減災事業債 事業費23,650千円)
令和2年4月1日	第八代消防長に市村公一氏が就任する。
	消防職員4名を採用する。(実員114名)

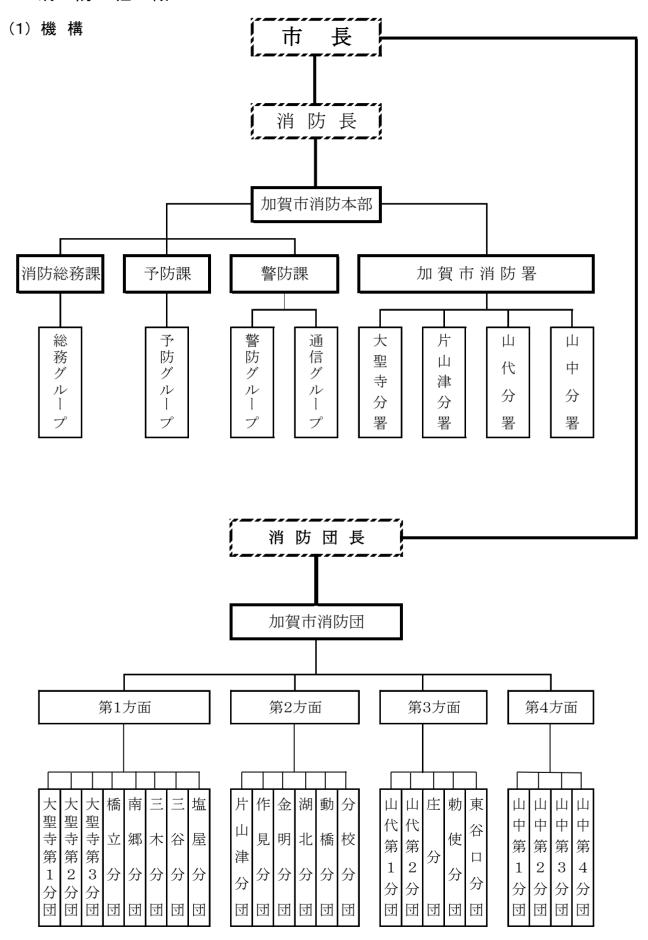
年 次	内容
令和 2 年 11 月 13 日	平成22年度配備の高規格救急自動車を更新整備し、消防署に配備する。
	(緊急防災・減災事業債・整備費33,374千円)
令和 2 年 10 月 30 日	平成9年度配備の塩屋分団車を更新整備する。(緊急防災・減災事業債 整備費16,500千円)
令和 3 年 1 月 28 日	平成23年度配備の高規格救急自動車を更新整備し、消防署に配備する。
	(防衛施設周辺消防施設整備事業 整備費32,549千円)
令和3年2月9日	平成7年度配備の勅使分団車を更新整備する。(緊急防災・減災事業債 整備費16,500千円)
令和3年3月9日	平成15年度配備の予防査察車を更新整備し、消防署に配備する。
	(再編交付金事業 整備費2,860千円)
令和3年4月1日	消防職員4名を採用する。(実員117名)
令和 3 年 4 月 29 日	元消防長 山下秀男氏が危険業務従事者叙勲、瑞宝双光章を受章する。
令和 3 年 5 月 19 日	30m級はしご付消防自動車を分解整備(オーバーホール)する。(整備費34,100千円)
令和3年6月1日	元山中町消防団山中第6分団長 宮本作多朗氏が高齢者叙勲、瑞宝単光章を受章する。
令和3年9月7日	平成9年度配備の山中第2分団車を更新整備する。
19 116 0 1 0 71 1 1	(緊急防災·減災事業債 整備費17,600千円)
令和 3 年 11 月 3 日	元加賀市消防団消防副団長 上野茂男氏が春秋叙勲、瑞宝単光章を受章する。
令和 4 年 2 月 3 日	平成12年度配備の広報車を日本消防協会寄贈車に更新し、山中分署に配備する。
令和4年4月1日	消防職員2名を採用する。(実員117名)
令和 4 年 8 月 29 日	平成10年度配備の作見分団車を更新整備する。
	(緊急防災・減災事業債 整備費17,600千円)
令和 4 年 11 月 3 日	元加賀市消防団消防副団長 林外治氏が春秋叙勲、瑞宝単光章を受章する。
令和 4 年 12 月 26 日	平成15年度配備の消防ポンプ自動車を更新整備し、片山津分署に配備する。
	(防衛施設周辺消防施設整備事業 整備費38,940千円)
令和 5 年 2 月 8 日	救助用資機材搭載型消防ポンプ自動車を片山津分団に配備する。(総務省消防庁貸与)
令和5年4月1日	第五代消防団長に木田充則氏が就任する。
	消防職員2名を採用する。(実員119名)
令和 5 年 4 月 29 日	元予防課長 紺谷 博氏が危険業務従事者叙勲、瑞宝双光章を受章する。
令和 5 年 11 月 3 日	元加賀市消防団消防分団長 松山昭治氏が春秋叙勲、瑞宝単光章を受章する。
令和6年3月8日	令和5年度消防デジタル無線 管理監視制御装置等を更新整備する。
	(緊急防災・減災事業債 整備費 14,850千円)
令和 6 年 2 月 13 日	平成15年度配備の消防ポンプ自動車を整備更新し、山代分署に配備する。
	(緊急防災・減災事業債 整備費 41,800千円)
令和6年4月1日	第九代消防長に大和克幸氏が就任する。
	消防職員1名を採用する。(実員117名)
令和 6 年 4 月 29 日	元消防署長 高野 久一氏が危険業務従事者叙勲、瑞宝双光章を受章する。
令和 6 年 10 月 15 日	平成25年度配備の高規格救急車を塩浜節子氏寄贈車に更新し、山中分署に配備する。
令和 6 年 11 月 3 日	元消防長 西谷 外喜男氏が危険業務従事者叙勲、瑞宝双光章を受章する。
令和 6 年 12 月 5 日	平成11年度配備の山代第1分団車を更新整備する。
	(総務省消防庁貸与 整備費29,800千円)
令和7年2月17日	平成17年度配備の消防ポンプ自動車を整備更新し、山中分署に配備する。
	(緊急消防援助隊施設整備費補助事業/過疎対策事業債 整備費42,680千円)
令和7年4月1日	消防職員5名を採用する。(実員121名)

# I 総務

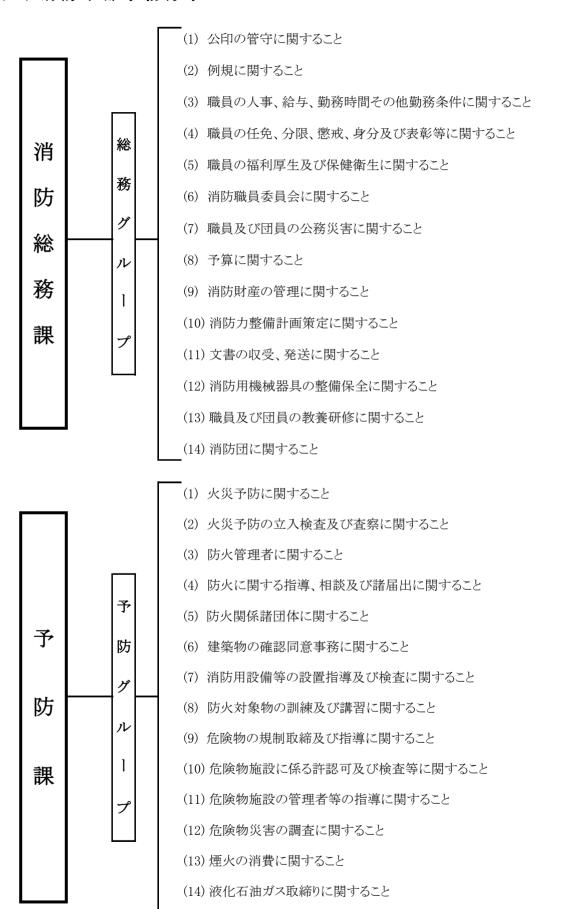


消防本部庁舎

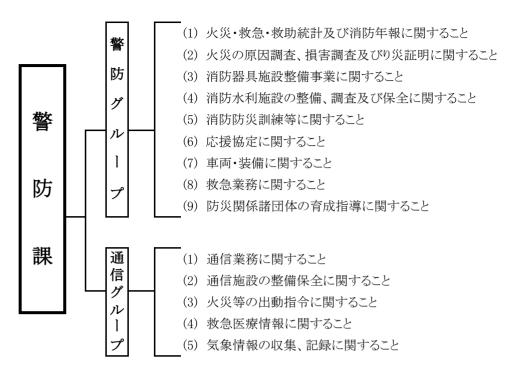
#### 1 消防組織



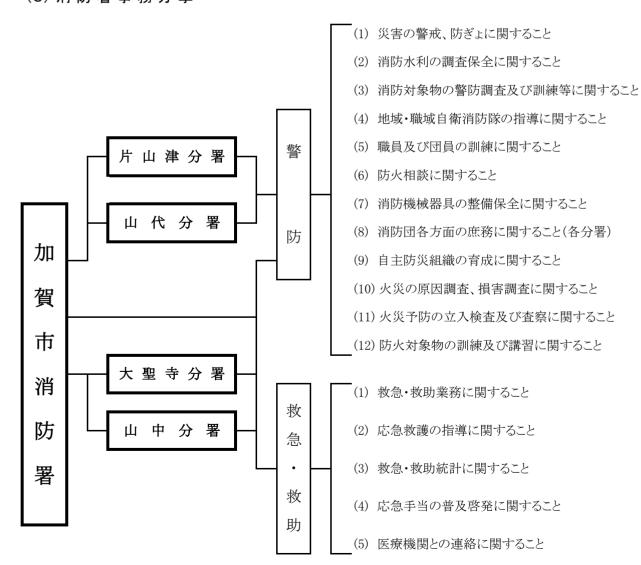
#### (2)消防本部事務分掌



(15) 電気用品販売事業者に係る立入検査及び報告の徴収に関すること



#### (3) 消防署事務分掌



# 2 職 員

#### (1) 職員配置状況

令和7年4月1日現在

7和7千4月1日									
所	階級属	消防監	司令長	司令	司令補	士 長	副士長	消防士	合 計
	消 防 長	1							1
消	総務グループ		1	2	1	1			5
防総務課	県航空消防防災室派遣								0
課	県消防学校派遣					1		5	6
予防課	予防グループ		1	2	1	3			7
警防	警防グループ		1	3					4
課	通信グループ			5	2	2	1		10
	消 防 署		1	9	1	12	5	4	32
消	大 聖 寺 分 署			6	2	4	1	4	17
防	片 山 津 分 署			5	2	1	1	2	11
署	山 代 分 署			5	1	3	0	2	11
	山 中 分 署			7	2	2	3	3	17
í	合 計	1	4	44	12	29	11	20	121

#### (2) 勤続年数状況

令和7年4月1日現在

勤続年数	階級	消防監	司令長	司令	司令補	士 長	副士長	消防士	合 計
5 年	未 満						1	13	14
5年以上 ~	10年未満					4	7	7	18
10年以上 ~	15年未満					13	3		16
15年以上 ~	20年未満				1	10			11
20年以上 ~	25年未満			2	4	2			8
25年以上 ~	30年未満			7	6				13
30 年	以上	1	4	35	1				41
合	計	1	4	44	12	29	11	20	121

#### (3) 年齢別職員数

令和7年4月1日現在

								. 1 -/ -	
年齢区分	階級	消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士	合 計
18 歳	~ 20 歳							2	2
21 歳	~ 25 歳							15	15
26 歳	~ 30 歳					7	11	3	21
31 歳	~ 35 歳					10			10
36 歳	~ 40 歳					12			12
41 歳	~ 45 歳				9				9
46 歳	~ 50 歳			17	2				19
51 歳	~ 55 歳		1	18	1				20
56 歳	~ 60 歳	1	3	6					10
61 歳 以上				3					3
合	計	1	4	44	12	29	11	20	121
平 均	年 齢	57.0	56.0	52.2	45.1	34.6	27.3	22.7	40.3

# (4) 教育・訓練等派遣状況

令和6年4月1日~令和7年3月31日

										77个	10年4月	1日~午	1 4/1 ( <del></del> .)	月 91 日
研	修	等種別	[3	皆 ———	級 ——		消防監	司令長	司令	司令補	士 長	副士長	消防士	合 計
	初	任		教		育							1	1
	中	級	幹	部	ζ	科				2				2
消	危	険		物		科					2			2
防	特	殊	災	害	•	科				1	1			2
	救		助			科						2		2
学	救		急			科							3	3
校	指	導 救 命	士	養成	講	習					2			2
	救	命士生	涯	教育	講	習					2			2
	兼	任 救 急 [	隊 員	教	育 講	習				1	1			2
	消	防		大		学				1				1
東	予	防 業	務	研	究	会			1	1	1			3
近畿支	違	反 是	正	発	表	会				1	1			2
支	火	災科	学	研	修	会			1					1
部	救	急業	務	研	究	会								
		助技術指導												
	救	助技	術	指	導	会					2	5	1	8
		型移動式クレ									1			1
	玉		能	講	習	会					1			1
そ	大	型自	動	車	免	許							3	3
		型車両系建										1		1
の		型車両系建										1		1
他	小	型船舟		許	講	習					1			1
		欠乏・硫化水素										1		1
	潜	水技能			講	習							2	2
	全	国消防	枚 助	技	術 大	会			-		1	1	3	5
	合					計			2	7	16	11	13	49

#### (5) 免許資格等取得状況

令和7年4月1日現在 階 級 消防監 司令長 司 令 司令補 士 長 副士長 消防士 合 計 区分または種別 士 救 急 救 命 1 11 4 8 4 4 32 管 管 定 2 気 挿 資 格 認 4 6 12 投 薬 与 剤 資 格 認 定 5 3 8 2 2 20 二処置(心肺停止前輸液・ブドウ糖投与)資格認定 2 2 5 3 8 20 救急Ⅱ・標準課程(救命士除く) 33 8 19 8 11 83 4 普 诵 自 動 車 免 許 4 12 29 11 20 121 1 44 運 中 型 自 動 車 免 許 1 4 44 12 29 10 107 転 免 型 大 自 動 重 免 許 1 3 43 12 29 10 1 99 許 大 型 特 殊 2 12 1 3 18 車 両系建設機械(小型含む) 2 23 5 21 3 55 1 第 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士 1 2 1 1 第 2 級 陸 上 特 殊 無 技 士 4 43 12 28 11 15 114 防 設 士 甲 1 消 備 1 1 甲 0 防 士 2 消 設 備 防 備 士 甲 0 消 設 3 消 防 士 甲 2 設 備 4 1 1 消 防 消 防 設 備 士 甲 5 1 1 設 消 防 設 備 士  $\mathbb{Z}$ 1 1 1 備 士 3 防 士 3 消 設 備  $\mathbb{Z}$ 4 士 消 防 設 備  $\mathbb{Z}$ 5 1 1 防 士 消 設 備  $\mathbb{Z}$ 2 8 8 6 50 6 1 15 10 7 消 防 設 備 士 Z 0 甲 扱 者 種 危 険 物 取 1 1 危 77 険  $\mathbb{Z}$ 種 危 険 物 取 扱 者 3 27 11 19 10 物 種 者 丙 危 険 物 取 扱 2 12 16 1 1 者 防 火 査 察 資 格 5 1 9 4 14 1 34 防 技 消 防用 設 備 等 資 格 者 1 1 5 2 6 15 険 格 2 危 物 資 者 7 5 14 定 型 小 船 舶 操 縦 19 3 6 28 ガ ス 溶 接 技 能 習 30 5 12 53 講 1 4 1 素欠乏・硫化水素危険作 3 酸 1 2 31 8 45 ーン資 小 型移動式クレ 格 1 4 29 4 14 52 掛 技 格 14 玉 能 資 1 4 25 4 48 スキューバダイビングライセンス(1・2・3級ダイバー) 2 19 6 15 7 3 52 潜水士(労働安全衛生法による免許証) 2 21 8 16 8 6 61

# 3 予 算

#### (1) 令和7年度消防費当初予算比較表

#### 歳入

(単位:千円)

科 目	当初予算額	前年度予算額	比較
負 担 金	26,905	170,328	-143,423
使 用 料	37	38	-1
手 数 料	655	655	0
国 庫 補 助 金	113,067	58,397	54,670
県 補助金	500	0	500
雑    入	22,131	22,859	-728
消防債	225,800	123,100	102,700
章 <del> </del>	389,095	375,377	13,718

#### 歳出

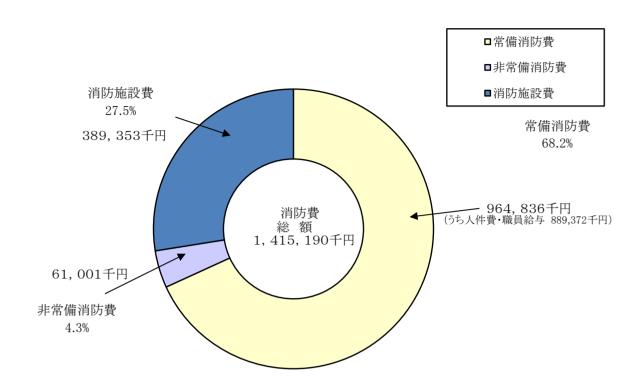
	科目	当初予算額	前年度予算額	比較
	報酬	1,823	1,558	265
	給料	451,361	435,472	15,889
常	職員手当等	295,922	288,692	7,230
	共 済 費	140,113	135,399	4,714
備	報償費	153	153	0
νm	旅費	538	509	29
	交 際 費	22	22	0
消	需 用 費	37,094	33,344	3,750
	役 務 費	10,743	10,300	443
p.1.	委 託 費	11,197	15,124	-3,927
防	使用料及び賃借料	10,592	12,175	-1,583
	備 品 購 入 費	1,566	1,220	346
費	負担金補助及び交付金	3,330	3,521	-191
	公 課 費	382	1,301	-919
	計	964,836	938,790	26,046

(単位:千円)

	科目	当初予算額	前年度予算額	比較
	報酬	35,380	35,708	-328
	災 害 補 償 費	1,200	1,200	0
非	報 償 費	9,540	9,532	8
常	旅費	0	0	0
113	交 際 費	18	18	0
備	需 用 費	3,127	230	2,897
消	役 務 費	0	0	0
nl.	使用料及び賃借料	0	0	0
防	備 品 購 入 費	0	0	0
費	負担金補助及び交付金	11,736	11,711	25
	公 課 費	0	0	0
	計	61,001	58,399	2,602
	旅費	159	295	-136
	需 用 費	6,605	7,372	-767
消	役 務 費	560	698	-138
77-1-2	委 託 費	15,568	335	15,233
防	使用料及び賃借料	0	0	0
施	工 事 請 負 費	21,900	22,800	-900
旭	原 材 料 費	0	0	0
設	公有財産購入費	0	0	0
HX.	備 品 購 入 費	319,791	120,000	199,791
費	負担金補助及び交付金	24,354	6,384	17,970
	公 課 費	416	707	-291
	計	389,353	158,591	230,762
消	防 費 合 計	1,415,190	1,155,780	259,410

※水防費、災害対策費を除く。

#### (2) 令和7年度消防費当初予算額



#### (3) 消防費の市民負担状況

年 度 決算額(千円)		一世帯当り(円)	一人当たり(円)	
令和3年	1,010,968	34,917	15,576	
令和4年	1,075,227	37,410	16,845	
令和5年	1,104,526	38,248	17,502	
令和6年	1,155,717	39,993	18,590	
令和7年	1,415,190	49,137	23,094	

※ 令和7年度は当初予算額

#### (4) 一般会計と消防費の比較

(単位:千円)

K					(十匹・111)
区分	一般	会 計	消	方 費	一般会計決算
has refer to a	当初予算額	決 算 額	当初予算額	決 算 額	に対する割合
年度別					(%)
令和3年	34,489,000	38,515,773	1,045,130	1,010,968	2. 6
令和4年	34,624,000	35,978,441	1,084,445	1,075,227	3. 0
令 和 5 年	33,986,000	36,657,428	1,101,985	1,104,526	3. 0
令 和 6 年	34,281,000	38,430,248	1,155,717	1,353,315	3. 5
令和7年	41,727,000		1,415,190		

※水防費、災害対策費は除く。

# 4 消防力

# (1) 装備の配置

令和7年4月1日現在

									· .	N/c	•		
							現	1	1	娄	ζ	不	充
					基	Ħ	<b>卢</b> 往	<b>封</b>	也				7-
						大	片	山	山	準	合		
													足
所		属	車 両	名	準	聖	山	代	中	市		足	
						寺	津	, .	·				率
						,	.,	地	地	街			
					数	地	地		Į				O/_
						区	区	区	区	地	計	数	%
									<u></u>				
			消 防 ポ ン	プ車	0	1	2	1	1		5		100
			水槽付消防力	ペンプ車	8	1		1	1		3		100
			はしご自	動車	1		1				1		100
消	防	署	化学消防ポ	ンプ車	1		1				1		100
113	(rej	<b>4</b>	小型ポンプ付	水槽車			1				1		
			救 助 工	作 車	1		1				1		100
			指揮	車	1		1				1		100
			救急	車	4	1	2		1		4		100
消	防	団	消防ポン	プ車	23	3	3	2	4	11	23		100
113	124	1	小型動力	ポンプ	28						0	28	0

#### (2) 単位比較表

令和7年4月1日現在

消防職員	職員一人当たりに対する 面積(km²) 人口(人) 世帯(世帯)				
121人	2.53	506.44	238.02		

消防団員	団 員 一 人 当 た り に 対 す る  面 積 (km²) 人 口 (人) 世 帯 (世帯)				
(1) 例 国 真					
369人	0.83	166.07	78.05		

常備消防ポンプ自動車	消防車一	一台当たり	に対する
市佣佰例がイク日勤早	面 積(km²)	人 口(人)	世帯(世帯)
8台	38.23	7,659.88	3,600.13

非常備消防ポンプ自動車	消防車一	一台当たり	に対する
が市 帰旧例がく ノロ 到平	面 積 (km)	人口(人)	世帯(世帯)
23台	13.3	2,664.30	1,252.22

#### (3) 消防応援協定等締結状況

No	協定名	協定先	協定年月日	協定内容	常 備 非常備	備考
1	石川県消防広域応援協定	県内各市町	平成3年8月1日	全災害	常備	文書
2	消防相互応援協定	小松市	平成17年11月1日	全災害	常備非常備	文書
3	高速自動車国道北陸自動車道 における消防及び救急業務応 援協定	金沢市・白山野々市 広域事務組合・能美 市・小松市	平成17年2月1日	火 災 急 財	常備	文書
4	消防相互応援協定	嶺北消防組合	平成17年11月1日	全災害	常備非常備	文書
5	高速自動車国道北陸自動車道 における消防相互応援協定	嶺北消防組合	平成18年3月20日	火 災 急 助	常備	文書
6	石川県消防防災へリコプター 支援協定	県内各市町	平成26年4月1日	全災害	常備非常備	文書
7	加賀市消防本部と山中山岳会 における応援協定	山中山岳会	平成17年11月1日	全災害	常備非常備	文書
8	ガス漏れ及び爆発事故等の防災対策に関する申し合わせ	石川県LPガス協会 加南支部	平成17年11月1日	その他	常備	文書
9	加賀市消防本部と加賀山岳会 における応援協定	加賀山岳会	平成21年7月31日	全災害	常備非常備	文書

# Ⅱ消防

1 予 防



令和6年度 火災予防・防災図画・ポスター優秀作品

# 1 予 防

#### (1) 火災予防査察及び消防用設備等設置検査月別実施状況

令和6年4月1日~令和7年3月31日

											3 1 H O	1 1/	1 + [-	, <sub>0</sub> 11	10.	1 0/1	01 1
		ß	ち火対象物の別	月 総数	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
	-	1	劇場・演芸場又は観覧場	3							5						5
1	1	コ	公会堂又は集会場	147							5	3		1			9
	,	1	キャバレー・ナイトクラブ														
	1		遊技場又はダンスホール	5													
2		`	性風俗関連特殊営業を含む店舗														
			カラオケボックス等個室店舗	1													
		_ イ	待合・料理店	1													
3			飲食店	63	6		3	8	6	9	8	1	3	1	1	4	50
4	,	_	百貸店・店舗又は展示場	132	1	1	2	2	2	2	7	2	1	1	2	3	25
4		1	旅館・ホテル又は宿泊所	102	3	3		6			9		2	9			
5				558			16		1	6		19			4	3	81
	1	]			1	2		1	1	3	1	11	4	1	4	3	32
		(1)	特定診療科名を有する病院等	4						1	1						2
	イ	(2)	特定診療科名を有する有床診療所等	3		1											-
		(3)	(1)、(2)以外の病院及び有床診療所等	9		1					4	4		4	-		1
		(4)	無床診療所又は無床助産所	22				-	1	2	1	1	2	1	1		8
		(1)	老人入所施設・養護老人ホーム等	38				1	1		1	2	2	1	1		9
		(2)	救 護 施 設														
	口	(3)	乳 児 院														
6		(4)	障害児入所施設	1													
		(5)	障害者支援施設	8		1											1
		(1)	老人通所施設等	18											1		1
		(2)	更 生 施 設														
	ハ	(3)	助産施設・保育所等	26							2			1			3
		(4)	児童発達支援センター等	4													
		(5)	身体障害者福祉センター等	19													
	Ž	=	幼稚園・特別支援学校	3												1	1
7			小・中・高等学校・他学校	44			16	8		7							31
8			図書館・博物館・美術館	10								1					1
9	-	1	蒸気浴場・熱気浴場	7								1				1	2
Ŭ	1	コ	イ以外の公衆浴場	5													
10			車両の停車場	2													
11			神 社・寺院・教会	71										1	1		2
12	_	7	工 場 又 は 作 業 場	739	5	4	2	3	9	22	4	14	31	14	28	29	165
14	1	コ	映 画 ス タ ジ オ														
13	_	7	自動車車庫又は駐車場	21				1							1		2
13	1	コ	回転翼航空機の格納庫														
14			倉庫	298		2	3	5	8	23	1	2	2	6	5	4	61
15			前各項に該当しない事業所	323	1		7	2	8	11	7	5	7	3	10	9	70
1.6	-	1	特定複合用途防火対象物	415	38	44	11	18	8	16	15	18	11	9	8	5	201
16	1	コ	イ以外の複合防火対象物	339	2	7	6	9	15	10	5	14	12	11	11	7	109
17			重 要 文 化 財	11										8			8
		É	<b>計</b>	3,451	57	65	66	64	58	112	72	94	77	67	78	70	880

# (2) 防火管理者を必要とする防火対象物

令和6年4月1日~令和7年3月31日

						令 木	口6年4月1日	一个和7年	3月31日
Rt Jot	付象物の	D PII	地 区 別		大聖寺地区	片山津地区	山代地区	山中地区	合 計
りのクくと		/ <u>/</u> が イ	劇場・演芸場又は観覧	場		1			1
1		<u>.</u> 	公会堂又は集会	場	70	46	40	18	174
		1	キャバレー・ナイトクラ	ブ					
-	ī	<b>1</b>	遊技場又はダンスホー	ル	4	1			5
2	,	'\	性 風 俗 関 連 特 殊 営 業 を 含 む 店	舗					
•	3	=	カラオケボックス等個室店	舗			1		1
2	-	1	待 合 · 料 理	店					
3	ī	1	飲食	店	21	31	70	10	132
4			百貸店・店舗又は展示	場	18	22	23	7	70
5	-	1	旅館・ホテル又は宿泊	所	2	20	22	16	60
J	1	1	寄 宿 舎 · 共 同 住	宅	4	5	10	2	21
		(1)	特定診療科名を有する病院	等	1	1			2
	1	(2)	特定診療科名を有する有床診療所	等		1	1	1	3
	. 1	(3)	(1)、(2)以外の病院及び有床診療所	等		3			3
		(4)	無 床 診 療 所 又 は 無 床 助 産	所	2	2	1		5
		(1)	老人入所施設・養護老人ホーム	等	10	15	6	4	35
		(2)	救 護 施	設					
	口	(3)	乳	院					
6		(4)	障害児入所施	設					
		(5)	障害者支援施	設	2	2	1		5
		(1)	老 人 通 所 施 設	等	2	10	1	1	14
		(2)	更 生 施	設					
	ハ	(3)	助産施設・保育所	等	6	6	4	4	20
		(4)	児童発達支援センター	等					
		(5)	身体障害者福祉センター	等	4	2	1		7
7		=	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学   小 ・ 中 ・ 高 等 学 校 ・ 他 学	校	2	0		0	2
7 8			, ., ., ., ., ., ., ., ., ., ., ., .	館	9	9	6	3	27 7
0		<u> </u>	図書館・博物館・美術       蒸気浴場・熱気浴	場	ა	4	1	2	6
9		<u> </u>	イ以外の公衆浴	場	1	1	2	1	5
10			車両の停車	場	1	1		1	
11			神社・寺院・教	会	7	12	6	7	32
	,	<u> </u>	エ 場 又 は 作 業	場	17	16	3	· ·	36
12		<u>.</u> 	<u>・                                    </u>	オ	1	10			
	,	1	自動車車庫又は駐車	場	<del>                                     </del>				
13	1	1	回 転 翼 航 空 機 の 格 納	庫	1				
14			倉	庫					
15			前各項に該当しない事業	所	25	13	12	4	54
1.0	,	<b>1</b>	特 定 複 合 用 途 防 火 対 象	物	32	29	42	17	120
16	1	1	イ 以 外 の 複 合 防 火 対 象	物	7	3	7	2	19
17			重 要 文 化	財	1		1		2
			合 計		250	256	261	101	868

※ 管理権原別の対象物数

#### (3) 月別消防用設備等着工届出状況

令和6年4月1日~令和7年3月31日

								13 JHO					0/101 🛱
月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
設備別	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
屋内消火栓設備		1							1			1	3
スプリンクラー設備		1	1	1					1		1		5
特殊消火 設備					1								1
屋外消火栓設備			1										1
自動火災報知設備	4	2	8	2	3	3	4	2	1	5	3	5	42
火 災 通 報 装 置	1				1	2		4	2	2	1	2	15
避 難 器 具													
必要とされる防火安全 性能を有する設備等		1					1						2
特殊消防用設備等													
合 計	5	5	10	3	5	5	5	6	5	7	5	8	69

#### (4) 月別消防用設備等設置届出状況

令和6年4月1日~令和7年3月31日

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計
設備別	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
消 火 器	3	4	3	4			7			4	1	3	29
屋内消火栓設備	2				1	1	1		1	1			7
スプリンクラー設備	3		1	2		1	2		2		1		12
特殊消火 設備							1			1			2
屋外消火栓設備	1	1					1		1				4
自動火災報知設備	4	7	1	8	2	6	8	2	9	3	6	6	62
火 災 通 報 装 置	1				1	2			2	1	1	2	10
漏電火災警報器													
非 常 警 報 設 備	1	1	1	5		2	2	1	1	3	1	2	20
避 難 器 具													
誘 導 灯 ・ 誘 導 標 識	7	5	3	5	1	5	6	3	2	5	1	5	48
消 防 用 水													
連 結 送 水 管													
動力消防ポンプ設備				1	1			1					3
必要とされる防火安全 性能を有する設備等		2					1	3	1	1	1	1	10
特殊消防用設備等													
合 計	22	20	9	25	6	17	29	10	19	19	12	19	207

\				1			2			3	4		5								6								7	8	(	9	10	11	1	2	1	.3	лн 14	_		6	ョ現 17	114
$\setminus$		7-1-			_		_ 	_	t.					t		イ				口					ハ			_	Ė				10	11					11	10			11	
	ا	防 火	イ	П	1	П		-	1	П		1	П	(1)	(2)	(3)	(4)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	=			イ	П			1	П	イ	П			1	П		
	3	火対象物	劇	公	キ	遊	l		待	飲	百			特	特力	<u></u>	無		救	乳	障	障	老	更	助	児	身		小			イ	車	神	エ	映	自	回	倉		特	イ	重	合
1	1	家 物	場	会	ヤ	戱	風	ラオ			貨店	館	118	定診	特定診療科	(1)(2)以外の	床診	人入			害	害	人		産	童	体障害者福祉セ	稚園	,	書	気	以	ਜ਼	社	拒	画				各项		以		
	1	の		堂	バレ	場	俗		合		店		'	vinite:	療	2	診療	所施			百		八		施	発	軍	園	十、	館	浴		ĮΨJ	_	勿	回	車			項に	複 ^	外	要	
	\'	別	演芸		1	又は	関連				l <sub>rt</sub>	ホテ		科	名を	以外	所	設	護		児	者	通	生	設	達士	者	`	高	神	場	クト	の		又	ス	車			該	合用	の 複		
地	\		云場	又	`	はダ	理特			食	店舗			名を	を右	の病	又	養		児	入	专	所		•	童発達支援	福	特	等	時   物	出場 、熱気	の	停	寺	は	タ	庫	空		当	油途	合	文	
区		\	又	は	ナ	ン	殊	ス	料		又				有する有床診療所	病院及び	は	護老									祉	別	学	館	劫	公		院			又	機		しょ	防	防		-3.1
· KHŁ			は	集	イト	ス	営	. 等			N			す	る  有	び有	無床	老人	施		所	援	施	施	保工	センタ	セン	^	仪、	```	然	衆	車	`	作	ジ	は			ない	火		l l	計
階数		\	観		ク	ホ	業店	個室店	理	!	展示	福 淮	住	3	床	有床診療所等	助	ホー			施	施	設		育一	/	ンター		他	美 術	気	浴	場	教	業	オ		格		事	対	火 対	化	
		\	覧	会	クラ	1		店						院	療	療所	産	4							所	1		学	学	術	浴			-1/						業		象		
		\	場	場	ブ	ル	舗	舗	店	店	場	所	宅	等	所	等	所	等	設	院	設	設	等	設	等	等	等	校	校	館	場	場	等	会	場	等	場	庫	庫	所	物	物	財	
4-	3	階								3	]	1	6	5			2	2							1		2		5						13				1	20	26	9		91
大	4	階											2	+-			1	2					1						3						2					8		1		25
聖	5	階											3	5																										3	4	2		12
寺	6	階						-	-	-	-	-	-	-																										1	-	2	H	3
地	7	階 階						-	-	-	-	+	1	$\vdash$						1																					1	H	$\vdash$	2
区	8	階											1	-																												Н	H	3
	3	階	$\vdash$	H	_			+	┢	1	. :	+	+	+		1		-					2	H			1		6		4			2	6				2	8	29	9	H	95
片	4	階								+	Ť		_	+		1		1				1					1		2		1				1					1	9	2	-	28
山	5	階										1	+-	+				_				1													_					_	1	$\exists$	H	13
津	6	階											+	+		1							1																		2			13
地	7	階																													1										1			3
区	8	階										;	3																															3
	9	階																																										
山	3	階		1						5	5 2	+	_	+-	1										1		1		2	_				1	8				4	8	38	32	-	165
Щ	4	階											+	+-				1											1						3				1		15	4		50
代	5	階											+	+									1																		1	1	H	11
	6	階												+																											1	$\vdash$		11
地	8	階階										į	_	+																											1	Н	H	9
	9	階									-	+	) 1																												1	$\vdash$	H	-
区	_	階											1																													$\vdash$		2
	3	階							H		1	_	3 10	-															2						13				2	4	15	7	H	56
山									t	t	t	_	3 9	+				1					1						1		1								Ť		-	$\Box$	H	16
中		階									T		_	+																											1	П	П	13
中	6	階										ļ	5 1																		1													7
地	7												+-																													1	П	2
	8	階						1				;	3																													Ш	Ш	3
区	9	階						-		-	L	1	1	_				_		_																							Ш	_
		階						1	_	-	_		_	1		<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>				_	_		_						L								_	L	1		Н	2
		階		1				+	-	9	(	+-	94	-	1	1	_		_	-		-	2		2		4		15	_	4			3	40				-			57	-	407
松公		階 階						-	-	-	-	1:	_	-			1	5				1	2	-					7		1				6				1	3	29 7		-	119
小心		階階						-	H	+	-	14	3 21 4 10	_		1						1	1								1									1		3 2		49 34
	7										-	14	_	+		1							1								1									1	2	1	H	16
П	8	階								-		1	_	_																	1										1	1	H	14
計		階						+			t		_	_																											-	$\square$	H	3
μI		階							t	+	T		_	+																											1	П	П	4
		計		1				t	T	9	) (	+	+	+	1	2	3	7				2	6		2		4		22		7			3	46				10	53	151	70	П	646
									1		<u>`</u>							<u> </u>		1	1					<u> </u>			1	<u> </u>	ட்	ш		J				ш		-0	_	. "	ш	

#### (6) 建築同意事務処理件数

#### ア 用途別

令和6年4月1日~令和7年3月31日

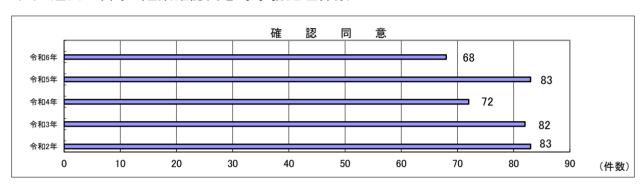
										l1	7HU-T	4万11	1 - 11/	111140	月31日
	月 別		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合
防火対象物			月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	計
1 イ	劇場・演芸場又は観覧:	場													
П	公 会 堂 又 は 集 会 :	場	1			1									2
イ	キャバレー・ナイトクラ	ブ													
2 □	遊技場又はダンスホー	ル													
^ ^	性風俗関連特殊営業を含む店	舗													
=	カラオケボックス等個室店(	舗													
1	待 合 · 料 理	店													
3 🖂	飲食	店													
4	百 貸 店 ・ 店 舗 又 は 展 示 :	場	1		1				1					1	4
_	旅館・ホテル又は宿泊	所				1									1
5 □	寄 宿 舎 · 共 同 住	宅												1	1
(1)	特定診療科名を有する病院	等													
(2)	特定診療科名を有する有床診療所														
イ ├─	(1)、(2)以外の病院及び有床診療所:														
	無床診療所又は無床助産				1			1							2
	老人入所施設・養護老人ホーム						1								1
		設													
		院													
		設													
		設											1		1
		等											-		
		設													
_		等													
		等													
		等						1							1
=		校						1							1
7		校													
8		館													
9 7		場													
10		場							,						
10		場へ							1						1
11		会坦		-										1	1
12 7		場		2		1						1	2		6
D /		オ													
13		場	1							1					2
口口		庫													
14		庫				3	_		_		1			_	4
15	前各項に該当しない事業		1	1	2	1	3	1	2		1	3	1	2	18
16 イ		物						1	1						2
口口		物													
17		財													
	住 宅					1							1		2
	そ の 他		4	7		2		5						1	19
	合 計		8	10	4	10	4	9	5	1	2	4	5	6	68

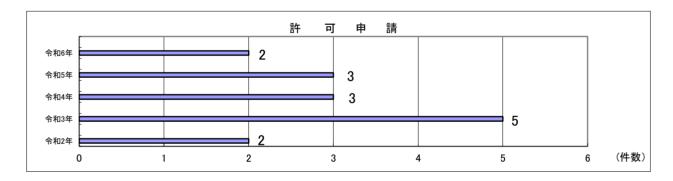
#### イ 工事別

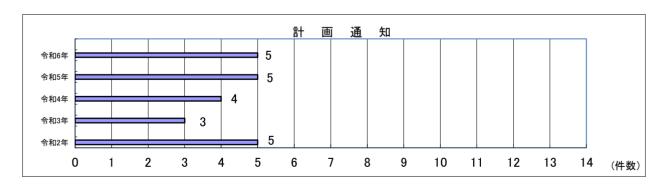
令和6年4月1日~令和7年3月31日

工事別	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
新築	6	9	4	10	4	8	3	1	2	4	5	6	62
増築	1	1				1	1						4
改築	1						1						2
移転													
用途変更													
大規模改修													
合計	8	10	4	10	4	9	5	1	2	4	5	6	68

#### (7) 過去5年間の建築確認同意等事務処理件数







# (8) 危険物倍数別、類別状況(完成検査済証交付施設)

令和7年3月31日現在

							貯		蔵		所		取	! ‡	及 ;	所
				合			/.4		""		721			- •	,	71
	製	造所等	の別		製	屋	屋	屋	地	簡	移	屋	給	第	第	_
							外	内	下	易	動			_	二	
						内	タ	タ	タ	タ	タ	外	油	種	種	般
	`				`#	마스	ン	ン	ン	ン	ン	마스	14	販	販	TÉ
					造	貯	ク	ク	ク	ク	ク	貯	取	売	売	取
		\				蔵	貯	貯	貯	貯	貯	蔵	扱	取	取	扱
				計		/H <b>X</b>	蔵	蔵	蔵	蔵	蔵	/H <b>/</b> A	122	扱	扱	122
	区	分			所	所	所	所	所	所	所	所	所	所	所	所
	合		計	347	1	26	34	13	138		36	2	46		2	49
	5 倍	Ţ	以下	166		13	9	11	76		31		6			20
倍	5 倍 を 超	え10	) 倍以下	85		9	9	2	42			2	5			16
	10倍を起	翌え5	0倍以下	60		2	15		17		1		10		2	13
数	50倍を超	3 え 1 0	0倍以下	9	1	1	1		2				4			
	100倍を	超え15	50倍以下	9		1					4		4			
別	150倍を	超え20	00倍以下	6									6			
	200倍を超	· 注え1,0	00倍以下	12					1				11			
	第	1	類													
類	第	2	類	1		1										
	第	3	類													
	第	4	類	346	1	25	34	13	138		36	2	46		2	49
	第	5	類													
別	第	6	類													
	混		在													

#### (9) 危険物事務処理件数

令和6年4月1日~令和7年3月31日

			貯			蔵			所	取	ŧ	及	所
製造所等の別	合	製	屋内	屋外	屋内	地下	簡易	移動	屋外	給油	第一	第二	一般
		造	貯	タンク	タンク	タンク	タンク	タンク	貯	取	種販売	種販売	取
区分	計	所	蔵	貯蔵	貯蔵	貯蔵	貯蔵	貯蔵	蔵	扱	取 扱	取扱	扱
			所	所	所	所	所	所	所	所	所	所	所
設 置 許 可	2							2					
変 更 許 可	22	2	3	1	1	6				5			4
他許可行政庁に転出(常置場所変更)													
他許可行政庁から転入(常置場所変更許可)													
設 置 完 成 検 査	5		1			1		2					1
変更完成検査	21	2	1	1	1	7				5			4
他許可行政庁から転入(完成)													
仮 使 用 承 認	12	2	3	1		1				5			
廃 止 届	5					4							1
再 交 付 申 請													
品名数量倍数の変更届	2	2											
譲 渡 引 渡 届													

#### (10) 消防本部への5か年度の諸届出件数

令和6年4月1日~令和7年3月31日

			0   1/11		1 0)101 H
届 出 区 分	令和6年	令和5年	令和4年	令和3年	令和2年
防 火 対 象 物 使 用 開 始 届	63	62	49	33	40
消防用設備等着工届	81	61	80	46	29
消防用設備等設置届	220	235	184	142	114
ボーイーラーー等設置届	9	10	7	14	6
発 電 設 備 設 置 届	6	4	4	2	16
変 電 設 備 設 置 届	9	13	25	11	11
蓄 電 池 設 備 設 置 届	2	2	7	7	12
気 球 設 置 届					
火薬類煙火消費許可申請	2	3	2	1	1
火災と紛らわしい煙等の行為届	158	160	146	161	161
煙火打ち上げ届	3	15	16	2	2
催物 開催 届					
露 店 等 の 開 設 届 出 書	11	5	24	8	4
少量危険物・指定可燃物貯蔵取扱届	24	39	31	17	13
圧縮アセチレンガス等の貯蔵届	13	28	14	23	26
防火管理者選任解任届出書	162	150	178	167	99
消防計画作成変更届出書	171	172	224	159	127
喫 煙 等 承 認 申 請 書					
消防訓練実施結果報告書	603	533	543	510	449
防火安全性に関する意見書交付申請					
消防用設備等点検結果報告書	1,273	1,311	1,137	1,079	1,064
合 計	2,810	2,803	2,671	2,382	2,174

#### (11) 女性防火クラブの現況

#### ア クラブの現況

令和7年4月1日現在

番号	クラブの名 称	クラブ結成年月	クラブ員数
1	高 塚 町 女性防火クラブ	昭和59年11月	2名
2	分 校 町 女性防火クラブ	昭和59年12月	5名
3	箱 宮 町 女性防火クラブ	昭和59年12月	2名
4	上 河 崎 町 女性防火クラブ	昭和60年 3月	6名
5	打 越 町 女性防火クラブ	昭和61年 5月	6名
6	三 谷 地 区 女性防火クラブ	昭和61年11月	13名
7	大聖寺婦人会 女性防火クラブ	平成 元年 6月	8名
8	黒 瀬 町 女性防火クラブ	平成 2年11月	4名
9	田 尻 町 女性防火クラブ	平成10年 6月	15名
10	作 見 地 区 女性防火クラブ	平成14年10月	7名
	合 計	10ク ラ ブ	68名

## イ 年間行事

ゥ

三谷地区消火栓放水競技大会参加・・・・・・・・・・・・・ 5月	]
市内小型動力ポンプ放水競技大会出席・参加・・・・・・・・・・ 7月	1
大聖寺地区消火栓放水競技大会参加・・・・・・・・・・・・・・・・ 9月	1
夏期研修会開催・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 0 月	1
市内こども園、保育園防火教育指導巡回・・・・・・・・・・・・・・ 1 1 月	1
火災予防運動期間中における街頭広報・・・・・・・・・・・・・・ 1 1 月	1
加賀市消防出初式出席・参加・・・・・・・・・・・・・・・・ 1月	1
文化財防火デー火災防ぎょ訓練参加・・・・・・・・・・・・・・・・ 1月	1
主な表彰等	
石川県少年婦人防火委員会長表彰(加賀市婦人防火クラブ)・・・・・・昭和57年11月	₹
石川県少年婦人防火委員会長表彰(市村役員)・・・・・・・・・・・・・・昭和58年11月	]
石川県少年婦人防火委員会長表彰(四十九院町婦人防火クラブ)・・・・・昭和59年11月	₹
石川県少年婦人防火委員会長表彰(久藤会長、篠原町婦人防火クラブ)・・・昭和61年11月	₹
石川県少年婦人防火委員会長表彰(藪内副会長、庄町婦人防火クラブ)・・・昭和62年11月	1
石川県少年婦人防火委員会長表彰(上河崎町婦人防火クラブ)・・・・・・平成 元年11月	₹
自治大臣表彰(久藤会長)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	₹
日本防火協会理事長表彰(加賀市婦人防火クラブ連絡協議会)・・・・・・平成 2年 8月	₹
石川県知事表彰(加賀市婦人防火クラブ連絡協議会)・・・・・・・・・・・・・ 2年11月	₹
石川県少年婦人防火委員会長表彰(三谷地区婦人防火クラブ)・・・・・・平成 2年11	Ħ
石川県少年婦人防火委員会長表彰(分校町婦人防火クラブ)・・・・・・平成 3年11月	₹
石川県少年婦人防火委員会長表彰(伊切町婦人防火クラブ)・・・・・・平成 4年11月	1
石川県少年婦人防火委員会長表彰(大聖寺永町婦人防火クラブ)・・・・・平成 5年11月	1
石川県少年婦人防火委員会長表彰(山代温泉19区婦人防火クラブ)・・・・平成 6年11月	1
石川県知事表彰(伊切町婦人消防隊)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7年11月	1
日本消防協会長表彰(伊切町婦人消防隊)・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9年 2月	1
石川県少年婦人防火委員会長表彰(丸山町婦人防火クラブ)・・・・・・平成 9年11月	1
自治体消防50周年記念表彰(伊切町婦人防火クラブ)・・・・・・・平成10年 5月	1
石川県知事表彰(四十九院町婦人防火クラブ)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 平成10年 5月	₹
石川県少年婦人防火委員会長表彰(黒瀬町婦人防火クラブ)・・・・・・平成10年11月	₹
日本防火協会長特別表彰(加賀市婦人防火クラブ)・・・・・・・・・平成10年11月	₹

石川県少年婦人防火委員会長表彰(高塚町婦人防火クラブ)・・・・・・平成11年11月	
石川県少年婦人防火委員会長表彰(加美谷台婦人防火クラブ)・・・・・平成11年11月	
石川県少年婦人防火委員会長表彰(東出副会長、分校町婦人防火クラブ)・・平成12年12月	
日本防火協会特別表彰(藪内副会長、妙蓮会婦人防火クラブ)・・・・・平成12年12月	
石川県知事表彰(大聖寺永町婦人消防隊)・・・・・・・・・・・平成13年11月	
石川県少年婦人防火委員会長表彰(箱宮町婦人防火クラブ)・・・・・・平成13年11月	
石川県少年婦人防火委員会長表彰(打越町婦人防火クラブ)・・・・・・平成14年11月	
石川県少年女性防火委員会長表彰(林副会長)・・・・・・・・・平成15年11月	
石川県子ども女性防火委員会長表彰(田尻町女性防火クラブ)・・・・・平成16年11月	
日本消防協会長表彰(上河崎町女性防火クラブ)・・・・・・・・平成18年 2月	
石川県女性防火クラブ結成25年記念大会特別表彰(篠原町女性防火クラブ)平成20年11月	
石川県子ども女性防火委員会長表彰(河南町女性防火クラブ)・・・・・平成23年11月	
石川県子ども女性防火委員会長表彰(作見地区女性防火クラブ)・・・・・平成23年11月	
石川県子ども女性防火委員会長表彰(妙蓮会女性防火クラブ)・・・・・平成23年11月	
石川県子ども女性防火委員会長表彰(塩浦副会長)・・・・・・・・・平成23年11月	
石川県子ども女性防火委員会長表彰(山本役員) ・・・・・・・・・平成24年12月	
石川県女性防火クラブ連絡協議会長表彰(高塚町女性防火クラブ)・・・・ 平成25年11月	
石川県子ども女性防火委員会長表彰(大杉役員) ・・・・・・・・・平成25年12月	
石川県子ども女性防火委員会長表彰(田中役員) ・・・・・・・・・平成26年11月	
総務大臣表彰(加賀市女性防火クラブ連絡協議会) ・・・・・・・平成27年 7月	
石川県子ども女性防火委員会長表彰(北中役員、坂本役員)・・・・・・平成27年11月	
石川県知事表彰(篠原町女性防火クラブ)・・・・・・・・・・・平成27年12月	
石川県子ども女性防火委員会長表彰(中出役員)・・・・・・・・平成28年12月	
石川県知事表彰(上河崎町女性防火クラブ)・・・・・・・・・・平成28年12月	
石川県子ども女性防火委員会長表彰(長尾役員)・・・・・・・・・・・・・平成29年12月	
内閣総理大臣表彰(加賀市女性防火クラブ連絡協議会)・・・・・・平成30年 7月	
石川県知事表彰(作見地区女性防火クラブ、林副会長、東出副会長)・・・・平成30年12月	
石川県子ども女性防火委員会長表彰(徳田副会長)・・・・・・・・・・・・・ 令和元年12月	
石川県知事表彰(妙蓮会女性防火クラブ)・・・・・・・・・・・・・・・・・ 令和元年12月	
石川県知事表彰(三谷地区女性防火クラブ)・・・・・・・・・・・・・・・・ 令和 5 年 1 2 月	
石川県知事表彰(田尻町女性防火クラブ)・・・・・・・・・・・・・・・・・ 令和6年12月	

## (12) 幼年・子ども消防クラブの現況

## ア 幼年消防クラブの現況

令和7年4月1日現在

番号	クラブの名 称	クラブ結成年月	クラブ員数	指導員数
1	かが幼稚園幼年消防クラブ	昭和57年10月	19名	2名
2	新生保育園幼年消防クラブ	昭和57年10月	41名	2名
3	山中中央保育園幼年消防クラブ	昭和58年10月	9名	2名
4	河 南 保 育 園 幼年消防クラブ	昭和58年10月	15名	2名
5	松 が 丘 こども 園 幼年消防クラブ	昭和59年 4月	32名	2名
6	清 心 こども園幼年消防クラブ	昭和59年 4月	15名	2名
7	わかたけこども園幼年消防クラブ	昭和59年 4月	39名	3名
8	薬 王 園 保 育 園 幼年消防クラブ	昭和59年 6月	21名	1名
9	清 和 保 育 園 幼年消防クラブ	昭和60年 4月	39名	5名
10	開陽保育園幼年消防クラブ	昭和62年 4月	21名	2名
11	キッズランドいなみえん 幼年消防クラブ	平成10年 4月	36名	3名
12	たちばなこども園 幼年消防クラブ	平成12年 4月	22名	2名
13	聖光保育園幼年消防クラブ	平成12年 4月	47名	3名
	合 計	13 クラブ	356名	31名

## イ 子ども消防クラブの現況

## 令和7年4月1日現在

番号	ク	ラフ	· の	名	称	クラブ結成年月	クラブ員数	指導員数
1	高	塚	町	子どもネ	肖防クラブ	昭和55年10月	3名	2名
2	山中温	且泉漆器	引地	子どもネ	肖防クラブ	昭和60年 4月	3名	2名
3	箱	宮	町	子どもネ	肖防クラブ	昭和61年 5月	15名	2名
4	丸	Щ	町	子どもネ	肖防クラブ	平成 5年 5月	8名	1名
	Î	<u></u>		計		4 クラブ	29名	7名

#### ウ 年間行事

山代地区・山中温泉地区消火栓放水競技大会参加・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	• •	5月
子ども消防学校(1日入校)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•		7月
夏期研修(防災施設見学)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•		8月
火災予防・防災図画ポスターコンクール・・・・・・・・・・・・・・	•		9月
火災予防期間中における街頭広報活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3.	月•	11月

#### エ 主な表彰等

石川県少年婦人防火委員会長表彰・・・・・・ 昭和58年度 大聖寺錦町 B・F・C 石川県少年婦人防火委員会長表彰・・・・・・・ 昭和59年度 南郷小B・F・C ・・・・・・ 立野副会長・大聖寺錦町 吉野指導員 石川県少年婦人防火委員会長表彰・・・・・・・ 昭和63年度 三木小B・F・C 日本防火協会長表彰・・・・・・・・・・・・ 平成元年度 南郷小 B・F・C 自治体消防 40 周年記念表彰・・・・・・・ 平成元年度 大聖寺錦町少年消防クラブ 石川県少年婦人防火委員会長表彰・・・・・・・ 平成元年度 分校町 B・F・C ・・・・・・・・・ // 南郷小 滝野指導員 石川県少年婦人防火委員会長表彰・・・・・・・ 平成3年度 箱宮町 B・F・C 石川県少年婦人防火委員会長表彰・・・・・・・ 平成5年度 分校町 村井指導員 日本防火協会長表彰・・・・・・・・・・・・・・ 平成11年度 立野副会長 石川県少年婦人防火委員会長表彰・・・・・平成11年度 大聖寺錦町 中川指導員 石川県子ども女性防火委員会長表彰・・・・・・平成16年度 丸山町 桶田指導員 石川県子ども女性防火委員会長表彰・・・・・・・ 平成 1 7 年度 高塚町 B・F・C 石川県子ども女性防火委員会長表彰・・・・・・・・ 平成19年度 向出副会長 自治体消防 60 周年記念表彰・平成20年度 キッズランドいなみえん 幼年消防クラブ 石川県子ども女性防火委員会長表彰・・・・・平成21年度 丸山町子ども消防クラブ 石川県子ども女性防火委員会長表彰・・・・平成23年度 かが幼稚園幼年消防クラブ 石川県子ども女性防火委員会長表彰・・平成23年度 わかたけ保育園幼年消防クラブ 石川県子ども女性防火委員会長表彰・・・・平成23年度 聖光保育園幼年消防クラブ 石川県知事表彰・・・・・・・・・・ 平成27年度 丸山町子ども消防クラブ 石川県知事表彰・・・・・・・・・ 平成28年度 大聖寺錦町子ども消防クラブ 消防庁長官表彰・・・・・・・・・ 平成28年度 南郷小学校子ども消防クラブ 石川県知事表彰・・・・・・・・・・・ 平成29年度 分校町子ども消防クラブ 石川県子ども女性防火委員会長表彰・・・・・平成30年度 打越町子ども消防クラブ 石川県子ども女性防火委員会長表彰・・・・・平成30年度 東野会長・中野副会長 石川県知事表彰・・・・・・・・・・・ 平成30年度 箱宮町子ども消防クラブ 石川県子ども女性防火委員会長表彰・令和元年度 キッズランドいなみえん幼年消防クラブ 石川県知事表彰・・・・・・・・・・・ 令和元年度 三木町子ども消防クラブ

#### オ 主な寄贈等

日本防火協会より 鼓笛隊セット寄贈・・・昭和57年度 南郷小学校子ども消防クラブ 日本防火協会より ビデオセット寄贈・・・昭和59年度 新生保育園幼年消防クラブ 日本防火協会より 世デオセット寄贈・・・昭和59年度 かが幼稚園幼年消防クラブ 日本防火協会より ビデオセット寄贈・・・昭和60年度 松が丘保育園幼年消防クラブ 日本防火協会より ビデオセット寄贈・・・昭和61年度 薬王園保育園幼年消防クラブ 日本防火協会より ビデオセット寄贈・・・昭和61年度 東王園保育園幼年消防クラブ 日本防火協会より ビデオセット寄贈・・・平成6年度 開陽保育園幼年消防クラブ 日本防火協会より 液晶プロジェクター寄贈・・平成7年度 加賀市少年婦人防火委員会 日本防火協会より 鼓笛隊セット寄贈・・平成17年度 わかたけ保育園幼年消防クラブ

これらクラブの育成強化を行うために、子ども女性防火委員会・子ども消防クラブ連絡協議会・女性防火クラブ連絡協議会が組織されています。

# 2 火 災



警防訓練 (消防本部)

## 令和6年中 火災概要

#### (1) 火災概要

#### ア 出火件数

令和6年中における出火件数は22件で、前年比4件の増加である。

#### イ 火災種別

出火件数22件の火災種別は、建物火災12件、車両火災3件、その他の火災が7件である。

建物火災は全体の約54.5%、車両火災が13.6%、その他の火災が31.8%を占めている。

#### ウ 物的・人的被害

火災による損害額は29,245千円で、前年比17,790千円の増加である。 人的被害については、死者1人(前年1人)、負傷者は3人(前年2人)である。 また、り災人員は14人で、前年比1人の増加、り災世帯については、8世帯で、 前年比2世帯の増加となっている。

#### 工 出火原因

出火件数22件の原因別では、たばこ、ストーブ、電灯・電話等の配線が各2件、こんろ、排気管、電気機器、電気装置、配線器具、灯火、火入れ、放火が各1件、その他が7件、不明が1件である。

#### オ 建物の焼損面積

建物焼損床面積は348㎡で、前年比107㎡の増加であり、焼損表面積は25㎡で、前年比17㎡の増加である。

## (2)前年との火災概要比較

	年		令和6年	令和5年	増 減
	区分	(単位)	(A)	(B)	(C) ((A)-(B))
	出 火 件 数		22	18	4
	(うち 爆 発) (うち北陸道)				0
	建物		12	8	4
	林野	(件)			0
	車 両		3	1	2
	船 舶・航空機				_
	その他		7	9	△ 2
×	※ 出 火 率	-	3.5	2.8	0.7
J.	焼損棟数		15	10	5
	全焼		3	2	1
	半焼	(棟)	1		1
	部 分 焼		8	2	6
	ぼや		3	6	△ 3
焼	建物焼損床面積	( 2)	348	241	107
損	建物焼損表面積	( m²)	25	8	17
状	林野焼損面積	(a)			0
況	焼損車両台数	(台)	3	1	2
死	死 者		1	1	0
傷	負 傷 者	(人)	3	2	1
者	3 0 日 死 者				_
損	り災世帯		8	6	2
	全 損	(世帯)		2	$\triangle 2$
害	半損	(			0
状	小損		8	4	4
	り災人員	(人)	14	13	1
況	損 害 額	(千円)	29,245	11,455	17,790

※出火率(%)=出火件数÷令和6年1月現在住民基本台帳による人口×10,000(四捨五入) (△は減少)

## (3)-1 令和5年中の出火原因

種別	合計	建	林	車	船	その
出火原因	1111	物	野	両	舶	他
放火の疑い	4			1		3
たばこ	3	2				1
ストーブ	2	1				1
こんろ	1	1				
火 入 れ (枯草焼き)	1					1
たき火	1	1				
その他	5	2				3
不明	1	1				
合 計	18	8		1		9

## (3)-2 令和6年中の出火原因

種別	合計	建	林	車	船	その
出火原因	計	物	野	恒	舶	他
たばこ	2	1				1
ストーブ	2	2				
電灯・電話等 の 配 線	2	1				1
こんろ	1	1				
電 気 機 器	1			1		
配線器具	1	1				
放火	1					1
その他	11	5		2		4
不明	1	1				
合 計	22	12		3		7

#### (4) 過去5年間の火災比較

区	安 別	単 位	令和6年	令和5年	令和4年	令和3年	令和2年
	火 災 件 数	(件)	22	18	23	15	17
	内 高速道路火災件数(金津~小松間)	(14-)			1		
	建物焼損床面積	( m²)	348	241	1,811	717	728
	建物焼損表面積	(111)	25	8	364	6	46
	林 野 焼 損 面 積	(a)			1		5
	焼 損 車 両 台 数	(台)	3	1	4	1	3
焼	焼 損 棟 数	(棟)	15	10	31	11	22
損	り 災 世 帯 数	(世帯)	8	6	24	6	12
状	り災人員数	(人)	14	13	66	12	23
況	損 害 額		29,245	11,455	164,045	45,312	44,665
	建物火災		27,429	11,221	158,799	43,221	43,439
	林野火災	(千円)					
	車 両 火 災		1,816	160	4,931	1,321	1,226
	その他の火災			74	315	770	
死	死    者		1	1	1		3
傷者	負 傷 者	(人)	3	2	5		6
伯	3 0 日 死 者						
		加賀市	3.5	2.8	3.6	2.3	2.6
	出 火 率 (人ロ一万人当りの出火件数)	石川県	2.2	2.4	2.1	1.9	1.9
		全 国	3.0	3.1	2.9	2.8	2.7

## (5) -1 火災一覧

番号	月日	時 刻	出 火 場 所	用途
1	2月8日	22時10分	田尻町	飲食店舗
2	2月13日	8時50分	黒瀬町	住宅
3	2月18日	11時20分	河南町	市道法面
4	2月19日	6時18分	分校町	貨物車
5	3月14日	2時20分	山中温泉上原町	倉庫
6	4月8日	12時10分	伊切町	その他(海岸)
7	5月23日	3時20分	山中温泉冨士見町	その他(空地)
8	6月20日	12時00分	山中温泉こおろぎ町	その他(駐車場)
9	7月1日	19時30分	高塚町	その他 (油圧ショベル)
10	7月26日	21時10分	山代温泉	作業場
11	8月2日	10時30分	合河町	その他(空地)
12	8月6日	18時05分	動橋町	乗用車
13	8月11日	12時15分	分校町	その他(空地)
14	9月18日	10時00分	山中温泉菅谷町	住宅
15	9月24日	10時56分	松が丘3丁目	住宅
16	9月25日	8時00分	新保町	倉庫
17	9月27日	9時00分	吉崎町	事務所
18	10月15日	6時25分	上河崎町	住宅(空家)
19	10月19日	14時20分	大聖寺法華坊町	住宅
20	11月3日 (事後聞知)	18時00分	山中温泉下谷町	住宅
21	11月21日	10時02分	山中温泉塚谷町	作業場
22	11月27日	22時48分	大聖寺山田町	その他

#### (5)-2 火災原因一覧

	-2 火火原囚-	焼損状況							出動隊員			出動車両			傷者	初
火災 番号	出火原因	建物 床面積	焼 損 表面積	林野	車両	その他	損害額	職員	団員	合計	職員	団員	合計	死者	負傷者	期消
		(m²)	(m²)	(a)	(台)		(千円)		(人)			(台)		(	人)	火
1	電気装置	4					31	23	7	30	8	1	9			
2	ストーブ	4					59	27	4	31	11	1	12	1		
3	火入れ (枯草焼き)					枯草 201㎡		6		6	2		2			0
4	電気機器				1		1,576	16		16	5		5			0
5	その他 (ジェットヒーター)	32	5				1,149	29	17	46	10	2	12			
6	たばこ					枯草 25㎡		4		4	1		1			
7	放火					ごみ 0.9㎡		19	3	22	1		1			
8	その他 (排気ガスの輻射熱)					枯草 15㎡		4		4	2		2			
9	その他 (交通機関内配線)				1		220	16	5	21	6	1	7			0
10	不明	151	14				11,403	31	17	48	9	3	12			0
11	その他 (火のついたゴミ)					ごみ 廃タイヤ 36㎡		9		9	3		3			
12	排気管				1		20	18		18	6		6			
13	その他 (その他の火の粉)					枯草 96㎡		6		6	2		2			0
14	こんろ	4	1				200	29	5	34	9	1	10		1	0
	配線器具	5					766	25	6	31	8	1	9			0
16	その他 (自然発火)		5				2	12		12	4		4			0
17	たばこ	14				雑草 8㎡	115	27		27	8		8			
18	その他 (線香)	134					13,332	31	12	43	11	1	12			
19	電灯・電話線等の配線		若干 (0.4)				2	24	8	32	7	1	8		1	0
20	灯火					着衣 焼損									1	0
21	ストーブ		若干 (0.25)				370	26		26	8		8			0
22	電灯・電話線等の配線					屋内配線	_	12		12	3		3			0
	合 計	348	25		3	*	29,245	394	84	478	124	12	136	1	3	

<sup>※</sup> 焼損状況のその他には、多種多様の火災が含まれるため合計することができない。 ○・・・初期消火あり ○・・・初期消火に成功

#### (6) 月別火災状況

		m./	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合
種	別	別	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	計
	建物			2	1				1		4	2	2		12
火	林 野														
災	車両	(件)		1					1	1					3
種	船舶	(1+)													
別	その他			1		1	1	1		2			1		7
	計			4	1	1	1	1	2	3	4	2	3		22
焼	全 焼								1		1	1			3
焼損	半 焼								1						1
程	部分焼	(棟)		2	1				2		3				8
度	ぼや											1	2		3
	計			2	1				4		4	2	2		15
b	世帯	(世帯)		1					2		2	1	2		8
災	人員	(人)		1					5		3	1	4		14
焼	焼損床面積 建 物	(m²)		8	32				151		23	134	# 7		348
	焼損表面積				5				14		6	若干 (0.4)	若干 (0.25)		25
損	林 野	(a)													
状	車両	(台)		1					1	1					3
況	船 舶	(隻)													
	その他	(件)		1		1	1	1		2			1		7
損	建物			88	1, 113				11, 053		1,005	13, 332	7		26, 598
害	内容物  林 野			2	36				350		78	2	363		831
見	車両	(千円)		1,576					220	20					1,816
		(113)		1,010					220	20					1,010
積	お 船 船 その他														
額	計			1,666	1, 149				11, 623	20	1, 083	13, 334	370		29, 245
死	死 者			1											1
傷	負傷者	(人)									1	1	1		3
者	30日死者														

<sup>※</sup>その他には多種多様の火災が含まれ合計することができないことから、件数で表記している。

## (7) 月/時間別火災件数

	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	合計
0時~													
1時~													
2時~			1										1
3時~					1								1
4時~													
5時~													
6時~		1								1			2
7時~													
8時~		1							1				2
9時~									1				1
10時~								1	2		1		4
11時~		1											1
12時~				1		1		1					3
13時~													
14時~										1			1
15時~													
16時~													
17時~													
18時~								1			1		2
19時~							1						1
20時~													
21時~							1						1
22時~		1									1		2
23時~													
不明													
合計		4	1	1	1	1	2	3	4	2	3		22

## (8) 曜日/月別火災件数

曜日	割合 (%)	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
日曜日	13. 7	3		1						1			1	
月曜日	13. 7	3		1		1			1					
火曜日	22. 7	5		1						1	1	1	1	
水曜日	9. 0	2									2			
木曜日	22. 7	5		1	1		1	1					1	
金曜日	13. 7	3							1	1	1			
土曜日	4. 5	1										1		
合 計	100.0	22		4	1	1	1	1	2	3	4	2	3	

## (9) 用途別火災状況

		7	重 別	件	割	損	り	り	焐	先損	程月	隻		熄	连損状液	兄	
				1+	韵	[ 損	災	災	全	半	部	ぼ	建物	建 物	林	焼	そ
						害					分		焼損	焼損		損	<b>の</b>
			\	业人	^	r <del>hs.c.</del>	世	人			<b>)</b>		床面	表面		車	
				数	合	額	帯	員	焼	焼	焼	P	積	積	野	両	他
,	用	途	引	(件)	(%)	(千円)	(世帯)	(人)		(柞	東)		(1	m²)	(a)	(台)	
	住		宅	6		14, 359	5	6	1		3	2	147	1			
	共	同	住 宅														
建	飲	食	店	1		31					1		4				
	作	業	所	2	54. 6	11, 773	3	8	1	1	2	1	151	14			
物	倉		庫	2		1, 151					2		32	10			
	事	務	所	1		115			1				14				
	複	合	用途														
	林		野														
	車		両	3	13.6	1,816										3	
	そ	の	他	7	31.8												枯草・ゴミ等
,	合		計	22	100.0	29, 245	8	14	3	1	8	3	348	25		3	*

<sup>※</sup>その他には、多種多様の火災が含まれるため合計することができない。

## (10) 出火原因別火災状況

	,	人	災	種	別	ij	y.	尭 扌	員 程	星 度	F	り	災		焼損	面積			列	2傷=	者
種別	総	建	林	車	船	そ	全	半	部	ぼ	焼損	世	人	建物焼	建物焼	林	そ	損害	死	負	0
						の			分		車両			損床面	損表面		0	額		傷	日死
出火原因	数	物			舶	他	焼				数	帯	員	積	積	野	他	( )	者	者	
			(化	牛)				(杉	東・ <sub>1</sub>	台)		(世帯	・人)	(r	n²)	(a)		(千円)		(人)	, 
たばこ	2	1				1	1							14			枯草 33㎡	115			
ス ト ー ブ	2	2							1	1		2	4	4	若干 0.25 ㎡			429	1		
電灯・電話等の配線	2	1				1				1		1	1		若干 0.4㎡		配線コン被覆	2			
こ ん ろ	1	1							1			1	1	4	1			200		1	
電 気 機 器	1			1							1							1, 576		1	
配線器具	1	1							1			1	2	5				766			
放火	1					1											ごみ 0.9㎡				
そ の 他	11	5		2		4	1		3	1	2	1	1	170	10			14, 754		1	
不明	1	1					1	1	2			2	5	151	14			11, 403			
合 計		12		3		7	3	1	8	3	3	8	14	348	25		*	29, 245	1	3	

<sup>※</sup>その他には多種多様の火災が含まれるため合計することができない。

## (11) 分団別火災状況

方			火	災	種	別		煩	善	員 岩	犬 泊	兄	損
))	種別		建	林	車	船	そ	建床物	建 表物	林	車	そ	害
面		計	物	野	両	舶	の他	面焼	面焼	野	両	の他	額
	分団別		120	(件		/11口	TE	積損 (r	積損 ㎡)	(a)	(台)	TIT.	(千円)
	大聖寺第1分団												
第	大聖寺第2分団	2	1				1		若干 (0.4)			屋内配線	2
	大聖寺第3分団												
1	橋 立 分 団	1	1					4					31
	南郷分団	2	2					138					13, 391
方	三 木 分 団	1	1					14				雑草8㎡	115
	三 谷 分 団												
面	塩 屋 分 団												
	合 計	6	5				1	156				*	13, 539
<i>55</i>	片 山 津 分 団												
第	作 見 分 団	1	1					5					766
2	金 明 分 団											枯草	
方	湖北分団	2	1				1		5			25 m²	2
-	動橋分団	2			1		1				1	魔タイヤ ごみ36㎡ 枯草	20
面	分 校 分 団	3			2		1	_	_		2	96 m²	1, 796
	合 計	8	2		3		3	5	5		3	*	2, 584
第	山代第1分団	1	1				1	151	14			枯草	11, 403
3	山 代 第 2 分 団 庄 分 団	1					1					201 m²	
-	勅 使 分 団												
方	東谷口分団												
面 -	A     1       A     計	2	1				1	151	14			*	11, 403
kak:	山中第1分団	2	2				_	4	1			着衣焼損	200
第	山中第2分団	2					2		_			ごみ0.9㎡ 枯草15㎡	
4	山中第3分団	2	2					32	5			10 F 10 III	1, 519
方	山中第4分団												
面	合 計	6	4				2	36	6			*	1, 719
	総合計	22	12		3		7	348	25		3	*	29, 245

※焼損状況のその他は多種多様の火災が含まれるため、合計することができない。

## (12) 過去5年間の分団別火災状況

		f	う和6 <sup>左</sup>	F	f	う和5 <sup>左</sup>	F	ŕ	う和4 <sup>在</sup>	F	ŕ	今和3 <sup>在</sup>	F	ŕ	今和2 <sup>4</sup>	F	
方	種別		建	そ		建	そ		建	そ		建	そ		建	そ	合
面		計		の	計		の	計		の	計		の	計		の	計
Щ	分団別		物	他		物	他		物	他		物	他		物	他	μι
	大聖寺第1分団				1	1		3	3					1	1		5
第	大聖寺第2分団	2	1	1	1		1				1	1					4
	大聖寺第3分団																
1	橋 立 分 団	1	1		2		2	1		1				2	2		6
	南 郷 分 団	2	2		1	1		1	1		1	1		1	1		6
方	三 木 分 団	1	1		1	1		2	1	1	2	1	1				6
_	三 谷 分 団																
面	塩 屋 分 団							1		1	1		1	1	1		3
	合 計	6	5	1	6	3	3	8	5	3	5	3	2	5	5		30
第	片山津分団				1		1	1		1				1	1		3
213	作見分団	1	1					2	2		1	1		1	1		5
2	金明分団	-						2		2	1	1		2	1	1	5
方	湖     北     分     団       動     橋     分     団	2	1	1	1		1	1	1	1	1	1		2	1	1	7
	動 橋 分 団 分 校 分 団	3		3	1		1	1	1	1				1		1	5 5
面	分     分       合     計	8	2	6	3		3	9	3	6	3	3		7	4	3	30
	山代第1分団	1	1	0	3	2	1	4	3	1	2	1	1	3	3		13
第	山代第2分団	1		1													1
3	庄 分 団				3		3				1	1		1	1		5
方	勅 使 分 団										1		1				1
面	東谷口分団				2	2											2
Щ	合 計	2	1	1	8	4	4	4	3	1	4	2	2	4	4		22
第	山中第1分団	2	2								1		1				3
4	山中第2分団	2		2				1	1		1	1		1	1		5
方	山中第3分団	2	2					1	1		1	1					4
面	山中第4分団				1	1											1
Ш	合 計	6	4	2	1	1		2	2		3	2	1	1	1		13
	総 合 計	22	12	10	18	8	10	23	13	10	15	10	5	17	14	3	95

## (13) 消防隊火災出動状況

## ア 出動回数

区分		<b></b> 防隊	Í.	F 別		令	和6年	令	和5年	令	和4年	令	和3年	令	和2年
		消	防	署			21		13		21		11		15
ш		消	防	寸			9		5		10		7		7
出動	応	地 域	自行	新消 [	坊 隊						3		2		1
回数	援	事業原	f 自 1	新消 [	坊 隊	1		2	2	3		2		3	
奴	隊	市外	消	防	隊		1								2
		合		計			31		20		34		20		25

## イ 出動隊員数

区分	消	<b>、</b> 防隊	£	F 別	/	华	和6年	华	和5年	华	和4年	华	介和3年	华	和2年
		消	防	署			394		219		499		278		332
出		消	防	寸			84		52		242		96		12
動	応	地 域	自行	新消	坊 隊						21		10		4
動隊員数	援	事業原	f 自 1	新消	坊 隊	4		27	27	21		10		16	
数	隊	市外	消	防	隊		4								12
		合		計			482		298		762		384		472

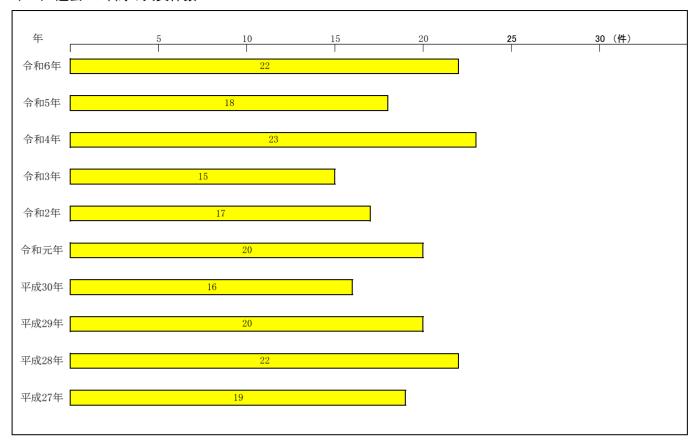
## ウ 出動車両数

区分	消	<b></b> 防隊	年	月別		令	和6年	싂	介和5年	令	和4年	令	和3年	令	和2年
		消	防	署			124		67		148		81		102
出		消	防	寸			12		7		28		15		17
動車両	於	地 域	自徇	新消 [	坊 隊										
声	援	事業所	育自徇	新消 [	坊 隊	1								3	
数	隊	市外	消	防	隊		1								3
		合		計			137		74		176		96		122

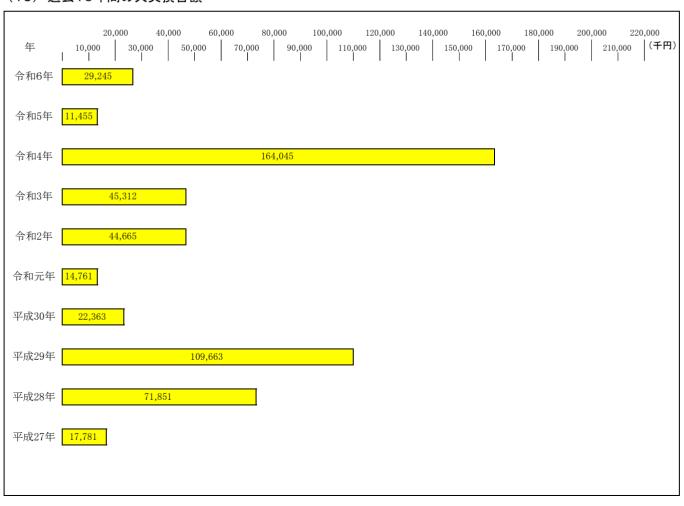
## エ 放水ポンプ数

区分	消	<b></b> 防隊	左	F 別		令	和6年	싂	介和5年	令	和4年	令	和3年	令	和2年
		消	防	署			23		11		48		17		20
放水		消	防	寸			1		2		10		5		5
水 ポ	応	地 域	自徇	<b>斬消</b> 隊	方隊						3		1		
ンプ	援	事業所	<b>f</b> 自 往	<b>斬消</b> 隊	方隊					3		1		2	
数	隊	市外	消	防	隊										2
		合		計			24		13		61		23		27

#### (14) 過去10年間の火災件数



#### (15) 過去10年間の火災損害額



## (16) 昭和33年以降の主な火災(焼損床面積1,000㎡以上)

番	発生年月日	出火時刻	発生場所	用途	原因	焼損床面積	損害額	死	負傷
号		(時分)				( m²)	(百万円)	者	者
1	昭和 44年 5月18日	13:20	片山津温泉2区	旅館	不明	33,846	2,322		16
2	平成 3年4月10日	03:18	大聖寺番場町	作業場	乾燥機	4,585	225		
3	昭和 50年 7月 7日	04:30	山代温泉8区	旅館	蚊取り線香	4,542	473		2
4	平成 5年11月10日	08:10	桑原町	工場	たき火	2,173	96		
5	昭和37年5月8月	17:30	山中温泉大内町	住 宅 兼工場	取 灰	2,075	24	1	1
6	昭和63年4月5日	04:44	中代町	工場	不明	1,980	108		
7	昭和 55年 3月15日	04:15	田尻町	割烹	たばこ	1,869	164		3
8	昭和 42年 3月15日	03:40	片山津温泉1区	旅館	たばこ	1,819	50		1
9	平成10年4月27日	00:12	大聖寺鍛冶町	住 宅 兼店舗	不明	1,711	468		4
10	昭和37年1月1日	19:30	山代温泉5区	旅館	石油ストーブ	1,562	80	1	10
11	昭和 36年 2月24日	05:10	大聖寺耳聞山町	機業場	モーターの 過熱	1,320	25		
12	昭和 57年 1月24日	00:10	山代温泉5区	土産店	不明	1,273	147		11

※番号については、焼損床面積の多い火災から順に記載している。

## 3 救 急



令和6年10月加賀市内在住市民より寄贈 新救急4

## 令和6年中 救急統計

#### (1) 救急概要

#### ア 救急出動件数

令和6年中の救急出動件数は4,129件で前年比111件の増加であり、1日平均11.3件、1か月平均344.1件の出動となる。

また、不搬送件数は289件で前年比5件の増加である。

#### イ 事故種別

事故種別では急病が2,940件(全体の71.2%)と過半を占め、一般負傷643件(同15.5%)、転院搬送261件(同6.3%)、交通事故171件(同4.1%)と続く。

#### ウ 搬送人員

搬送人員は3,869人で内訳は急病2,735人(全体の70.7%)、一般負傷601人(同15.5%)、転院搬送261人(同6.8%)、交通事故166人(同4.3%)、その他106人(同2.7%)で、搬送人員のうち軽症者は全体の47.5%を占め、また65歳以上の搬送人員は全体の73.5%を占めており、市民16.1人に1人が救急車を利用したことになる。

#### 工 収容機関

医療機関の収容については、搬送人員3,869人のうち市内医療機関に3,404人(全体の88.0%)、小松市内医療機関に303人(同7.8%)、金沢市内医療機関に86人(同2.2%)、県内その他の地域医療機関に26人(同0.7%)、福井県内医療機関に50人(同1.3%)を収容している。

#### 才 所要時間

1件当たりの現場到着所要時間(入電から現場到着まで)の平均は、7.2分で出動件数のうち599件(全体の14.5%)は5分未満に現場に到着している。

また、1件あたりの医療機関収容所要時間(入電から医療機関、医師引継ぎまで)の平均は、33.1分で搬送人員3,869人のうち1,708人(全体の44.1%)が30分未満に医療機関等に収容されている。

## 

出動件数4,129件

## (2) 前年との救急概要比較

		年		隊別出動料	二 4	令和6年	令和5年	前年比
区	分		消防署	大聖寺	山中	(a)	(b)	(a) - (b)
		出動件数	3	八工寸	1	4	2	2
火	災	搬送人員	2		1	3	2	1
	<i>y</i> ,	不搬送件数	1		1	1	2	1
		出動件数	1			1		_
自	然 災 害	搬送人員						_
	然 火 百	不搬送件数						_
		出動件数	0	Г	1		7	
⊸kc	##		2	5	1	8		1
水	難		1	3	2	6	4	2
		不搬送件数	1	3	0.4	4	3	1
	√z → 1/	出動件数	109	38	24	171	139	32
交	通事故	搬送人員	104	40	22	166	137	29
		不搬送件数	11	5	4	20	13	7
	KI W	出動件数	27	18	9	54	41	13
労	働 災 害	搬送人員	27	18	9	54	40	14
		不搬送件数				0	1	$\triangle$ 1
		出 動 件 数	9	4	1	14	8	6
運	動競技	搬送人員	9	4	2	15	7	8
		不搬送件数					1	△ 1
		出 動 件 数	384	115	144	643	613	30
<u> </u>	般負傷	搬送人員	357	110	134	601	579	22
		不搬送件数	27	5	11	43	34	9
		出 動 件 数	7	1	2	10	5	5
加	害	搬送人員	7	1	2	10	3	7
		不搬送件数	1			1	2	$\triangle$ 1
		出 動 件 数	8	5	4	17	28	△ 11
自	損 行 為	搬送人員	8	4	4	16	18	△ 2
		不搬送件数		1		1	10	△ 9
		出 動 件 数	1,768	650	522	2,940	2,880	60
急	病	搬送人員	1,644	605	486	2,735	2,670	65
		不搬送件数	131	46	37	214	217	△ 3
		出 動 件 数	203	42	16	261	293	△ 32
	転院搬送	搬送人員	203	42	16	261	292	△ 31
		不搬送件数					1	△ 1
		出動件数						-
	医師搬送	搬送人員						_
そ		不搬送件数						_
の 他		出動件数						_
lin.	資機材等	搬送人員						_
	輸送	不搬送件数						_
		出動件数	6		1	7	2	5
	その他	搬送人員	2		-	2	_	2
	_ ,_	不搬送件数	4		1	5	2	3
	H	動件数	2,526	878	725	4,129	4,018	111
計 計		送人員	2,364	827	678	3,869	3,752	117
II			· ·			•		5
	个	搬送件数	176	60	53	289	284	( \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \

(△は減少)

## (3) 事故種別搬送人員

## ア 年齢別

		火災	自然災害	水	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
新生児	生後28日未満												
乳幼児	生後28日以上7歳未満				2			20			88		110
少年	7歳以上 18歳未満				22		10	12		2	44	6	96
成人	18 歳 以 上 65 歳 未 満			4	83	39	2	78	6	9	550	48	819
高齢者	65 歳 以 上	3		2	59	15	3	491	4	5	2,053	209	2,844
	計	3		6	166	54	15	601	10	16	2,735	263	3,869

## イ 管内管外別

事故種別区分	火災	自然災害	水	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
管内に住所を有する者	3			118	36	5	516	9	10	2,413	228	3,338
管外に住所を有する者			6	47	18	10	84	1	5	321	35	527
そ の 他				1			1		1	1		4
<b>∄</b> +	3		6	166	54	15	601	10	16	2,735	263	3,869

※ その他とは外国人旅行者等をいう。

## ウ 傷病程度別

事故種別	火災	自然災害	水	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	Ħ
死 亡				3			12		4	75	1	95
重症	1		1	10	5		36		3	176	61	293
中等症	1		1	31	18	2	245	2	4	1,163	178	1,645
軽症	1		4	122	31	13	308	8	5	1,321	23	1,836
その他												
計	3	_	6	166	54	15	601	10	16	2,735	263	3,869

※ その他とは医師の診断がないものをいう。

## 工 発生場所別

均	易 所		事故種類	別	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
住				宅	1,811	3	327	24	2,165
公	衆	出入	場	所	775	9	176	285	1,245
仕		事		場	53		7	40	100
道				路	70	150	72	7	299
そ		の		他	26	4	19	11	60
		計			2,735	166	601	367	3,869

## 才 医療機関収容所要時間別

収容所要時間	事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
10分未	満	1				1
	うち管外					
10分以上	20分未満	58	7	17	54	136
	うち管外					
20分以上	30分未満	1,127	73	267	104	1,571
	うち管外	1		1	5	7
30分以上	60分未満	1,492	78	309	157	2,036
	うち管外	223	9	22	98	352
60分以上	120分未満	53	7	7	50	117
	うち管外	45	5	5	45	100
120分以上		4	1	1	2	8
	うち管外	3	1	1	2	7
	計	2,735	166	601	367	3,869
	うち管外	272	15	29	150	466
最	短(分)	9	13	13	10	-
最	長 (分)	204	158	140	140	-
平	均 (分)	32.7	33.1	31.7	38.2	33.1

## 力 転送回数別

事故種別 転送回数	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
O 🗉	2,732	165	599	366	3,862
1 回	3	1	2	1	7
計	2,735	166	601	367	3,869

## (4) 医療機関別搬送人員

加賀市内	搬送人員	割合	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
加賀市医療センター	3,322	85.86%	339	262	278	262	249		324	333			244	
石 川 病 院	42	1.09%	5	3	2	2	5	4	4	7	3	2	2	
人 藤 総 合 病 院	15	0.39%	2	1	2	1			2	2	1	1	1	2
板谷医院	9	0.23%	3		1	1		1		1		2		
竹 谷 小 児 科	3	0.08%			1	1								1
加賀こころの病院	12	0.31%			2	3	1		1		2	2		1
近 藤 医 院	1	0.03%												1
小 計	3,404	87.99%	349	266	286	270	255	267	331	343	296	234	247	260
小 松 市 内	搬送人員	割合	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
小松市民病院	228	5.89%	24	30	22	19	16	20	19	18	20	16	13	11
やわたメディカルセンター	25	0.64%	3	1	2	2	1	2	4	1	3	2		4
森 田 病 院	7	0.18%	2			1			1			1	1	1
小 松ソフィア 病 院	3	0.08%						1		1	1			
南加賀急病センター	32	0.82%	1	4	5	6	4	3	2	3	2	1		1
東 野 病 院	2	0.05%			1							1		
恵愛みらいクリニック	2	0.05%								1				1
そ の 他	4	0.10%	1		1			1		1				
小 計	303	7.81%	31	35	31	28	21	27	26	25	26	21	14	18
金沢市内	搬送人員	割合	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
金沢大学附属病院	34	0.88%	1	1	7	4	3	2	3	1	1	4	3	4
石川県立中央病院	40	1.03%	1	3	3	2	3	3	7	2	4	6	3	3
金沢循環器病院	3	0.08%	1	1							1			
金沢医療センター	1	0.03%							1					
金沢赤十字病院	1	0.03%											1	
金沢済生会病院	3	0.08%					1				2			
松原病院	1	0.03%												1
そ の 他	3	0.08%				1			1				1	
小計	86	2.24%	3	5	10	7	7	5	12	3	8	10	8	8
その他の地域	搬送人員	割合	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
金沢医科大学病院	17	0.44%	3	4		2	1	1	1	1	1	1	2	1
金沢脳神経外科病院 松 任 石 川 中 央 病 院	3	0.05%					1			1	1	1		
芳珠記念病院	1	0.08%							1	1	1	1		
万 珠 記 添 柄 院       そ の 他	3	0.03%	1				1		1		1			
小計	26	0.68%	4	4		2	3	1	2	2	3	2	2	1
県外	搬送人員	割合	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
福井大学病院	20	0.51%	3	3	971	1/1	1	2	3	2	2	2	1	127
福井県立病院	9	0.23%	2	2	2		1		J	1		1	1	1
福井循環器病院	18	0.46%	2	2		3	1	2		1	1	2	1	3
福井県済生会病院	2	0.05%	1								_			1
福井赤十字病院	1	0.03%				1								
小計	50	1.28%	8	7	2	4	3	4	3	4	3	5	2	5
合 計	3,869	100%	395	317	329	311	289	304	374	377	336	272	273	292
ПП	5,009	100/0	<i>090</i>	911	543	911	209	JU4	914	911	550	414	410	434

## (5) 事故種別出動件数

## ア 月・曜日・時間別

	、事故種別	火	白	水	交	労	運	_	加	白	急	Ž	E 0.	)他	ı	
	7 P. E.	, •	自然災害	, <b>,</b> .	交通事故	労働災害	動競技	般負傷	, , , ,	自損行為	1	搬転	搬医	等資	そ	計
	=	災	害	難	故	害	技	傷	害	為	病	送院	送師	輸機送材	の 他	
	区分	4		8	171	54	14	643	10	17	2,940	261			7	4,129
	1				9	5		68			310	33			4	429
	2	1			12	1		49		2	250	22				337
	3				18	3		50		2	267	20				360
	4			1	10	2		53	2	2	243	21				334
	5			1	19	1	1	45			214	22				303
月	6				15	2		44		5	238	19				323
71	7			4	15	15	1	50	2		282	23				392
	8			1	16	7	1	66	1	3	285	19				399
	9	1		1	17	7	8	62	2	1	232	22				353
	10	1			10	4	1	50			207	16				289
	11	1			15	2	2	56	1		198	20				295
	12				15	5		50	2	2	214	24			3	315
	月	1		1	26	8		85	1	5	405	33			3	568
	火	1		1	20	12	1	105	2	2	440	44			1	629
曜	水	1		2	29	13		82	1	3	450	40			1	622
	木			1	12	9	1	93		3	426	45			1	591
日	金			3	26	6	3	87	1	1	372	48			1	548
	土	1			35	5	5	95	4	1	414	39				599
	日				23	1	4	96	1	2	433	12				572
	0 ~				2			23	2		140	2				169
	2 ~							13			121	3				137
	4 ~				6	1		22			123	2				154
	6 ~				9			52	1	1	234	5				302
時	8 ~			1	23	7	2	101		1	377	40				552
	10 ~	2		2	30	15	5	74	2		347	76				553
間	12 ~	1		3	19	10	3	73	1	2	308	49				469
IH1	14 ~	1		2	24	13	4	73		3	273	26			2	421
	16 ~				20	3		67		5	286	31			3	415
	18 ~				25	2		68	1	3	315	12			1	427
	20 ~				9	2		47	2	2	246	9				317
	22 ~				4	1		30	1		170	6			1	213

## イ 現場到着所要時間別

事故種別 区 分	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
0分 ~ 3分未満	23	2	6	14	45
3分 ~ 5分未満	323	15	85	131	554
5分 ~ 10分未満	2,126	120	452	176	2,874
10分 ~ 20分未満	467	31	98	52	648
20分以上	1	3	2	2	8
<del>=</del>	2,940	171	643	375	4,129
最 短 (分)	1	0	1	0	-
最 長 (分)	21	24	26	40	_
平 均 (分)	7.3	7.7	7.3	6.5	7.2

## ウ 北陸自動車道

	事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	計		ź	丰	
	区分	心的	父迪争以	収貝房	その元	βl	5	4	3	2
	片山津 IC (140.7kp)									
	\$								1	
上	尼御前 SA (137.0kp)	2		3		5	6	4	1	1
り	\$							1	1	2
線	加賀IC (128.2kp)	1				1	2			
	\$						1	2	1	1
	金 津 IC (120.9kp)									
	加賀IC (128.2kp)									
	\$						1			1
	尼御前 SA (137.0kp)	1	2	1	2	6	1	1		4
下	\$						1	2		
り	片山津 IC (140.7kp)									
線	\$									
	安宅PA(144.7kp)						1	2	1	1
	\$		1			1			1	
	小 松 IC (149.3kp)									
	出 動 件 数	4	3	4	2	13	13	12	6	10
	搬送人員	4	3	3	2	12	13	14	5	10
	不搬送件数			1		1	1		1	

## 工 理由別不搬送件数

事故種別 理 由	火 災	自 然 実	水 難	交 通事 故	労 働 実	運 動競 技	一般角傷	加害	自 損 行 為	急病	その他	計
辞退(到着前)							5			6		11
辞退(到着後)				17			28	1		126		172
拒否				1			4			13		18
明らかな死亡	1		3	1			1		1	54		61
他 車 ( 隊 ) 搬 送							1			1		2
傷病者なし				1			1			4	3	9
誤 報 ・ 悪 戯			1				2			4	1	8
そ の 他							1			6	1	8
計	1	0	4	20	0	0	43	1	1	214	5	289

## (6) 方面別出動状況

│ 区分		区 分 1			区	分 2	
地区	出動件数	現場到着 所要時間 (平均)	医療機関収容所 要 時 間 (平均)	地区の区分	出動件数	現場到着所要時間(平均)	医療機関収容所 要時間(平均)
				大聖寺	451	5.7	30.1
答				橋立	139	10.1	37.3
<del>男</del> 1	1,002	6.9	32.0	南 郷	182	6.5	28.8
第 1 方面	1,002	0.9	32.0	三木	112	7.8	35.2
Щ				三 谷	85	6.0	31.1
				塩 屋	33	11.4	42.7
				片山津	410	7.8	31.1
笠				作 見	610	6.0	32.1
第 2 方面	1,514	7.4	32.6	金 明	74	9.6	38.3
方面	1,514	1.4	32.0	湖北	128	10.6	36.7
Щ				動橋	177	7.2	29.8
				分 校	115	8.5	36.5
				山 代	744	8.0	33.4
第				別所	43	6.4	34.8
第 3 方面	1,043	7.9	33.1	庄	112	6.7	30.7
面				勅 使	111	8.6	32.8
				東谷口	33	9.5	34.6
笠				西 谷	68	8.8	42.3
4	551	6.0	36.0	温泉	268	5.4	36.4
第 4 方 面	551	0.0	30.0	河 南	192	5.7	32.2
Щ				東谷	23	8.2	44.9
				上り	_	_	_
高				下り	1	23.0	58.0
高速道路	13	13.3	48.1	S A	11	13.0	49.4
路				P A	_	-	_
				I C	1	7.0	25.0
管				小松市内	5	17.8	69.7
管 轄 外	6	15.7	64.3	福井県内	_	-	_
外				その他	1	5.0	48.0
計	4,129	7.2	33.1				
			l	<u>!</u>		*	時間の単位は分

#### ※ 時間の単位は分

## (7) 1日当たりの出動件数

<ul><li>出動件数</li><li>区分</li></ul>		2~3 (件)	4~5 (件)	6~7(件)	8~9 (件)	10~(件)	
日	数 (日)	0	3	12	41	78	232
割	合 (%)	0.0%	0.8%	3.3%	11.2%	21.3%	63.4%

## (8) 救急隊員の行った応急処置件数

	事故和		急病	交 通 事 故	一般負傷	そ の 他	計
処	型項目 置項目	象人員	2,734	165	601	366	3,866
止		ш́	7		27	1	35
固		定	24	57	59	12	152
人	エ	呼 吸	3	1		3	7
胸	骨	圧 迫					0
心	肺	蘇生	85	1	13	5	104
酸	素	吸入	494	9	28	83	614
気	道	確 保	124	3	15	11	153
	(経鼻エフ	アウェイ)					
	(喉頭鏡・鉗子等	での異物除去	(1)				(1)
	(ラリンゲアル・	チューブ等	(38)		(7)	(1)	(46)
	(気管	挿 管)	(2)		(3)		(5)
保		温	112		23	15	150
被		覆	16	20	109	14	159
在	宅 療 法	継続	7		1		8
除	細	動	9		1		10
ш.	圧	測 定	2,564	162	567	354	3,647
聴		診	1,319	56	133	95	1,603
<u>ш</u>	中酸素	飽和度	2,645	162	585	356	3,748
心	電	図	2,585	135	550	346	3,616
薬	剤	投 与	54		9	3	66
静	脈 路	確保	101	3	13	6	123
	らちが	が糖投与)	(21)				(21)
	らち C	P A 前)	(22)	(2)	(3)	(3)	(30)
	らち C	P A 後)	(58)	(1)	(10)	(3)	(72)
<u>́ш</u> .	糖	測 定	424	2	20	8	454
工	ピペン	投与					
ブ	ドゥ糖	投与	21				21
そ	D	他	2,588	148	561	308	3,605
処	置項目の	合計数	13,182	759	2,714	1,620	18,275

※ 気道確保欄は用手気道確保も含む。

## (9) ドクターヘリ要請状況

事故種別 区分	火災	交 通 事 故	労 働 災 害	一 般 負 傷	自損行為	急病	転院搬送	計
要請件数	1	6	3	4	1	2	1	18
出 動 件 数	1	3	3	2	1	1	1	12
未出動件数		3		2		1		6
天 候 不 良		1		2				3
重複要請								0
その他	1	2				1		3

種類 区分	官地	民地	計
ドクターヘリ 離着陸場	39	12	51

## (10) ドクターカー要請状況

事故種別 区分	水難	交 通 事 故	労 働 災 害	一 般 負 傷	自 損 行 為	急病	転 院搬 送	計
要請件数		9		1	3	1		14
出 動 件 数		5		1	1			7

## (11) 救急支援出動状況(PA連携)

区分	事故種別	運 動競 技	交 通 事 故	労 働 災 害	一 般 負 傷	自 損 行 為	急病	その他	計
出動件数			43	3	26	7	286	1	366
	消 防 署		6	1	4		13		24
	大聖寺分署		11	2	8	4	70		95
	山中分署		3		5	1	49		58
	片山津分署		9		4	2	66	1	82
	山 代 分 署		14		5		88		107

※ドクターへリ離着陸場所の警戒出動は除く。

## (12) 救急出動等の5年間比

## ア 年齢別搬送人員

医分 年	令和6年 令和5年		令和4年	令和3年	令和2年
新 生 児		2	1	1	
乳 幼 児	110	119	88	90	59
少 年	96	90	82	75	42
成 人	819	797	821	708	760
高 齢 者	2,844	2,744	2,551	2,172	2,086
計	3,869	3,752	3,543	3,046	2,947

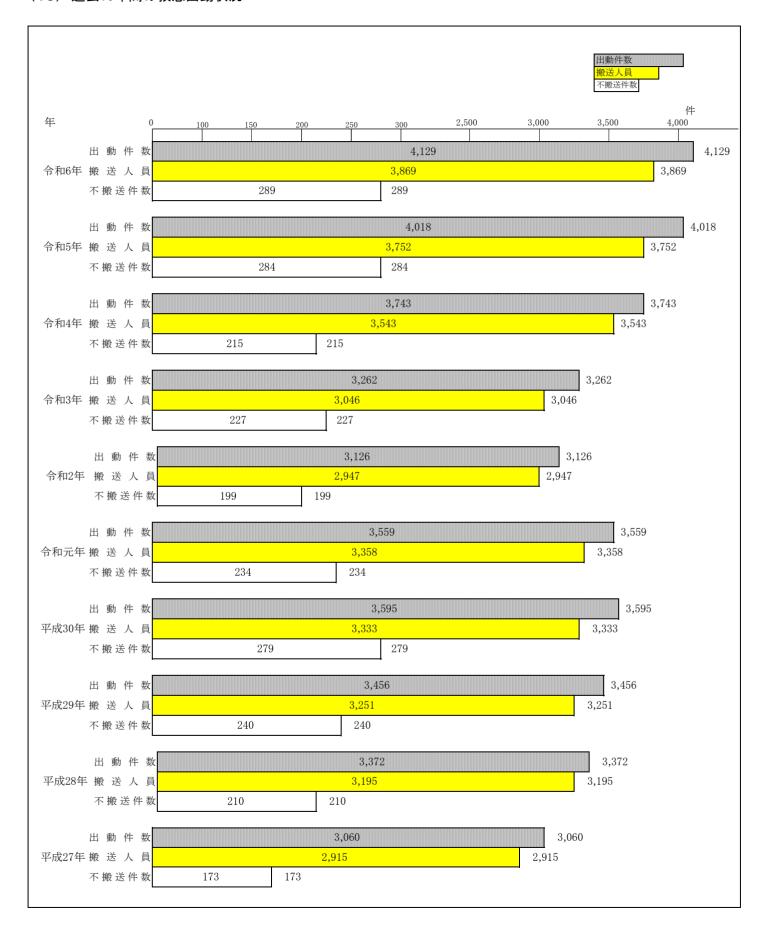
## イ 出動状況

年区分	令和6年	令和5年	令和4年	令和3年	令和2年
出 動 件 数	4,129	4,018	3,743	3,262	3,126
消防署	2,526	2,446	2,339	2,033	1,908
大聖寺分署	878	894	760	676	661
山中分署	725	678	644	553	557
搬送人員	3,869	3,752	3,543	3,046	2,947
消防署	2,364	2,275	2,233	1,901	1,801
大聖寺分署	827	853	735	641	632
山 中 分 署	678	624	575	504	514
不搬送件数	289	284	215	227	199
消防署	176	180	117	143	117
大聖寺分署	60	48	29	35	34
山 中 分 署	53	56	69	49	48
一日平均出動件数	11.3	11.0	10.3	8.9	8.5
消防署	6.9	6.7	6.4	5.6	5.2
大聖寺分署	2.4	2.5	2.1	1.9	1.8
山 中 分 署	2.0	1.9	1.8	1.5	1.5
現場到着所要時間	7.2	7.7	8.5	8.1	7.7
消防署	7.7	8.2	8.9	8.4	8.0
(平均:分) 大聖寺分署	6.7	7.1	8.0	7.8	7.4
山 中 分 署	6.4	6.8	7.7	7.3	7.1
医療機関収容所要時間	33.1	34.2	35.6	35.3	32.6
消防署	32.9	34.2	36.1	34.9	31.8
(平均:分) 大聖寺分署	31.9	33.8	35.4	36.5	34.9
山 中 分 署	35.1	35.0	34.2	35.3	32.8
人 口 (1月)	62,527	63,461	64,262	65,295	66,330
人口に対する搬送人員	16	17	18	21	23
一日の最多出動件数	23	23	23	19	19

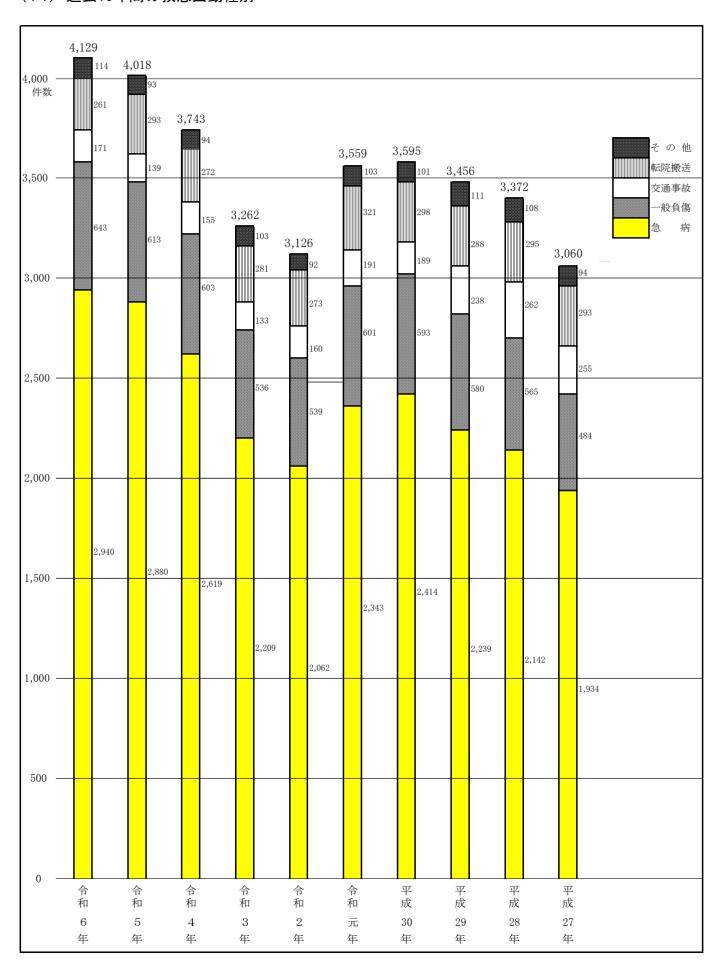
## ウ 救急講習実施状況

年	令和	16年	令利	和5年	令和	和4年	令	和3年	令和	和2年
内容区分	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数	回数	受講者数
救命入門コース			5	78	6	121	13	416	11	349
普通救命講習	13	208	21	330	14	235	10	134	11	203
上級救命講習	1	13								
いざというときの 救 急 講 座	56	1,273	51	1,240	36	858	18	458	8	172
指導員·普及員講習									1	7
救急アクションカード										

#### (13) 過去10年間の救急出動状況



#### (14) 過去10年間の救急出動種別



## 4 救 助



テラダプター低所救助訓練(四十九院町現地訓練)

# 令和6年中 救助統計

# (1) 救助概要

#### ア 救助出動件数

令和6年中の救助件数は45件で前年比4件の増加であり、1か月平均 3.8件の出動となる。

#### イ 救助活動件数及び救助人員

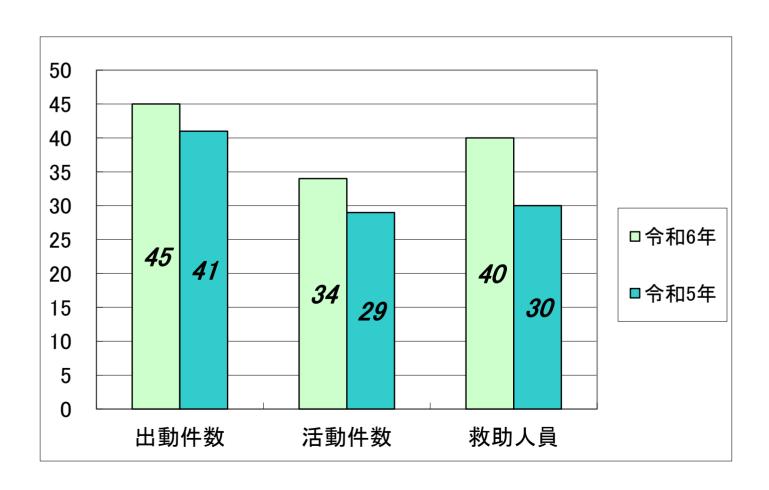
救助出動件数45件のうち、34件(昨年29件)で救助活動を行い、40名(昨年30名)を救助している。

#### ウ 救助出動事故種別

救助出動件数45件のうち、交通事故の救助出動が23件で最も多く、 全体の51.1%を占め、続いて建物等による事故が9件となる。

#### (2) 事故種別出動件数

	事故種別					令和	16年									令和	15年				
区			火災	交通事故	水難事故	風水害事故	機械事故	建物等事故	ガス・酸欠事故	破裂事故	その他の事故		火災	交通事故	水難事故	風水害事故	機械事故	建物等事故	ガス・酸欠事故	破裂事故	その他の事故
出真	動件数	45	2	23	5		1	9			5	41	2	12	6		1	14			6
活真	動件数	34	2	15	4		1	9			3	29	2	8	4		1	9			5
救」	助人員	40	2	16	6		1	12			3	30		10	5		1	9			5
	死 亡	6	1	1	3			1				6		2	2			1			1
	重 症	5		5								3		2							1
内訳	中等症	4	1	1				2				9		2	1		1	4			1
	軽 症	14		6	3		1	2			2	9		4	1			2			2
	怪我無	11		3				7			1	3			1			2			



#### (3) 発生場所別出動件数

							令和	16年				
	発生場所	事故種別	火災	交通事故	水難事故	風水害等事故	機械による事故	建物等による事故	ガス・酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計
	住居	出動件数	2				1	5				8
屋	71	救助人員	2				1	5				8
内	その他の屋内	出動件数						1				1
	C 77 區 7 座 17	救助人員						4				4
	高速道路	出動件数		3								3
		救助人員		3								3
	その他の道路	出動件数		16								16
	(高速道除く)	救助人員		11								11
屋	内 水 面	出動件数			5							5
土		救助人員			6							6
外	外 水 面	出動件数		1							1	2
71		救助人員										
	山 岳	出動件数									1	1
	Д Н	救助人員									1	1
	その他の屋外	出動件数		3				3			3	9
	この他の産が	救助人員		2				3			2	7
+	也 下	出動件数										
,	-E	救助人員										
ر ا	その他	出動件数										
	C */ 1E	救助人員										
	合 計	出動件数	2	23	5		1	9			5	45
	I H	救助人員	2	16	6		1	12			3	40

				令和	15年	•			
火災	交通事故	水難事故	風水害等事故	機械による事故	建物等による事故	ガス・酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計
1					12			1	14
					7			1	8
1								1	2
	11								11
	9								9
		4							4
		4							4
		2							2
		1							1
								1	1
								1	1
	1			1	2			3	7
	1			1	2			3	7
2	12	6		1	14			6	41
	10	5		1	9			5	30

# (4) 月別出動件数

						令和	16年				
	事故種別	火災	交通事故	水難事故	風水害等の事故	機械による事故	建物等による事故	ガス・酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計
1 🗆	出動件数		2			1	1				4
1月	活動件数					1	1				2
2月	出動件数	1	2				1				4
2)]	活動件数	1	2				1				4
3月	出動件数		3								3
0/1	活動件数		3								3
4月	出動件数			1							1
1/1	活動件数			1							1
5月	出動件数		3	1							4
0/1	活動件数		2								2
6月	出動件数		3				1			1	5
J, ,	活動件数		2				1			1	4
7月	出動件数		2	2						1	5
	活動件数		2	2							4
8月	出動件数		2				1			1	4
	活動件数		1				1			1	3
9月	出動件数	1	3	1			2			1	8
	活動件数	1	2	1			2			1	7
10月	出動件数						1				1
	活動件数						1				1
11月	出動件数		1				1			1	3
	活動件数						1				1
12月	出動件数		2				1				3
	活動件数		1				1				2
合計	出動件数	2	23	5		1	9			5	45
	活動件数	2	15	4		1	9			3	34

火         点         水         機械による事故         が容による事故         がなの事故         での他の事故         計量数           災         事事事故         事故         本の事故         本の事故         本のの事故         本ののの事故         本ののの事故         本ののの事故         本ののの事故         本ののの事故         本ののの事故         本ののの事故         本のののの事故         本のののの事故         本のののの事故         本のののの事故         本のののののののののののののののののののののののののののののののののののの					令和	15年				
Image: color of the color	火災	通事	難事	水害等の事	機械	建物等による事	ガス・酸欠事	裂事	の他の事	
1       1       1       1       1       1       1       1       1       1       1       2       1       2       1       2       1       1       1       1       1       7       2       2       1       1       1       1       7       1       7       1       7       1       7       1       7       1       1       7       1       1       7       1       1       1       7       1       1       1       7       1									1	2
1       1       1       2         1       1       1       2         2       2       1       1       1       7         2       2       1       1       1       1       7         2       1       1       1       1       1       7         2       1 <td< td=""><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td></td<>						1			1	2
2       2       1       1       1       7         2       2       1       1       1       7         2       2       1       1       1       1       7         4       1       4       1       1       4       4       1       1       1       4       4       1       1       1       1       4       4       1       1       1       1       1       4       4       4       1       1       1       1       1       1       2       4       4       1       1       1       1       1       2       1       2       1       2       1       2       1       2       1       2       1       2       1       2       1       2       1       3       2       5       1       1       1       1       1 </td <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td>			1							1
2       2       1       1       1       7         2       2       1       1       1       7         2       2       1       1       1       1       7         4       1       4       1       1       4       4       1       1       1       4       4       1       1       1       1       4       4       1       1       1       1       1       4       4       4       1       1       1       1       1       1       2       4       4       1       1       1       1       1       2       1       2       1       2       1       2       1       2       1       2       1       2       1       2       1       2       1       3       2       5       1       1       1       1       1 </td <td></td>										
2       2       1       1       1       7         2       2       1       1       1       7         4       1       1       1       1       1         5       1       1       1       1       1       1         6       2       1       1       1       1       1       5       3       3       3       3       3       3       3       3       3       4			1						1	2
2       2       1       1       1       7         4       1       1       1       1       1         2       1       1       3       3       3       3       3       3       3       3       3       3       4 <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>2</td>			1						1	2
1       1       1       1       1       1       1       1       1       1       3       3       3       3       3       3       3       1       1       1       1       4       1       1       4       4       1       1       4	2	2	1			1			1	7
2       1       3         3       1       1       3         3       1       1       1       5         2       1       1       1       4         1       1       1       1       4         1       1       1       1       2         2       2       2       4         1       1       1       2         2       1       2       5         1       1       1       2         2       1       2       5         1       1       1       2         2       1       2       5         1       1       1       2         2       1       2       5         3       2       5         4       3       2       5         5       3       2       5         6       1       14       6       41	2	2	1			1			1	7
2       1       3         3       1       1       5         2       1       1       4         1       1       1       4         1       1       1       1       2         2       2       2       4         1       1       1       2       5         1       1       1       2       5         1       1       1       2       2       5         1       1       1       2       5       5         1       1       1       2       5       5         1       1       1       2       5       5         2       1       3       2       5         3       2       5       1       3       3       2       5         4       1       1       1       4       6       41       6       41						1				1
2       1       3         3       1       1       5         2       1       1       4         1       1       1       4         1       1       1       1       2         2       2       2       4         1       1       1       2       5         1       1       1       2       5         1       1       1       2       2       5         1       1       1       2       5       5         1       1       1       2       5       5         1       1       1       2       5       5         2       1       3       2       5         3       2       5       1       3       3       2       5         4       1       1       1       4       6       41       6       41										
3       1       1       1       4         1       1       1       1       4         1       1       1       1       4         1       1       1       1       2         2       2       4       4         1       1       1       2         2       1       2       5         1       1       1       2         1       1       1       2         1       1       1       2         2       3       2       5         3       2       5         4       1       1       4		2				1				3
2       1       1       4         1       1       1       1       4         2       1       1       1       2         2       2       4       4         1       1       1       2         2       1       2       5         1       1       1       2         1       1       1       2         1       1       1       2         2       1       3       2       5         3       2       5         4       1       1       4       6       4		2				1				3
1       1       1       1       4         2       1       1       1       2         2       1       2       5         1       1       2       5         1       1       1       2         1       1       1       2         1       1       1       2         2       1       3       2         3       2       5         2       1       3         2       1       3         2       1       3         2       1       3         2       1       3		3				1			1	5
1       1       1       2         2       2       4         1       1       1       2         2       1       2       5         1       1       1       2         1       1       1       2         1       1       1       2         2       1       3       2       5         3       2       5         4       2       1       3       3       3       4       6       4         1       1       1       1       4       6       4       4       4       6       4		2				1			1	4
2       2       4         1       1       2         2       1       2         1       1       2         1       1       1         1       1       2         1       1       2         2       3       2         5       2       1         3       2       5         4       4       6         4       4       6		1	1		1	1				4
1       1       2         2       1       2         1       1       2         1       1       1         2       2         1       1       2         2       3       2         5       2       1         3       2       5         2       1       3         2       1       3         2       1       3         2       1       3         4       1       4					1	1				2
2     1     2     5       1     1     2     2       1     1     1     2       1     1     1     2       2     3     2     5       2     1     3       2     1     3       2     1     6     41		2				2				4
1       1       2         1       1       1         1       1       2         2       3       2         5       2       1         2       1       3         2       1       3         4       6       41		1				1				2
1     1     2       1     1     2       3     2     5       2     1     3       2     1     3       4     6     41		2	1			2				5
1     1     1     2       3     2     5       2     1     3       2     1     3       4     6     41		1	1							2
3     2     5       2     1     3       3     2     1       4     3     3       5     41       4     41			1			1				2
2     12     6     1     14     6     41			1			1				2
2 12 6 1 14 6 41						3			2	5
<del>                                     </del>						2			1	3
2 8 4 1 9 5 29	2	12	6		1	14			6	41
	2	8	4		1	9			5	29

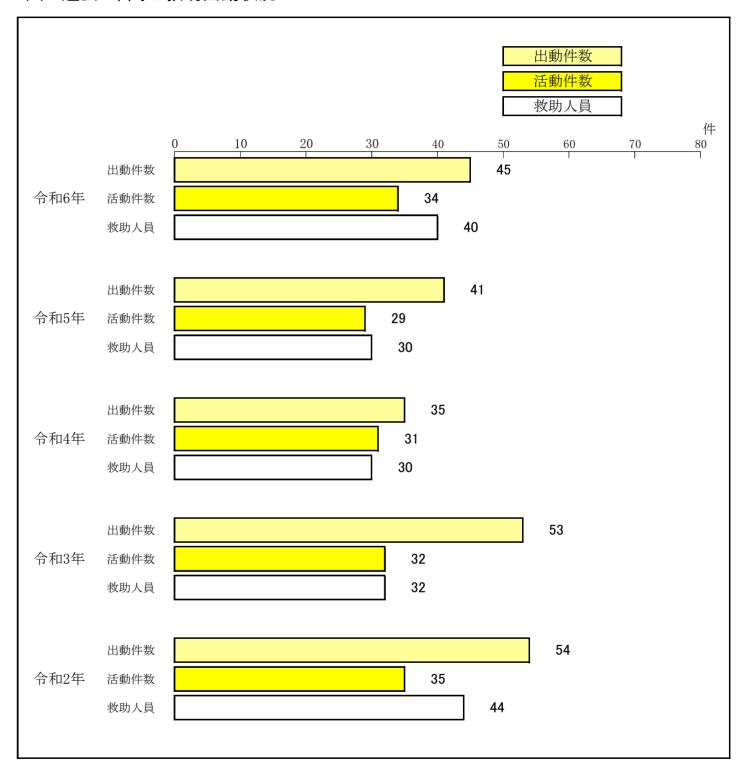
#### (5) 曜日·時間別出動件数

	事故種別	火	交 通 事 故	水難事故	風水害等の事故	機械等による事故	建物等による事故	ガス・酸欠事故	破裂事故	その他の事故	計
区	分	2	23	5		1	9			5	45
	日曜日		5				3				8
	月曜日		4	1			2				7
	火 曜 日	1	6	1			1				9
曜日	水 曜 日	1	1	1		1	2			1	7
	木 曜 日		3				1			1	5
	金曜日		2	2						2	6
	土曜日		2							1	3
	0 ~						1				1
	2 ~									1	1
	4 ∼		2								2
	6 ~										
	8 ~		2	1							3
時間	10 ~	1	4	1			3			2	11
IH1	12 ~	1	1	2			1				5
	14 ~		6	1		1				1	9
	16 ~		2				2			1	5
	18 ~		3				1				4
	20 ~		2				1				3
	22 ~		1								1

# (6) 救助活動人員

年 区分	令和6年	令和5年
救 助 隊 員	118	69
ポンプ隊員	100	93
その他の隊員	84	67
計	302	229

### (7) 過去5年間の救助出動状況



# Ⅲ 装備施設

# 1 装 備



消防ポンプ自動車(加賀4)令和7年3月山中分署配備

# 1 装 備

#### (1) 消防自動車保有状況

令和7年4月1日現在

所属	車名	登録番号	登録年月日	ポンプ 級別 製 作	備   考
	査察広報車 トヨ	タ 800 す 8 - 68	R3 . 3 . 9		防衛省交付金事業(再編)
消防	査察広報車トヨ	タ 800 ナ 17	Н30.3.8		防衛省交付金事業(9条)
本部	広報兼原因調査車日	崔 800 さ 85 - 02	H24 .12 .26		防衛省交付金事業(再編)
<b>□</b> β	資機材搬送車三	隻 800 さ 85 - 57	H25 . 3 . 6		総務省消防庁貸与(緊援隊)
	指 令 車 三	度 800 さ 74 - 47	H21 . 2 .23		日本消防協会寄贈
加	ポンプ車日	野 830 さ 16 - 01	H28 . 1 .15	A-2 長野ポンプ	防衛省補助事業(8条)
	小型動力ポンプ付水槽車 三	度 88 た 10 - 14	Н9.2.6	B-3 ラビット	防衛省補助事業(8条)
賀	梯 子 車 日	野 800 は 5-82	H19 . 2 .27		防衛省補助事業(8条)
市	救 助 工 作 車 日	野 800 は 8-63	H29 . 2 .22		防衛省補助事業(8条)
消	高規格救急車トヨ	タ 800 す 8 - 39	R3 . 1 . 28		防衛省補助事業(8条)
防	高規格救急車トヨ	タ 800 す 7-56	R2 .10 . 6		緊急防災•減災事業債
署	機材車日	崔 800 さ 92 - 06	H27 . 3 .31		総務省消防庁貸与(消防団)
右	機材車トヨ	タ 800 す 14	Н30.2.27		防衛省交付金事業(再編)
	機材車スズ	¥ 480 さ 53 - 56	R5 .10 .25		加賀ライオンズクラブ寄贈
大	ポンプ車日	野 800 す 5-97	R2 . 3 .25	A-2 モ リ タ	緊急防災·減災事業債
聖寺	水槽付ポンプ車日	野 800 は 7-48	H26 . 2 .21	A-2 モ リ タ	総務省補助事業(緊援隊)
分	高規格救急車日	崔 830 さ 19 - 02	Н31 . 2 .26		防衛省補助事業(8条)
署	広 報 車 トヨ	タ 800 さ 94 - 02	H28 . 1 .12		防衛省交付金事業(再編)
片山	ポンプ車日	野 800 す 13 - 22	R4 .12 .26	A-2 長野ポンプ	防衛省補助事業(8条)
津分	化 学 車 日	野 800 は 7-95	H27 . 3 . 4	A-2 日 本 機 械	防衛省補助事業(8条)
署	広 報 車 三	隻 800 さ 93-89	H27 .12 .14		日本消防協会寄贈
山	ポンプ車日	野 800 す 24 - 01	R6 . 2 .13	A-2 長野ポンプ	緊急防災·減災事業債
代分	水槽付ポンプ車日	野 800 は 7-91	H27 . 2 . 9	A-2 モ リ タ	防衛省交付金事業(再編)
署	広 報 車 トヨ	タ 800 さ 94 - 03	H28 . 1 .12		防衛省交付金事業(再編)
	ポンプ車日	野 830 す 25 - 02	R7 . 2 . 17	A-2 長野ポンプ	総務省補助事業(緊援隊) 過疎対策事業債
山	水槽付ポンプ車日	野 800 は 9-19	H30 .12 .14	A-2 日本機械	過疎対策事業債
中分	高規格救急車トヨ	タ 830 さ 24 - 10	R6 .10 .15		塩浜節子氏寄贈
署	広 報 車 日	崔 800 す 11-00	R4 . 2 . 3		日本消防協会寄贈
	機材車スバ	V 480 う 91 – 93	H21 . 3 .18		第4方面消友会寄贈

# (2) 地域自衛消防隊小型動力ポンプ保有状況

		所	属	分	寸			No.			配	置	場	所			ポンプ名	型式名	製造番号	級別	I	取得	早	月	
	t	・聖	寺	第	2	分	寸	1	大	Ī	聖	寺	:	中		町	ラビット	P382S	1647	C-1	平成	15	年	5	月
								2	大	聖	寺	上	木	町	本	村	ラビット	P381SV	1632	C-1	平成	11	年	5	月
	ナ	こ聖	寺	第	3	分	寸	۷	大	聖	寺	上	木	町	出	村	ラビット	P382S	3138	C-1	平成	20	年	6	月
								3	大	聖	寺	錦	城	ケ	丘	町	ラビット	P380S	1238	C-1	平成	5	年	8	月
								4	片			里	予			町	シバウラ	FT300	100210	C-1	平成	29	年	1	月
								5	黒			崅	奇			町	シバウラ	FT300	102523	C-1	令和	2	年	12	月
								6	詗			盾	Ē			町	ラビット	P380S	1144	C-1	平成	4	年	7	月
	棉	£	立		分		団	7	深			Ħ	1			町	ラビット	P380S	1584	C-1	平成	9	年	3	月
	16	ป	1/.		Ŋ		131	8	宮							町	ラビット	P380S	1067	C-1	平成	3	年	6	月
hoha								9	田			厉	ī.			町	ラビット	P455S	1925	B-3	平成	11	年	5	月
第								10	小			塩	Ĩ.			町	ラビット	P455	5347	B-3	平成	19	年	5	月
								11	橋			7	<u>f</u>			町	ラビット	P380S	1488	C-1	平成	7	年	9	月
								12	南			组	ß			町	ラビット	P381S	1923	C-1	平成	12	年	6	月
1								13	下		河	•		崎		町	ラビット	P380S	1058	C-1	平成	3	年	6	月
1								14	上		泂			崎		町	ラビット	P382S	1973	C-1	平成	16	年	6	月
	南	Ī	郷		分		寸	15	吸			坊	₹			町	ラビット	P303	2877	C-1	昭和	53	年	6	月
								16	黒			溂	Ę			町	ラビット	P328S	2895	C-1	平成	19	年	6	月
方								17	保			賀	Į			町	ラビット	P407RS	2508	B-3	平成	2	年	6	月
								18	中			什	<u>,                                    </u>			町	ラビット	P380S	1603	C-1	平成	8	年	7	月
								19	奥			<b>4</b>	ř			町	ラビット	P380S	1582	C-1	平成	8	年	7	月
								20	三			オ	τ			町	ラビット	P381SV	1638	C-1	平成	11	年	5	月
面	Ξ	=	木		分		寸	21				坊				町	ラビット	P383M	301733	C-1	平成	24	年	6	月
								22	永			井	:			町	シバウラ	FT300	101402	C-1	平成	30	年	12	月
								23	吉			峮	Ť			町	シバウラ	FT300	101365	C-1	平成	30	年	12	月
								24	直			干	•			町	ラビット	P382S	2339	C-1	平成	17	年	7	月 —
								25				2				町	ラビット	P450M	2554	B-3	平成	7	年	7	月
		Ξ	谷		分		寸	26				与	₹			町		P450M	3328	B-3	平成	9	年	7	月 —
								27								町		P303B	6829	C-1	昭和	57	年	9	月 —
								28				抖					シバウラ	FT300	101179	C-1	平成	30	年	8	月
								29			谷			が		丘		P382S	1969	C-1	平成			5	月
	塩	ī.	屋		分		寸	30		聖	1	寺	瀬	ŧ	越	町	, , ,	P450S	1200	B-3	平成		年	6	月
								31	塩			E				町	トーハツ	V20ES	3354	C-1	平成	20	年	10	月
		合			計	†					,	31隊	ŧ .					B-3	3 6台 /	C-1	26台				

	所	属分	分団		No.	配	置		場	所	ポンプ名	型式名	製造番号	級別	Į	<b></b> 反得	年	月	
					1	松		が		丘	シバウラ	FT300	100722	C-1	平成	29	年	8 ,	月
					2	西	Щ		田	町	ラビット	P407S	5214	В-3	昭和	58	年	7 ,	月
	<i>I/</i> <del>□:</del>	н	$\wedge$		3	東	Щ		田	町	ラビット	P303B	9518	C-1	昭和	63	年	7 ,	月
	作	見	分	寸	4	弓		波		町	ラビット	Davab	7017	C-1	昭和	E0.	左	3 ,	П
					5	富		塚		町	ノロット	P303B	7817	C-1	中百个日	อย	年	ა ,	T
					6	白		Щ		台	ラビット	P382S	1637	C-1	平成	15	年	5 ,	月
					7	塩		浜		町	ラビット	P407AS	7867	B-3	昭和	60	年	5 ,	月
第					8	篠		原		町	ラビット	P407S	2442	B-3	昭和	54	年	6 ,	月
					9	篠	原		新	町	ラビット	P407S	4045	B-3	昭和	56	年	8 ,	月
	金	明	分	寸	10	千		崎		町	ラビット	P455DAN	7421	B-3	平成	28	年	5 ,	月
0	717	.D.]	)J	131	11	大		畠		町	シバウラ	FT310	100246	C - 1	令和	6	年	5 ,	月
2					12	小	塩		辻	町	ラビット	P407AS	7782	B-3	昭和	61	年	6 ,	月
					13	野		田		町	ラビット	P383S	302445	C-1	平成	28	年	3 ,	月
					14	宮		地		町	ラビット	P450S	1040	В-3	平成	3	年	5 ,	月
方					15	伊		切		町	ラビット	P407AS	7282	B-3	昭和	59	年	7 ,	月
	湖	北	分	寸	16	柴		Щ		町	ラビット	P455BS	4753	B-3	平成	17	年	7	月
					17	新		保		町	シバウラ	FT300	101665	C-1	令和	元	年	6 ,	月
					18	合		河		町	ラビット	P383S	301841	C-1	平成	24	年	6	月
面					19	梶		井		町	ラビット	P303BS	1810	C-1	昭和	48	年	10	月
	動	橋	分	寸	20	中		島		町	ラビット	P382S	7623	C-1	平成	18	年	6	月
					21	動		橋		町	ラビット	P383S	302394	C-1	平成	27	年	9	月
					22	八	月		市	町	ラビット	P303BS	2180	C-1	平成	元	年	12	月
					23	箱		宮		町	ラビット	P407S	2128	B-3	昭和	54	年	6	月
	分	校	分	団	24	高		塚		町	ラビット	P380S	1723	C-1	平成	9	年	7	月
					25	打		越		町	トーハツ	V20FS	0366	C-1	令和	2	年	3 ,	月
					26	分		校		町	シバウラ	FT300	104082	C-1	令和	5	年	4 ,	月
	合		計				26	隊				B-3	3 10台 /	∕ C-1	15台				

		所。	禹 分	· [	Ŧ		No.	配置	置 場	所		ポンプ名	型式名	製造番号	級別	Į	负得	年	月
	山	代	第	1	分	寸	1	桂	谷		町	ラビット	P380S	1583	C-1	平成	8	年	7 月
第	Щ	14	舟	1	73	गि	2	大	和		町	シバウラ	FT300	100546	C-1	平成	29	年	10 月
	山	代	第	2	分	寸	3	河	南		町	ラビット	P383S	301436	C-1	平成	22	年	7 月
	щ	14	ЯŦ		)J	131	4	淀			町	ラビット	P380S	1143	C-1	平成	4	年	7 月
							5	西	島		町	ラビット	P380S	1602	C-1	平成	8	年	7 月
	庄		Ź.	<u>,</u>		寸	6	加	茂		町	ラビット	P380S	1240	C-1	平成	5	年	6 月
3	/		ノ	,		[3]	7	桑	原		町	ラビット	P407AS	7877	B-3	昭和	60	年	6 月
							8	庄		I	町	ラビット	P303BS	2347	C-1	平成	2	年	6 月
							9	勅	使		町	ラビット	P380S	1969	C-1	平成	4	年	10 月
							10	松	Щ	ļ	町	ラビット	P328S	1314	C-1	平成	14	年	6 月
方	勅		使	5	ने	寸	11	二  子		塚	町	ラビット	P380S	1311	C-1	平成	6	年	6 月
							12	宇	谷	1	町	ラビット	P380S	1147	C-1	平成	4	年	7 月
							13	栄	谷	I	町	ラビット	P381S	1168	C-1	平成	10	年	6 月
							14	横	北		町	ラビット	P382S	2618	C-1	平成	18	年	6 月
	東	谷	. [		分	寸		塔	尾		町								
面	/\C	<b>∠</b> Д'			JJ	131	15	柏	野		町	ラビット	P303BS	2056	C-1	昭和	63	年	10 月
								須	谷		町								
	-	合		Ī	計			15	隊				B-3	3 1台 /	C-1	14台			

	Ē	折 屌	易 分	) [	f		No.			配品	置場	易所			ポンプ名	型式名	製造番号	級別	I	取得	手	月	
							1	Щ	中	温	泉	我	谷	町	シバウラ	FT300M	102536	C-1	令和	2	年	10	月
	山	中	第	1	分	寸	2	Щ	中	温	泉	栢	野	町	トーハツ	V20B	985	C-1	昭和	59	年		
第							3	Щ	中	温	泉	菅	谷	町	トーハツ	V2001	1332	C-1	平成	14	年		
	山	中	第	2	分	寸	4	Щ	中	温	泉	下	谷	町	ラビット	P383	302165	C-1	平成	26	年	5	月
	I	Т	ЯŦ	۷	Ŋ	ज	5	Щ	中礼	昷 泉	IJ	おろ	5 ぎ	町	ラビット	P382S	2410	C-1	平成	17	年		
4							6	Щ	中	温	泉	塚	谷	町	ラビット	P383M	301582	C-1	平成	23	年	6	月
	山	中	第	3	分	寸	7	Щ	中	温	泉	上	原	町	ラビット	P382M	2846	C-1	平成	19	年	6	月
	Щ	-1-	Ж	J	)J	[3]	8	Щ	中	温	泉	中	田	町	ラビット	P382	2889	C-1	平成	19	年	6	月
方							9	Щ	中	温 爿	泉 長	を	田	町	トーハツ	V2001	8031	C-1	平成	8	年		
							10	山	中 温	泉	<b>滝</b> •	中)	車 原	町	トーハツ	V2001	8483	C-1	平成	9	年		
							11	山	中	温身	泉音	生	谷	町	トーハツ	V15A	4549	C-1	昭和	55	年		
面	山	中	第	4	分	寸	12	山	中	温	泉	今	立	町	ラビット	P380	1241	C-1	平成	5	年		
							13	山	中	温	泉	荒	谷	町	ラビット	P380	1303	C-1	平成	5	年		
							14	山	中	温	泉	大	土	町	ラビット	P380	1155	C-1	平成	4	年		
	<u>{</u>	<u></u>		į	<u></u>					14	隊						C-1	14台					
	総		合		計					86	隊					B-3	17台 /	✓ C-1	69台	,			

# 2 水 利



公設防火水槽

# (1) 地区別消防水利状況一覧表

令和7年4月1日 現在

			消	防水	利
	水利別		消	防 火	合
方面/ 地区別			火	水	計
上巴 (二)	J		栓	槽	
	大型	音 寺	307	54	361
	橋	立	105	25	130
第	南	郷	145	23	168
1 方 面	111	木	74	23	97
面	11	谷	86	5	91
	塩	屋	29	4	33
	小	計	746	134	880
	片口	山 津	150	15	165
	作	見	253	40	293
第	金	明	79	31	110
第 2 方 面	湖	北	73	23	96
面	動	橋	114	24	138
	分	校	91	30	121
	小	計	760	163	923
	Щ	代	320	30	350
<del>///</del>	別	所	55	5	60
第 3 方 面	戶	Ė	107	11	118
方	勅	使	86	21	107
囬	東名	口~	44	10	54
	小	計	612	77	689
	西	谷	53	11	64
第	温	泉	108	14	122
第 4 方 面	河	南	135	28	163
面	東	谷	24	4	28
	小	計	320	57	377
合	計		2,438	431	2,869

# (2) 基準水利状況一覧表

令和7年4月1日 現在

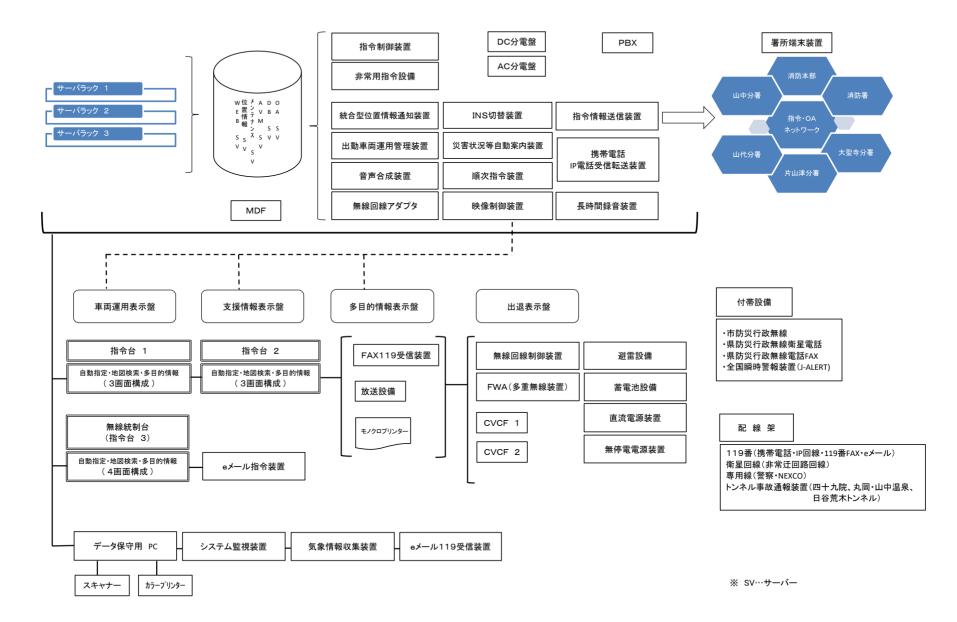
	地域別	基準数合計	消火栓	消火栓以外	令和7年4月] 不足	日 現在     充足率
	加賀市全域	1,349	701	477	171	87
市	大聖寺地区	155	90	52	13	92
街	片山津地区	264	132	94	38	86
地	山代地区	149	99	33	17	89
	山中地区	124	63	50	11	91
	塩屋地区	40	23	14	3	93
	三木地区	58	31	24	3	95
	三谷地区	37	27	4	6	84
₩:	南郷地区	54	22	17	15	72
準市	橋立地区	58	17	34	7	88
街地	金明地区	67	29	32	6	91
]	湖北地区	68	28	27	13	81
	分校地区	60	25	25	10	83
	庄地区	86	59	18	9	90
	勅使地区	45	16	21	8	82
	東谷口地区	43	22	15	6	86
	その他の地域	41	18	17	6	85

# 3 通信・気象

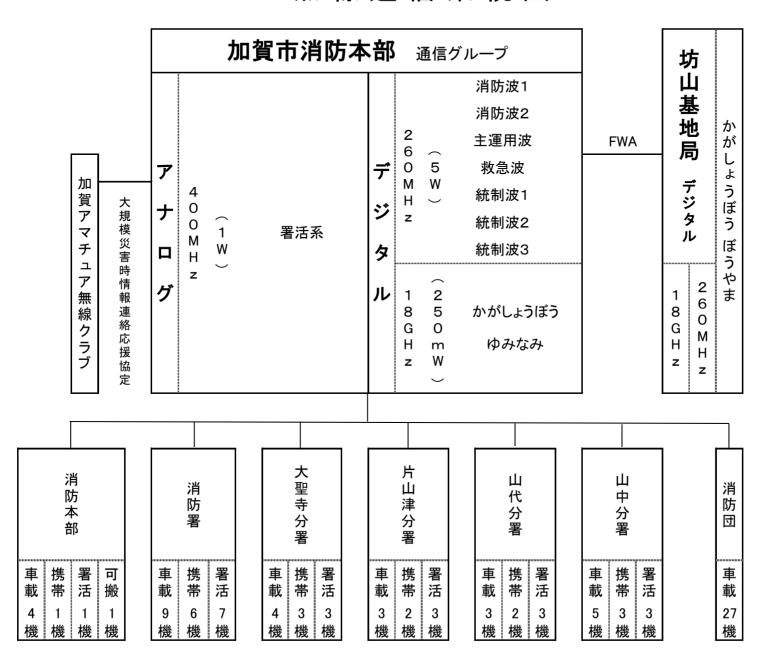


高機能消防指令システム

#### 高機能消防指令システム系統図



# 無線通信系統図



施設名	数量	施設の内容
無線統制台	1台	無線統制、管理監視制御卓により基地局設備を監視、遠隔装置、卓上型移動無線装置を装備
指令台	2台	119番受付から各署への出動指令、消防車、救急車の無線通信、医療機関等への連絡、災害事案の処理及び支援業務の操作が119番通報輻輳時にモード切替により3台の受付が可能
自動出動指定装置	3台	出動隊の自動編成・署所選択・自動指令・事案管理等指令システム自動化機能を制御
地図検索装置	3台	災害地点決定までの検索、各種地図表示
多目的情報端末	3台	指令台・無線統制台に搭載し各種消防活動支援情報を表示
指令制御装置	1台	指令台の回線制御、データ制御
非常用指令設備	1台	指令制御装置と同等機能を有し指令制御装置障害発生時の自動切替
統合型位置情報通知装置	1台	携帯電話・IP電話・固定電話からの119番通報の発信位置受信、自動出動指定装置・地図等検索装置に表示
映像制御装置	1式	マトリックススイッチャ、映像信号分配器、録画再生装置、遠隔制御器
車両運用表示盤	1面	署所端末装置・出動車両運用管理装置と連動、車両運用状況を表示
支援情報表示盤	1面	指令制御装置・自動出動指定装置・気象情報収集装置と連動、各出動件数・119番受付件数・気象情報を表示
多目的情報表示盤	1面	災害地点・災害状況・地図検索装置・その他映像装置等の表示
システム監視装置	1式	指令システムの監視機能、障害発生時の通知機能
指令情報送信装置	1式	出動指令情報等のデータを消防ネットワークで署所へ伝送
署所端末装置	5式	災害出動指令の受令、トーン指令・電話機指令・放送指令を自動受令
出動車両運用管理装置	1式	車両動態・車両位置情報を自動指定出動装置・車両運用表示盤に反映
音声合成装置	1式	指令・案内メッセージの音声合成
順次指令装置	1式	災害発生時、消防職員・団員及び関係機関に順次電話呼び出しによる案内を行う
eメール指令装置	1式	送信依頼された指令情報を予め登録されている連絡先に対してメール送信を行う
FAX119受信装置	1式	119番通報受信用FAXとして指令台と連動
eメール119受信装置	1式	eメールを利用した緊急通報メールを受信し専用端末装置に表示
災害状況等自動案内装置	1式	加入電話による災害・病院の問い合わせに対する自動音声案内
長時間録音装置	1台	119番通報・音声指令・無線交信等・指令台等で取り扱う全ての通話内容を自動及び手動制御で録音
気象情報収集装置	1式	各種気象情報自動観察・記録、指令システムとの連動
避雷設備	1式	商用電源から侵入する誘導雷サージあるいは接地雷サージによる破壊衝撃から指令システム設備を構成する各機器を保護
電源設備	1式	指令システム各装置の瞬断防止装置、無停電電源装置、直流電源装置、蓄電池設備より構成
消防ネットワーク設備	1式	高機能指令システム指令系LAN及び指令系WANを有機的に統合
県防災行政無線·FAX	1式	防災対策に係る県の総合情報通信基盤で県庁・県の出先機関・市町村・消防本部・防災 関係機関を地上系と衛星系で構成した通信回路
トンネル事故通報装置	1台	管内長大トンネル内の押ボタン式通報装置からの信号受信、制御装置により事故発生を表示
全国瞬時警報システム装置 (JーALERT)	1台	気象庁から送信される気象関係情報や内閣官房から送信される有事関係情報を人工衛 星を利用して瞬時に地方公共団体に伝達する装置

#### (2) 覚知別通報受信状況

令和6年1月1日~令和6年12月31日

党知種短	ıj 1	19	加入電話	駆付	専	用	白己骨细	事後聞知	FAX	メール	その他	合計
受付種別	固定※	携帯	72-0119	网区门	警察	高速	口口児小	事。[6] 24	119	119	-C 0710	
火 災	8	34	1					1			1	45
救 急	1, 479	2, 521	231	15	8	1	17				59	4, 331
救 助	6	32	3		4		3					48
その他 災 害	24	36	36	5	9		13					123
間違い	96	256									2	354
いたずら		1										1
訓練	546	133									1	680
試験	494	24							12	12		542
問い合わせ	73	198										271
転送したとき	2	36	1									39
その他	1	6	1									8
合計	2, 729	3, 277	273	20	21	1	33	1	12	12	63	6, 442

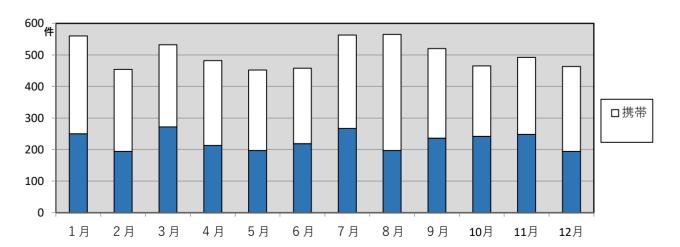
・火災、救急、救助、その他災害は再通報を含む。

・ 覚知種別その他:衛星電話、他消防本部から転送されたときなど

(3)119番月別通報受信状況

令和6年1月1日~令和6年12月31日

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
固定※	250	194	272	213	197	219	267	197	236	242	248	194	2, 729
携帯	310	260	260	269	255	239	296	368	284	223	244	269	3, 277
合計	560	454	532	482	452	458	563	565	520	465	492	463	6,006



※固定件数には I P電話からの入電件数も含まれています。

#### (4) 令和6年月別気象通報発令状況

<b>種別</b>	_	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
	大	雨				1		1	2	1					5
444	洪	水								1					1
警	大	雪													
	暴	風			1										1
報	暴月	重													
100	波	浪	2		2		1					1	1	2	9
	高	潮													
	大	雨		1	2	2	1	3	11	3	3	3	2	2	33
	洪	水						1	3	2	1		1		8
	大	雪	5												5
	強	風	7	6	10	1	4	2	2		1	4	8	9	54
	風	雪	4	2	4									3	13
注	波	浪	9	4	7	1	3	1	1		2	3	7	11	49
	高	潮									1				1
	濃	霧				2						1			3
意	自	計	8	4	7	1	1	6	10	11	6	7	6	10	77
\P\	乾	燥		2	3	3	5	4					1		18
	なた	ごれ													
		氷													
報	着	雪	4	1	1									3	9
	融	雪	2	2	2	1									7
	泵	計			3	2							2		7
	低	温	1	1											2
		波													
火災			9	4	7									8	28
合		十	51	27	49	14	15	18	29	18	14	19	28	48	330

※梅雨入り6月22日 梅雨明け8月1日

#### (5) 令和6年月別気象状況

(0)	·1μο <del>-</del> /.	1111762	N 1/1/10											
種別	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計 / 平均値
風速	最 大	20.8	21.7	23.2	16.4	24.2	18.1	20.4	15.1	26.9	17.9	24.0	18.9	
(m/s)	平均	2.2	1.9	2.1	1.2	2.3	1.6	1.9	1.2	1.3	1.3	1.7	2.4	1.8
	最高	15.5	20.6	21.0	27.4	30.8	34.8	38.7	38.6	37.4	31.3	25.1	17.4	
気温 (°C)	平均	4.7	5.8	6.9	14.9	18.1	23.2	27.5	28.6	26.6	19.2	11.9	5.8	16.1
( )	最 低	-1.9	-1.5	-1.8	1.5	6.4	12.9	21.0	21.1	16.3	7.7	1.9	-0.5	
湿度	平均	83.4	80.3	77.3	76.7	72.0	75.8	82.6	81.8	81.6	83.7	84.1	86.2	80.5
(%)	最 低	34.4	23.8	20.8	26.1	15.0	35.0	39.4	46.6	43.3	38.8	33.0	41.3	
最 多	·風向	南西	北東	南西	東北東	南南東	南南東	南西	北東	北東	北東	北東	南南東	
降水量	最大	23.5	42.0	42.5	41.0	91.5	55.0	62.0	99.0	21.5	53.0	87.5	34.5	
(mm)	合計	222.5	169.5	170.5	133.5	171.0	85.0	320.5	142.5	63.5	238.5	306.5	381.0	2,404.5

※加賀市消防本部独自のデータ

# IV 消防団



加賀市消防出初式

#### (1) 消防団組織一覧表

令和7年4月1日現在

		団 長	副団長	分団長	可公田目	班 長	〒和7年4 団 員	
	分団名 / 階級			刀凹区	副分団長	近 文	凹 貝	計
川り	質市消防団本部	1	4					5
第	方 面 長		(1)	-			0	(1)
	大聖寺第1分団			1	2	3	6	12
	大聖寺第2分団			1	1	6	22	30
1	大聖寺第3分団			1	1	3	6	11
	橋立分団			1	1	3	10	15
	南郷分団			1	1	3	11	16
方	三 木 分 団			1	1	3	8	13
	三 谷 分 団			1	1	3	9	14
<del></del>	塩 屋 分 団			1	1	3	10	15
面	小 計		(1)	8	9	27	82	126
第	方 面 長		(1)					(1)
	片山津分団			1	1	6	16	24
2	作 見 分 団			1	1	3	9	14
2	金 明 分 団			1	1	3	9	14
	湖北分団			1	1	3	10	15
方	動橋分団			1	1	3	9	14
	分 校 分 団			1	1	3	10	15
面	小 計		(1)	6	6	21	63	96
第	方 面 長		(1)					(1)
NT .	山代第1分団			1	1	6	11	19
3	山代第2分団			1	1	3	9	14
	庄 分 団			1	1	3	11	16
方	勅 使 分 団			1	1	3	8	13
	東谷口分団			1	1	3	10	15
面	小計		(1)	5	5	18	49	77
丛	方 面 長		(1)					(1)
第	山中第1分団			1	1	3	8	13
4	山中第2分団			1	1	3	10	15
方	山中第3分団			1	1	6	20	28
λJ	山中第4分団				1	3	5	9
面	小 計		(1)	3	4	15	43	65
	合     計	1	4	22	24	81	237	369
×: (	)は兼務を表す。	1	1		21	01	20.	000

※()は兼務を表す。

#### (2) 年齢別消防団員数

令和7年4月1日現在

階級年数区分	団 長	副団長	分団長	副分団長	班 長	団員	計
18歳~20歳						2	2
21歳~25歳						25	25
26歳~30歳						36	36
31歳~35歳					4	45	49
36歳~40歳			1	1	11	53	66
41歳~45歳			1	6	17	44	68
46歳~50歳			5	7	28	23	63
51歳~55歳		1	10	5	18	7	41
56歳~60歳		2	4	5	2	1	14
61歳 以 上	1	1	1		1	1	5
1111	1	4	22	24	81	237	369
平均年齢	61.0	58.8	52.0	49.5	46.4	36.3	40.7

#### (3) 在職年数別消防団員数

令和7年4月1日現在

階級年数区分	団 長	副団長	分団長	副分団長	班 長	団 員	計
~ 5年未満						83	83
5年~10年未満					8	78	86
10年~15年未満			1	3	19	49	72
15年~20年未満		1	3	11	26	21	62
20年~25年未満			6	7	22	5	40
25年~30年未満		1	9	3	6		19
30年以上	1	2	3			1	7
計	1	4	22	24	81	237	369

#### (4) 報酬等

(単位:円)

	団 長	副団長	分団長	副分団長	班長	団 員				
年報酬	82, 500	600 69,000 50,500			37,000	36, 500				
出動報酬		後害:8,000円/回・警戒:2,000円/回・訓練:2,000円/回 災害で4時間以下のとき:4,000円/回)								

### (5) 退職団員在職年数

令和6年4月1日~令和7年3月31日

年数区分/階級	団 長	副団長	分団長	副分団長	班長	団 員	合 計
~ 5年未満						2	2
5年~10年未満					1	6	7
10年~15年未満				1		2	3
15年~20年未満					1		1
20年~25年未満			2	3	2		7
25年~30年未満		1	2		1		4
30年以上		1	1		1		3
合 計	0	2	5	4	6	10	27

#### (6) 退職報償金支給状況

(金額単位:円)

	団	副	分	副	班	団			一人当り(平均)			
年 度	長	団長	団長	分団長	長	員	計	支給総額	年 数	支 給 額		
令和2年			6		6	6	18	6,953,000	15.7	386,278		
令和3年		1	2		3	4	10	3,439,000	13.6	343,900		
令和4年	1		2	1	2	7	13	5,405,000	17.2	415,769		
令 和 5 年		1	5		6	11	23	9,430,000	17.6	410,000		
令 和 6 年		2	5	4	6	8	25	11,012,000	18.0	440,480		

#### (7) 分団車庫一覧表

)	項目	所 在 地	種 別	構造	面積(㎡)	建築年月
	大聖寺第1分団	大聖寺永町33-11	車庫	木造瓦平屋建	68.3	平成21年 9月
第	大聖寺第2分団	大聖寺南町口3-3	車 庫	鉄筋コンクリート造 2 階建	142.7	平成24年 4月
	大聖寺第3分団	大聖寺下福田町1-2	車 庫	木造瓦平屋建	63.7	昭和63年11月
1	橋立分団	橋立町は6	車 庫	木造瓦平屋建	59.6	平成17年12月
方	南郷分団	上河崎町カ138-1	車庫	木造瓦平屋建	55.3	昭和63年12月
	三 木 分 団	三木町ト154-3	車庫	木造GL2階建	71.4	令和2年 3月
面	三 谷 分 団	曽宇町へ甲3-1	車庫	木造瓦平屋建	59.6	平成10年 3月
	塩 屋 分 団	塩屋町ハ7-3	車庫	木造瓦平屋建	46.3	平成 6年 3月
	片山津分団	片山津温泉七1-32	車庫	鉄骨造2階建	121.6	平成26年 3月
第	作見分団	作見町口110-1	車庫	木造瓦平屋建	63.3	平成25年 3月
2	金 明 分 団	小塩辻町1	車庫	木造瓦平屋建	59.5	平成22年 2月
方	湖北分団	柴山町よ64-1	車庫	木造瓦平屋建	59.5	平成28年 3月
面	動橋分団	動橋町ワ36-1	車庫	木造GL平屋建	62.9	令和2年 3月
	分 校 分 団	分校町ホ15-2	車庫	木造瓦平屋建	59.5	平成16年12月
第	山代第1分団	山代温泉桔梗丘3丁目47-2	車庫	鉄骨造2階建	113.7	平成27年4月
3	山代第2分団	別所町富士見丘12-4	車庫	木造瓦平屋建	46.3	平成 2年12月
方	庄 分 団	西島町力148	車庫	木造瓦平屋建	62.0	平成27年6月
	勅 使 分 団	勅使町ル41-4	車庫	木造瓦平屋建	49.7	昭和62年 3月
面	東谷口分団	水田丸町108-3	車庫	木造瓦平屋建	51.2	平成 5年 3月
第	山中第1分団	山中温泉菅谷町へ60	車庫	鉄骨瓦平屋建	38.5	平成8年11月
4	山中第2分団	山中温泉薬師町ム30	車庫	鉄筋コンクリート造 3階建 旧庁舎内	433.0	昭和39年11月
方	山中第3分団	山中温泉宮の杜1丁目5	車 庫	鉄骨瓦2階建	149.0	平成25年 5月
面	山中第4分団	山中温泉中津原町ハ5-1	車庫	鉄骨平屋建	27.5	昭和62年11月

### (8) 消防ポンプ車保有状況

令和7年4月1日現在

	 所 属	3/ 4 3/	車両番号		ポンプ	<b>张</b> 紀年 日 ロ
	所属	シャシ	中 門 笛 万	級別	製作所	登録年月日
	大聖寺第1分団	イスズ	800 さ 93 - 62	A-2	モリタ	平成 27年 11月 12日
	大聖寺第2分団	イスズ	800 さ 77 - 58	A-2	日 本 機 械	平成 22年 3月 5日
第	八至守第2万団	ニッサン	800 さ 82 - 72	(人員兼	兼資機材搬送車)	平成 24年 3月 30日
1	大聖寺第3分団	イスズ	800 さ 90 - 65	A - 2	モリタ	平成 26年 11月 17日
方	橋 立 分 団	日 野	800 さ 82 - 71	A-2	日本機械	平成 24年 3月 29日
	南 郷 分 団	イスズ	800 さ 99 - 46	A-2	モリタ	平成 29年 12月 3日
面	三 木 分 団	イスズ	800 す 2 - 81	A - 2	モリタ	平成 31年 3月 13日
	三 谷 分 団	イスズ	800 さ 80 - 29	A-2	モリタ	平成 23年 3月 11日
	塩 屋 分 団	イスズ	800 す 7 - 73	A-2	モリタ	令和 2年 10月 30日
	片 山 津 分 団	日 野	800 す 13 - 51	A - 2	モリタ	令和 5年 2月 8日
第	лығлы	トヨタ	800 さ 88 - 32	(人員兼	東資機材搬送車)	平成 26年 2月 20日
2	作 見 分 団	日 野	800 す 12 - 47	A-2	モリタ	令和 4年 8月 29日
方	金 明 分 団	イスズ	800 2 80 - 30	A-2	モリタ	平成 23年 3月 11日
	湖北分団	日 野	800 さ 85 - 75	A-2	モリタ	平成 25年 3月 22日
面	動橋分団	日 野	800 す 48	A - 2	モリタ	平成 30年 3月 29日
	分 校 分 団	イスズ	800 さ 77 - 56	A-2	モリタ	平成 22年 3月 1日
	山代第1分団	イスズ	800 す 18 - 83	A-2	日本機械	令和 6年 12月 5日
第	ш I( <i>Я</i> , 1 <i>Л</i> , Б	トヨタ	800 さ 91 - 62	(人員兼	兼資機材搬送車)	平成 27年 2月 24日
3	山代第2分団	イスズ	800 さ 97 - 03	A-2	日本機械	平成 29年 1月 26日
方	庄 分 団	イスズ	800 さ 90 - 66	A-2	モリタ	平成 26年 11月 17日
面	勅 使 分 団	イスズ	800 す 8 - 48	A-2	モリタ	令和 3年 2月 9日
	東谷口分団	イスズ	800 す 5 - 33	A-2	モリタ	令和 2年 2月 14日
第	山中第1分団	イスズ	800 さ 90 - 31	A-2	モリタ	平成 26年 10月 15日
4	山中第2分団	イスズ	800 す 10 - 01	A-2	モリタ	令和 3年 9月 7日
方	山中第3分団	イスズ	800 す 5 - 34	A-2	モリタ	令和 2年 2月 14日
	H 1 74 0 74 E	ニッサン	800 さ 85 - 96	(人員兼	東資機材搬送車)	平成 25年 3月 28日
面	山中第4分団	イスズ	800 さ 96 - 87	A-2	モリタ	平成 29年 1月 17日

#### (9) 消防団出動状況

令和6年1月1日~令和6年12月31日

区分	火災	風水害等	演習訓練等	広報·指導	特別警戒	捜索	その他	合計
出動回数	9	1	75	5	41	1	11	143
出動延人員	85	218	5,148	174	2,558	13	380	8,576

# 参考

旧加賀市消防と旧山中町消防の沿革

# 旧加賀市消防のあゆみ

	沿 革 史
年 次	
明治初期	大聖寺町に鳶が設置される。鳶人足43名
明治 4年 7月14日	廃藩置県により大聖寺県を経て江沼郡となる。1町134ヶ村
明治 11 年 1月	大聖寺町鳶を大聖寺町火消組の東組・西組の2組に編成する。組員106名
明治 15 年	動橋区に動橋村火消組が組員12名で設置される。
明治 21 年 9月 5日	塩屋村消防組が設置される。
明治 22 年 4月 1日	町村制が施行され、江沼郡1町134ヶ村を1町24ヶ村に統合する。
	大聖寺町・塩屋村・瀬越村・三木村・福田村・三谷村・南郷村・黒崎村・橋立村
	作見村・塩津村・篠原村・動橋村・分校村・山代村・庄村・勅使村・東谷口村
	山中村・河南村・西谷村・東谷奥村・那谷村・矢田野村・月津村
明治 22 年 4月 1日	
明治 22 年 7月10日	
明治 24 年 1月 5日	
明治 24 年 頃	庄村に村全域を区域とした鳶人足の組織が設置される。
明治 25 年	動橋村に村全域を区域とした動橋村消防組が組織される。
明治 26 年 4月	分校村に村全域を区域とした分校村消防組が組員30名で組織される。
明治 27 年 2月 9日	
明治 27 年 5月27日 明治 27 年 6月 1日	
明治 27 年 7月16日	
明治 27 年	片山津区に片山津消防組が設置される。
明治 28 年 1月	大聖寺町に公設大聖寺町消防組が組員86名で創設される。
明治 29 年 5月27日	
明治 31 年 9月 1日	
大正 2年 3月10日	
大正 2年12月	大聖寺町消防組に郡内で初めて蒸気ポンプを購入する。
大正 4年 8月21日	南郷村に公設南郷村消防組が組員30名で創設される。
大正 6年11月8日	篠原村に公設篠原村消防組が組員40名で創設される。
大正 6年12月25日	三谷村に公設三谷村消防組が組員30名で創設される。
大正 7年 1月25日	勅使村に公設勅使村消防組が組員34名で創設される。
大正 7年 3月	橋立村に公設橋立村消防組が組員28名で創設され、県下では松任町に次いで二番目に手引ガソ
	リンポンプを購入する。
大正 7年 4月 1日	
大正 7年 4月20日	
大正 7年 6月 2日	
大正 7年 6月10日	
大正 7年 7月 1日	
大正 8年 4月 1日 大正 13年 1月 5日	
昭和 3年 6月 1日	
昭和 5年 1月 1日	the state of the s
昭和 6年 7月	大聖寺町消防組に郡内で初めてフォードのポンプ自動車を購入する。
昭和 9年 2月24日	
昭和 10 年 7月 1日	
昭和 14 年 3 月 31 日	
昭和 14 年 4月 1日	勅令20号により警防団令施行される。
	大聖寺町警防団が創設される。 定員251名、実員247名
	塩屋村警防団が創設される。 定員 33名、実員 33名
	三木村警防団が創設される。 定員 38名、実員 38名
	三谷村警防団が創設される。 定員 34名、実員 38名
	南郷村警防団が創設される。 定員 60名、実員 60名
	橋立村警防団が創設される。 定員 40名、実員 40名
	篠原村警防団が創設される。 定員 30名、実員 30名
	動橋村警防団が創設される。 定員 39名、実員 42名
	分校村警防団が創設される。 定員 34名、実員 34名
	山代町警防団が創設される。 定員105名、実員102名

	年	次	内
昭和	14 年	4月1日	庄村警防団が創設される。 定員 30名、実員 34名
			勅使村警防団が創設される。 定員 35名、実員 35名
			東谷口村警防団が創設される。 定員 30名、実員 41名
			作見村・塩津村組合立の片山津警防団を創設、旧片山津・片山津温泉・塩津
			消防組を各々分団とする。 定員119名、実員119名
			瀬越村に初めて消防組織の瀬越村警防団を創設する。 定員30名、実員20名
			大聖寺町警防団に常備部が創設される。 定員13名、実員10名内外
			江沼郡消防組連合会を解散し、江沼郡警防団連合会が発足する。
昭和	17 年	10月25日	庄村が山代町に編入合併し、山代町警防団に統合組織する。
昭和	17 年	11月3日	作見村・塩津村が合併し片山津町が誕生、片山津警防団を片山津町警防団に組織改称する。
昭和	18 年	1月6日	片山津町警防団に作見分団を創設し4ヶ分団とする。
昭和	19 年	6月 1日	片山津町警防団に常備員を4名採用する。毎日2名が機関員として常駐する。
			山代町警防団に常備員を4名採用する。毎日2名が機関員として常駐する。
昭和	22 年	4月1日	動橋村は町制を施行し、動橋町警防団に組織改称する。
昭和	22 年	4月30日	勅令第18号により消防団令が施行され、警防団令が廃止される。
昭和	22 年	7月2日	
昭和	22 年	7月24日	
昭和	22 年	8月 7日	
昭和	22 年	8月13日	
			動橋町消防団に改組する。 定員 30名、実員 30名
昭和	22 年	9月 1日	
			定員152名、実員150名
		9月 9日	
		9月28日	
		9月29日	
昭和	22 年	10月1日	
			分校村消防団に改組する。 定員 30名、実員 30名
			橋立村消防団に改組する。 定員 30名、実員 30名
			瀬越村消防団に改組する。 定員 30名、実員 30名
BTI-C	a. 64		篠原村消防団に改組する。 定員 30名、実員 30名
	•	1月 1日	
	•	6月10日	
昭和	29 年	3月10日	大聖寺町に瀬越村が編入合併し、瀬越村消防団を大聖寺町消防団第5分団と改組する。 定員140名、実員124名
四刀手口	90 年	4 B 1 D	
		4月 1日 11月 3日	
		1月 5日	
		1月20日	
		4月1日	
바다가다	50 <del>T</del>	ェ/7 I H	方体が未山区が月山体町、柵八百匠し、万体竹柏め回来山刀回を月山体町柏め回第17回に収組 する。
四和	31 年	4月1日	
F111H	01 T	1/1 I H	片山津町消防団常備部設置に伴い、片山津温泉・片山津・塩津分団を廃止し7ヶ分団を4ヶ分団
			「一個語句情例因常聞的設置に作べ、「一個語画家 「「一個語》」「一個語句」「一句」「一句」「一句」「一句」「一句」「一句」「一句」「一句」「一句」「一
四和	33 年	1月 1日	
ецин	00	1/, 1 H	大聖寺地区を第1消防団とし、10ヶ分団に編成する。
			片山津地区を第2消防団とし、6ヶ分団に編成する。
			山代地区を第3消防団とし、4ヶ分団に編成する。
			分団総数20ヶ分団、団員総数532名
			連合団長に北出秀雄氏が就任する。
昭和	33 年	4月1日	
	,		35名の職員を以って発足する。
昭和	33 年	5月 1日	
		6月 1日	
	,		初代団長に北出秀雄氏が就任する。 分団総数21ヶ分団、団員総数411名
昭和	35 年	6月 1日	
	•		大聖寺消防署を加賀市消防署に、片山津消防署・山代消防署を片山津分署・山代分署に改組する。
昭和	37 年	5月1日	二代消防長に須谷良達氏が就任する。

	年	次	内
昭和		10月1日	
昭和	38 年	10月2日	消防職員の条例定数を38名に改正する。
昭和	39 年	4月1日	消防団員の条例定数を370名に改正する。
昭和	39 年	11月8日	加賀市消防署で任意により救急業務を開始する。
			加賀市ライオンズクラブより救急車の寄贈を受ける。
		12月25日	
昭和	41 年	3月29日	消防職員の条例定数を40名に改正する。
昭和	41 年	4月1日	
		1月20日	
		3月29日	
		11月3日	
		12月1日	
		6月23日	
昭和	46 牛	12月25日	
плжы	47 F	0 8 04 8	(いすず TXG50改 価格 12,750千円) 消防職員の条例定数を59名に改正する。
		3月24日	
哈和	47 平	4月 1日	がが、一次都の地に山へ南部方面を利設した質15名(先たする。 消防団員の定数を376名に改正する。
肥美⊓	10 年	4月 1日	
		4月29日	
		10月4日	
РЦЛН	10	10 )1 I H	合と締結する。
昭和	48 年	10月17日	
, p 11.	10	10 / 11	並びに覚書を締結する。
昭和	49 年	2月20日	
		3月20日	
			(鉄筋コンクリート造2階建、延べ455.5㎡・敷地面積919㎡・工費 12,750千円)
昭和	49 年	12月26日	各署に分散配置の119番専用回線を消防本部へ統合、通信指令室を設け一斉指令装置を購入し
			て通信施設の充実を図る。(工費 9,897千円)
昭和	50 年	3月26日	消防職員の条例定数を60名に改正する。
昭和	51 年	3月25日	昭和47年10月4日 防衛施設庁協定の周辺地域防火水槽41基の内、2基完成する。
		5月31日	
昭和	51 年	6月18日	
		11月3日	
		4月8日	
	•	3月17日	
		4月1日	
昭和	53 牛	5月16日	
四刀手中	E9 年	с П о П	(鉄筋コンクリート造2階建277.78㎡・敷地1,040.8㎡・工費32,200千円) 片山津本部分団並びに山代本部分団に普通ポンプ自動車を購入し、全分団に消防車の配備を完了
竹山	99 平	6月 2日	万山洋本部分団业のに山代本部分団に普通ホンノ目動車を購入し、主分団に相防車の配備を元 ] する。
収≴⊓	53 年	7月21日	
РЦЛН	99 T	1 /1 21 H	大聖寺本部分団を大聖寺第4分団、片山津本部分団を片山津第1分団
			片山津温泉分団を片山津第2分団、小塩辻分団を金明分団、柴山分団
			を湖北分団、山代本部分団を山代第1分団、山代温泉分団を山代第2
			分団、山代南部分団を山代第3分団とする。
昭和	54 年	4月 1日	
			条例改正により消防本部に課制度を施行する。総務課・消防課を設ける。
昭和	54 年	8月1日	福井県坂井郡芦原町と消防相互応援協定を締結する。
昭和	55 年	4月1日	加賀市消防本部組織に関する規則の一部改正により署長補佐制を施行する。
			加賀市消防団に関する規則の一部改正により本部司令を廃止する。
昭和	55 年	9月30日	加賀市消防署に初の小型動力ポンプ付水槽車Ⅱ型(10t級)を配備する。
			(消防庁補助事業 価格 18,860千円)
		10月1日	
		10月8日	
昭和	55 年	10月17日	
<u></u>			延べ2, 053. 082㎡・敷地面積5, 108. 557㎡)

4	手	次	内容
昭和 5	55 年	11月3日	元消防団本部司令 矢島 政氏が叙勲、勲6等単光旭日章を受章する。
昭和 5	56 年	4月29日	元消防団本部司令福村喜作氏が叙勲、勲7等青色桐葉章を受章する。
昭和 5	56 年	9月30日	加賀市消防署に初の救助工作車を購入配備する。(消防庁補助事業 価格 21,960千円)
昭和 5	56 年	11月3日	元消防長 須谷良達氏が叙勲、勲5等瑞宝章を受章する。
昭和 5	57 年	4月1日	消防職員の条例定数を70名に改正する。
			三分署に配置体制の救急車を消防署に集め、救急・救助業務の集中配備体制をスタートする。
昭和 5	57 年	4月25日	加賀市中央ロータリークラブよりショベルローター除雪車の寄贈を受け除雪体制が確立する。
昭和 5	57 年	7月30日	
		10月1日	
昭和 5	58 年	1月 5日	
			ンを新設竣工する。 (工費 15,500千円)
		9月30日	
昭和 5	58 年	11月9日	
n77.5	-0 F	0 11 00 1	
		3月28日4月1日	
		9月17日	
P直介日 5	99 4	9月17日	同述担並件イング 共用開始に行い、個开宗領北伯的組占と伯的状态心振励だり 前以正を神 結する。
昭和 6	50 年	1月30日	1 ···· / - v
	-	7月1日	
		4月29日	
		11月3日	
昭和 6	52 年	1月27日	片山津分署に当市で初めてCD-I型の消防ポンプ車を購入配備する。
			(防衛施設庁補助事業 価格 11,500千円)
昭和 6	52 年	11月15日	救急車の更新整備で、初めて4WD・ⅡB型を購入配備する。
昭和 6	52 年	11月30日	救急専用無線波を初めて採用整備する。 (工費 3,290千円)
		12月15日	
		11月3日	
		12月25日	
. , , , -		12月26日	
		4月1日	
		4月2日	
十八人	2 4	8月 5日	加賀市婦人防火クラブ創立10周年記念防火大会を開催する。 加賀市スポーツセンター・参加人員1,300名
亚岭	9 年	9月10日	
		11月3日	
		12月25日	
			(消防庁補助事業 日産ディーゼルP-AZ30D4WS 価格 92,494千円)
平成	3 年	4月1日	消防職員数74名となる。
平成	3 年	5月15日	加賀市防火協会創立30周年記念式典を開催する。加賀市文化会館、参加人員170名
平成	4 年	1月30日	化学消防車を更新整備する。 (防衛施設庁補助事業 価格 24,153千円)
平成	4 年	3月13日	
			(周波数 150.33MHZ。 工費 4,305千円)
平成	4年	4月 1日	
74:-12		4 🗆 🚓 =	消防団員の条例定数を334名に改正する。
		4月28日	
		5月14日	
		7月31日 10月1日	
		10月15	
		10月23日	
		11月30日	
		12月25日	
		4月1日	
		9月13日	
平成	5 年	10月1日	応急手当普及啓発活動を推進するため応急手当(普通・上級) 講習会を開始する。
平成	5 年	10月13日	救急救命士を養成開始、救急救命東京研修所へ職員を派遣する。

	年	次	内
平成	5 年	- 10月27日	第10回全国婦人消防操法大会に伊切町婦人消防隊が出場し、第9位に入賞する。
平成	5 年	- 11月18日	自治体消防制度45周年記念式典に参加する。東京ドームへ職・団員30名を派遣する。
平成	6 年	4月1日	消防職員数83名となる。
平成	6 年	- 7月29日	救急訓練用生体シミュレーション 1 体購入整備する。 (価格 4,491千円)
		1月18日	
		1月23日	
1 //	. ,	- / / -	(トヨタ ハイメディク 4 W D 消防庁補助事業 価格 34,711千円)
平成	7 年	4月1日	
		8月27日	
		8月29日	
		11月3日	
平成	7 年	- 12月25日	地震津波受発信装置設置される。 (消防庁補助事業 価格 12,978千円)
平成	8 年	3月31日	消防団全22ヶ分団の消防ポンプ自動車に消防無線機を設置する。
			(消防庁補助事業 価格 11,330千円)
平成	8 年	3月31日	消防団全22ヶ分団に防災救助資機材13品目を整備する。
			(消防庁補助事業 価格 25,527千円)
平成	8 年	4月1日	加賀市消防水難救助隊を組織し隊員8名で発足する。
平成	8 年	4月20日	消防団員44名特殊無線技士養成講習、全員資格取得する。講習2日間
平成	8 年	6月9日	加賀白山ロータリークラブより防災資機材運搬車両の寄贈を受ける。
平成	8 年	6月24日	消防職員の条例定数を94名に改正する。
平成	8 年	7月1日	加賀ケーブルテレビに消防情報提供サービス開始する。
平成	8 年	- 7月 9日	越前加賀みずといで湯の文化連邦災害時相互応援協定締結する。
			山中町・福井県三国町・芦原町・金津町・丸岡町
平成	8 年	9月1日	第7回加賀市防災総合訓練実施に伴い、友好都市災害時相互応援協定を締結する。
			新潟県新発田市
平成	8 年	9月6日	石川県下8市災害時の相互応援協定を締結する。
平成	8 年	11月1日	石川県航空消防防災準備室員に1名を派遣する。
平成	9 年	1月7日	ロシアタンカー重油漂着事故発生。加賀市対策本部を設置する。
平成	9 年	2月4日	救助工作車を更新整備する。(Ⅱ型 日野 消防庁補助事業 価格 49,852千円)
平成	9 年	2月6日	大型水槽車(10t級)を更新整備する。(三菱 防衛施設庁補助事業 価格27,089千円)
		4月1日	
平成	9 年	4月22日	
平成	9 年	4月27日	
		- 11月 3日	
		- 12月25日	
		2月2日	
平成	10 年	4月1日	
			携帯電話からの119番通報を小松市消防本部経由で受付開始する。
		4月29日	
		5月17日	
		5月23日	
		6月14日	
半成	10 #	8月25日	
7T#D-	10 -	. 10 🗆 00 🗀	株式会社大同工業・奥谷梨団地視察
		10月30日	
		- 1月10日	
半成	11 4	2月26日	
च चर	11 <i>E</i> r	: 4 🛭 1 🖂	増築 鉄筋コンクリート造3階建 敷地面積485㎡・延べ2,834㎡) 県下初の女性消防士1名誕生する。消防職員数94名となる。
		4月1日 5月30日	
十八	11 年	- 3月30日	・花座高速自動単国連石川県府的協議会主催の扱急教助訓練が、だ御前サービスエリアより稼行がで初めて本線を使用して実施される。参加車両台数44台 参加人員150名
₩ ==	11 左	6月21日	
		5 6月 21日 5 8月 2日	
		- 8月 2日	
		- 10 月 1 日	
		- 10 月 19 日	
		- 11 月 24 日 - 12 月 6 日	
十八人	11 4	- 14月 0日	工帳只で刈氷に「甲以畔町」が関注で40分。

年    次	内容
平成 11 年 12 月 31 日	コンピューター西暦2000年問題危機管理対策本部が設置される。
平成 12 年 1月31日	消防団緊急伝達システム整備する。 (消防庁補助事業 価格 28,350千円)
平成 12 年 2月24日	全職員を対象に「ストレッチング講習会」を開催する。
平成 12 年 3月29日	全職員を対象に「セクシャルハラスメント講習会」を開催する。
平成 12 年 3月31日	消防緊急通信指令システムを整備する。(防衛施設庁補助 価格 151,725千円)
	平成11年度事業で防火水槽を3基新設する。大聖寺西町・千崎町・山代温泉10区
平成 12 年 5月16日	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
平成 12 年 9月19日	
平成 12 年 10 月 10 日	
平成 12 年 10 月 16 日	
平成 12 年 11 月 15 日	
平成 12 年 12 月 3 日	
平成 12 年 12 月 13 日	,
平成 13 年 1月15日	
平成 13 年 1月24日	
平成 13 年 2月 8日	
平成 13 年 4月 1日	
	2人目の女性消防士が誕生する。消防職員数92名となる。
平成 14 年 4月 1日	
平成 15 年 2月14日	. , ,
T-7 15 E 0 E 5 E	(日産4WD 防衛施設庁補助事業 価格 25,100千円)
平成 15 年 3月 5日	
平成 15 年 4月 1日	
亚产 15 左 11 日 1日	る。 十二代消防長に松村勇一氏が就任する。
平成 15 年 11 月 1日	一八個的長に私代男―氏が就任する。   市機構改革に伴い消防本部の消防総務課、予防課を統合し、消防課とする。
平成 15 年 11 月 20 日	
平成 16 年 4月 1日	
平成 16 年 4月 29 日	
平成 16 年 11 月 3 日	
平成 17 年 4月 1日	
平成 17 年 4月 1日	
平成 17 年 9月30日	
.,,,	

# 旧加賀市の歴代消防長

歴 代	氏 名	就任年月日	退任年月日	備考
初代	林 理一	昭和33年 5月1日	昭和 35 年 5月 31 日	
_	山 田 清次郎	昭和35年 6月 1日	昭和37年4月30日	市助役兼任
二代	須谷良達	昭和37年 5月 1日	昭和43年3月31日	
_	山 田 清次郎	昭和43年 4月 1日	昭和 43 年 11 月 30 日	市助役兼任
三代	白 方 弘 蔵	昭和43年12月1日	昭和53年3月31日	
四代	児玉千秋	昭和53年 4月 1日	昭和54年3月31日	
五代	中島敏雄	昭和54年 4月 1日	昭和59年3月31日	
六 代	西田雅博	昭和59年 4月 1日	平成 2年4月1日	
七代	奥 埜 喜 一	平成 2 年 4 月 2 日	平成 4年3月31日	
八代	山下忠信	平成 4年 4月 1日	平成10年 3月31日	
九代	谷本直人	平成 10 年 4月 1日	平成13年 3月31日	
十代	山本瑞夫	平成 13 年 4月 1日	平成14年 3月31日	
十一代	下口 昭	平成 14 年 4 月 1 日	平成 15 年 10 月 31 日	
十二代	松村勇一	平成 15 年 11 月 1 日	平成 17 年 9月 30 日	

# 旧加賀市の歴代消防団長

歴 代	氏 名	就任年月日	退任年月日	備考
初代	北出秀雄	昭和33年 1月1日	昭和51年 6月13日	
二代	山岸喜平	昭和 51 年 6月 18日	昭和 52 年 3 月 25 日	
三代	井 村 康 一	昭和 52 年 4月 8日	平成 4年 11月 30日	
四代	中野金治	平成 4年 12月 25日	平成 9年 3月31日	
五代	辻 治重	平成 9年 4月 1日	平成 17年 3月31日	
六 代	川下勉	平成 17 年 4月 1日	平成 17年 9月30日	

# 旧山中町消防のあゆみ

	л <del>т</del> н т
<i>F</i> ∨ <i>L</i> .	<u>净</u>
年 次	<b>内</b>
慶応 元 年 (1865年)	村火消として「イ組・口組」の二組に分け、組織する。
明治 18 年 3月20日	手押ポンプ1台を購入後、山中消防組を組織する。
明治 24 年	消防記念碑を建立する。(現在、東山神社横)
明治 31 年 3月26日	県令28号を以て、消防組規則及び施行細則公布と同時に新式飛行機型ガソリンポンプ車1台
	及び組員50名を以て組織編成する。
大正 9年 1月14日	
大正 9年 5月	鈴木式25馬力ロータリーポンプ車を購入する。
大正 14 年 9月	小沢式12馬力ロータリーポンプ車を購入する。
大正 14 年 10 月	消防互助会を設置する。
大正 15 年	予算において組員退職慰労金を申請し、10年以上の勤続者に対して実施する。
昭和 2年 4月	組の編成替を申請し部制の認可を得て小頭1名増員する。 鉄骨望火台を建立し、消防紀功碑を移転再建する。(現在の薬師町)
昭和 3年 6月	
昭和 4年	消防手10名増員する。 山中温泉街大火となる。(焼失戸数852棟、損害額6,000千円、り災組員41名)
昭和 6年 5月 7日	
昭和 6年12月 昭和 7年 5月	レオー85馬力ポンプ自動車を購入する。 小頭2名増員し消防組を3部制とする。 (組員61名)
昭和 7年 6月	四和6年の大火で焼失したポンプ置場等を新築し、不足各機具の充実に努める。
昭和 8年	退職幹部及び組員を以て、予備消防隊を編成する。
昭和 10 年 5月	返職料前及い組員を以て、「備用的跡を構成する。 インターナショナルポンプ自動車(85馬力)を購入する。
昭和 10 年 5月	西谷村字枯淵大火となる。
昭和 11 年 6月	フォードトラック自動車を購入、鈴木ガソリンポンプ積載自動車を製作する。
昭和 13 年 5月22日	
昭和 14 年 1月24日	
昭和 14 年 3 月 8 日	
昭和 14 年 4月 1日	
昭和 16 年 12 月	湯の出町の漆器産業陳列館一階を警防団本部とする。
昭和 20 年 8月25日	
昭和 21 年 5月15日	
昭和 22 年 4月30日	
昭和 22 年 10 月 2 日	
昭和 24 年 6月 4日	1ヶ分団増設し、消防ポンプ自動車長野二段式タービン車を購入し配置する。
昭和 26 年 5月 7日	本年より、大火記念日に町内自衛消防隊消火栓放水競技大会を実施する。
昭和 29 年 12 月 1 日	現在の薬師町に消防団庁舎を新築する。(木造2階建、延べ231㎡、工費750千円)
	豊田式小型四輪自動車ポンプを購入する。
昭和 30 年 4月 1日	町村合併促進法に基づき、1町3村が合併し山中町となる。(山中町、河南村、西谷村、東谷奥村)
	山中町消防本部を設立し、町長 田向 一太朗氏を職務執行者として消防長とし、署長以下
	8名にて消防署も発足する。(消防司令長1名・消防士長2名・消防士6名)
昭和 30 年 4月28日	山中町消防団が、町村合併による消防団の統合により、1団 6ヶ分団114名にて編成する。
	初代消防団長 新井 長作氏が就任する。
昭和 30 年 5月 5日	
昭和 32 年 9月	消防専用中短波無線電話基地局1・移動局2で開設する。
昭和 35 年 10 月 14 日	第二代消防団長 田守 正哉氏が就任する。
昭和 38 年 1月	38豪雪となる。
昭和 38 年 4月 1日	
昭和 39 年 11 月 25 日	
昭和 40 年 5月12日	
昭和 41 年 11 月 18 日	屈折梯子付ポンプ自動車15m級を購入し、消防署に配置する。(8,670千円)
	日本損害保険協会より、消防ポンプ自動車が寄贈され消防署に配置する。
昭和 42 年 5月 5日	消防長事務取扱 町長 桂田 又作氏が就任する。
昭和 42 年 9月30日	消防職員を6名増員し、定員14名とする。
昭和 43 年 7月 1日	消防職員を2名増員し、定員16名とする。
昭和 43 年 5月	石川県より救急車が寄贈され、消防署に配置する。
昭和 43 年 8月	小型動力ポンプ1台を滝・中津原器具庫に配置する。
昭和 43 年 9月	消防ポンプ自動車1台を購入し、消防署に配置する。
昭和 45 年 3月16日	消防職員を2名増員し、定員18名とする。

年		次	内
昭和 46	年	5月 5日	
昭和 46	年	11 月	超短波無線機2基購入し、屈折梯子車・第2分団車に配置する。
		12月26日	
		9月 5日	
		3月23日	
		3月30日	
昭和 49			四輪駆動車を購入し、指令車として消防本部に配置する。 (1,550千円)
		6月 7日	
昭和 50			上原漆器工業団地に資材器具庫を新築する。
		9月16日	
		3月23日	
	•	12月23日	
		2月22日	
		8月29日	
		9月2日	
		10月29日	
		10月30日	
		11月1日	
		10月30日	1
		12月8日	
		4月 1日	
		4月29日	
		2月12日	
			(鉄筋3階建、延べ1,110.82 ㎡、工費196,000千円)
昭和 58	年	5月 5日	消防長事務取扱 町長 上出 弘氏が就任する。
昭和 58	年	9月1日	水力発電施設周辺地域県費交付金にて指令車を購入し、消防本部に配置する。 (2,930千円)
昭和 58	年	10月1日	山中・河南・若美弥保育所幼年消防クラブを発足する。
昭和 59	年	4月1日	全国消防協会に加入する。
昭和 59	年	4月29日	元消防団 第2分団分団長 江野 外義氏が、勲七等青色桐葉章を授章する。
昭和 60	年	4月1日	上原漆器団地少年消防クラブを発足する。
昭和 60	年	4月29日	元消防団 第2分団分団長 出口 國松氏が、勲七等青色桐葉章を受章する。
昭和 60	年	8月8日	(財)日本消防協会より広報車が寄贈され、消防本部に配置する。(1,100千円)
昭和 60	年	11月9日	国庫補助により16m級屈折梯子付消防ポンプ自動車を更新する。(43,400千円)
昭和 61	年	9月12日	防災まちづくり事業により、加美谷台地区に第4分団車庫を新築する。(2,950千円)
昭和 61	年	12月12日	小型動力ポンプを購入し、日の出団地に配置する。
昭和 62	年	6月 5日	(財)日本防火協会より、山中町連合婦人少年幼年消防クラブに防火号が寄贈される。
昭和 62	年	11月30日	防災まちづくり事業により、中津原町に第5分団車庫を新築する。(2,700千円)
昭和 63	年	12月8日	国庫補助により、救助資機材を購入する。 (5,980千円)
平成 元	年	3月8日	
平成 元	年	4月29日	
平成 元	年	12月22日	
平成 2	年	2月9日	
			に配置する。 (9,400千円)
		2月 5日	
平成 3	年	3月30日	
		_ =	ポンプ)が寄贈され、復元修理し、大火記念資料として展示する。(600千円)
	•	7月8日	
平成 3	年	8月22日	
- ·	<u>_</u> .	10 5	が寄贈される。故田守 正哉氏が、死亡叙勲 従五位勲四等瑞宝章を受章する。
		10月1日	
		11月8日	
		12月17日	
		4月1日	
		8月25日	
		7月18日	
		10月1日 11月12日	
一一,000	4	11月12日	日本損害保険協会より救助工作単の奇贈され、特別で鼻が6,000十円を加え、特別艤装工事 及び装備の充実を図り、消防署に配置する。

年 次	内 容
平成 6年 3月25日	消防職員2名増員し、条例定員28名とする。
平成 6年 10月 1日	第四代消防団長 塚田 謙二氏が就任する。
平成 6年11月10日	元消防団 第5分団分団長 阿慈知 薫氏が、勲七等青色桐葉章を受章する。
平成 7年 4月29日	元消防署 署長(司令長) 西田 幸雄氏が、勲六等瑞宝章を受章する。
平成 7年 6月 1日	中津原保育所幼年消防クラブを発足する。
平成 8年 3月15日	
平成 8年 3月29日	
平成 8年 4月 1日	
平成 8年 4月29日	
平成 8年10月1日	
平成 8年12月8日	
平成 9年 7月25日	第45回石川県消防ポンプ車操法大会に第3分団が出場する。
平成 9年 8月 2日	元消防団 本部分団分団長 故荒木 武雄氏が、死亡叙勲 勲六等瑞宝章を受章する。
平成 9年 8月12日	分庁舎防災サイレン吹鳴装置を役場本庁舎に移設する。
平成 9年 9月 5日	自治宝くじ助成により小型動力ポンプを購入し、杉水町に配置する。
平成 9年11月1日	消防団員等公務災害補償等基金助成により、防火衣85着、シコロ付安全帽85個を購入し、
	全団員に貸与する。 (1,400千円)
平成 9年11月25日	国庫補助により、消防ポンプ自動車BD-I型2台を購入し、第2分団と第4分団に配置する。 (23,100千円)
平成 10 年 1月 1日	
平成 10 年 3月19日	
	立式テントが寄贈される。
平成 10 年 5月17日	自治体消防50周年記念パレードに第2分団車で参加する。
平成 10 年 8月20日	昭和60年式16m級屈折梯子付消防ポンプ自動車のオーバーホールを実施する。
	(12,900千円)
平成 10 年中	山中町消防本部発足以来、初の無火災の年となる。
平成 11 年 1月 4日	毎年1月5日に実施としていた消防出初式を本年より変更する。
平成 11 年 2月 8日	(財)日本消防協会より、山中町消防団に竿頭綬が授与される。
平成 11 年 3月 4日	国庫補助により、高規格救急車を購入し、消防署に配置する。 (37,900千円)
平成 11 年 4月 1日	救急救命士3名で、高規格救急車の運用を開始する。
平成 11 年 4月29日	元消防団 第2分団分団長 中嶋 榮博氏が、叙勲 勲六等瑞宝章を受章する。
平成 12 年 4月 3日	消防長事務取扱 町長 田中 實氏が就任する。
平成 12 年 5月30日	庁舎施設の修繕及び改修工事を実施する。(高圧線取替、キュービクル屋根修繕、浴室シャワー 改修)(1,170千円)
平成 12 年 8月10日	四輪駆動車を購入し、指令車として消防本部に配置する。 (5,270千円)
平成 12 年 11 月 7日	民間防火組織等の防火・防災普及啓発推進助成事業により、消火訓練用放水器具、模擬消火訓練装置を購入する。(610千円)
平成 12 年 9月 1日	消防団強化事業により、夏用アポロキャップ77個・ヘルメット55個・革手袋50双を購入
	する。 (700,000円)
平成 12 年 10 月 3日	救助資機材を一部更新する。(大型油圧スプレッダー・カッター)(4,710千円)
平成 13 年 4月 1日	
	第五代消防団長 山本 勇氏が就任する。
平成 13 年 10 月 17 日	庁舎施設改修工事を実施する。(キュービクル取替)(6,250千円)
平成 14 年 4月 1日	第四代消防長 勘崎 栄一氏が就任する。
平成 14 年 6月20日	消防庁舎内エアコン新設する。(事務所・待機室・通信指令室)(2,310千円)
平成 14 年 7月 9日	民間防火組織等の防火・防災普及啓発推進助成事業により、心肺蘇生訓練用人形 2 体購入する。 (600千円)
平成 15 年 9月25日	県費補助により、ハイブリッド車用大型油圧救助器具を購入する。(絶縁コンビツール・3段 ストロークラムシリンダー・5m延長ホース)(2,550千円)
平成 15 年 9月29日	(財)消防試験研究センター石川県支部より補助を受け、小型動力ポンプB-3級を更新し消防団に配置する。(950千円)
平成 16 年 1月 3日	(財) 救急振興財団より補助を受け、自動体外式除細動器(二相波形式)を購入する。 (2,150千円)
平成 16 年 3月26日	
平成 16 年 4月 1日	
平成 16 年 11 月 24 日	自主防災組織育成事業により小型動力ポンプB-3を購入し、山中町に配置する。(1,010千円)

年	次	内 容
平成 17 年	1月21日	
		用各1基)、感染防止用シールド500枚、応急手当講習テキスト500冊が寄贈される。
平成 17 年	3月14日	県費補助により車載型無線電話装置(移動用10W)を購入し、広報車車載無線機を更新する。
		(500千円)
平成 17 年	3月27日	女性消防隊による安全で災害に強い地域づくり推進事業によりD-1級小型動力ポンプ2台を購入
		し、四十九院町婦人防火クラブ、加美谷台婦人防火クラブに配置する。また、同事業により活動服
		広報用アーチ、視聴覚機材を購入する。
平成 17 年	9月27日	消防防災施設等整備費補助金事業により、災害対応特殊消防ポンプ自動車(CD-I型)を整備
		(更新) する。 (長野ポンプ(株)製・ダブルサイドプルタイプ吸菅巻取り装置・加納式電動ホース
		カー・クラスAフォーム自動混合装置搭載・高圧ナトリウムランプ・動力フロントウインチ装備・
		シャシ日野デュトロPD-XZU378M)(32,643千円)
平成 17 年	9月30日	山中町を廃止する。

# 旧山中町の歴代消防長

歴 代	氏 名	就任年月日	退任年月日	備 考
初代	細 野 晋 治	平成 4年 4月 1日	平成 8年3月31日	
二代	石 蔵 博 敏	平成 8年 4月 1日	平成 12年 3月 31日	
三代	出口数夫	平成 12 年 4月 1日	平成 14年 3月 31日	
四代	勘崎栄一	平成14年 4月1日	平成 16年 3月 31日	
五 代	末 一夫	平成 16 年 4月 1日	平成 17年 9月 30日	

# 旧山中町の歴代消防団長

歴 代	氏 名	就任年月日	退任年月日	備考
初代	新井長作	昭和30年 4月28日	昭和 35年10月 - 日	
二代	田守正哉	昭和35年10月14日	平成 3年8月22日	
三代	山下邦男	平成 3年10月 1日	平成 6年9月30日	
四代	塚田謙二	平成 6年10月 1日	平成 13年 3月 31日	
五代	山 本 勇	平成 13年 4月 1日	平成 17年 9月 30日	